

櫻井徳太郎文庫 抜刷

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1	宮田 登	ミヤタノ	農村の復興運動と民衆宗教の展開	『岩波講座 日本歴史』近世5	1977年2月	1	1	1		
3	2	津田 秀夫	ツタヒ	寛政改革	要チェック『岩波講座 日本歴史』	要チェック	1	1	2		
3	3	和歌森 民男	ワカモリタ	「地方史研究」の再検討 ―『常陸国風土記』行方郡条の故地をたずねて―	「地方史研究」 169号	1981年2月	1	1	3		
3	4	大石慎三郎・芳賀登・宗田一	オオイシシ	シンポジウム風俗史学への提言	「風俗」 第20巻第1号	要チェック	1	1	4		
3	5	地方史研究協議会	チホウシ	一九七八年度第二十九回地方史研究協議会大会 共通論題 都市の地方史―生活と文化―研究発表要旨	※※※※	1978年10月	1	1	5		
3	6	窪 徳忠	クボト	台湾の土地公信仰と沖縄	星博士退官記念『中国史論集』	1978年1月	1	1	6		
3	7	中尾 堯	ナカオタ	題目講の機能と性格 ―池上本門寺の「お召し講」をめぐって―	久保正文博士喜寿記念論文集編集委員会編『宗教社会学とその周	1975年9月	1	1	7		
3	8	竹内 道雄	タケウチミ	一九六三年の歴史学界	「史学雑誌」 第73編 第5号	1963年	1	1	8		
3	9	佐久間 惇一	サクマジュ	消えさりゆく三面の民俗Ⅱ	「蒲原」 第45号 継志会刊	1977年10月	1	1	9		
3	10	大島 建彦	オオシマタ	書評 佐竹昭広著『民話の思想』	「文学」 42巻6号	※※※※	1	1	10		
3	11	北見 俊夫	キタミト	奄美民俗の地位	九学会連合年報「人類科学」28 “南島”―奄美の総合調査に向けて―	1976年3月	1	1	11		
3	12	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	野麦街道の交通伝承 ―第一報・その概要報告―	「信濃」 第32巻第1号 通巻第361号	1980年1月	1	1	12		
3	13	白水 繁彦	シラミズシ	「地域社会の変化と主婦の活動」―長崎県五島列島の事例を中心に―	「高千穂論叢」 昭和55年度(一)	1980年	1	1	13		
3	14	石川 純一郎	イシカワジュ	口寄せ巫女の伝承 ―八戸市周辺の場合―	「国学院大学日本文化研究所紀要」 第34輯	1974年9月	1	1	14		
3	15	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	輸送機関変遷史研究への一礎石 ―近世における人担輸送機関の性格把握をめぐって―	林英夫・山田昭次編『幕藩制から近代へ』	1979年12月	1	1	15		
3	16	五十嵐 富夫	イガラント	米穀非生産地帯における白井米穀市場の成立と展開 ―十石街道における上・信間の米穀流通を中心として―	「信濃」 第32巻第1号 通巻第371号	1980年11月	1	1	16		
3	17	中野 豈任	ナカノガ	新潟県における骨堂 ―中世庶民信仰資料として―	「新潟史学」 第12号	1979年11月	1	1	17		
3	18	山下 欣一	ヤマシタキ	奄美のユタの呪詞と関連する説話群について	「昔話 研究と資料」 1974年版 第3号	1974年	1	1	18		
3	19	三宅 明正	ミヤケア	第一次大戦後の重工業大経営労働運動 ―一九二〇年八幡製鉄所大争議を中心に―	「日本史研究」 197号	1979年1月	1	1	19		
3	20	大島 建彦	オオシマタ	お伽草子『をこぜ』の背景	『日本文学の伝統と歴史』	※※※※	1	1	20		
3	21	尾張国郡司百姓等解文	オウリノクニ	(「尾張国郡司百姓等解文」)	(ガリ版)	※※※※	1	1	21		
3	22	大島 建彦	オオシマタ	学灯 民俗調査の回顧と展望	「東洋」 9巻6号	※※※※	1	1	22		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	23	伊藤 唯真	イトユ	『師守記』にみる中世葬祭仏教 一墓・寺・僧の相互関係を中心として一	「鷹陵史学」3・4合併号 森鹿三博士古稀記念特集	1977年7月	1	1	23		
3	24	田中 久夫	タナヒ	地藏信仰と平清盛	横田建一先生還暦記念『日本史論叢』		1	1	24		
3	25	小松 和彦	コマツカ	護法信仰論覚書 一病氣治療儀礼における物怪と護法	「季刊現代宗教」5号	1976年6月	1	1	25		
3	26	鶴見 和子	ツルミカ	おくれたきたものの科学技術革命への寄与 一日本と中国の場合一	※※※※	※※※※	1	1	26		
3	27	沖本 常吉	オキモツ	祀るに理なき神	「山口県地方史研究」39号	1978年6月	1	1	27		
3	28	宮田 登	ミヤタノ	「世直し」の原義 一歴史学と民俗学の接点から一	竹田聴洲博士還暦記念『日本宗教の歴史と民俗』	1976年12月	1	1	28		
3	29	高岡 功	タカオカイ	越後桑取谷の祭日・里神楽と民俗 一名立谷との比較から一	「頸城文化」37号	※※※※	1	1	29		
3	30	大島 建彦	オオシマタ	「やまとことば」の伝承	大修館書店『月刊言語』第10巻第6号	1981年6月	1	1	30		
3	31	五十嵐 富夫	イカラシト	信州中馬の上州出現とその展開 一中山道を中心として一	『群馬県史』第12号	1980年9月	1	1	31		
3	32	大江 志乃夫	オオエシ	時評 実践をとおしての政治理論の反省	「思想」1961年2月号	1961年2月	1	1	32		
3	33	半田 康夫	ハンダヤ	傀儡子から役者へ 一豊前北原芝居の研究一	「大分大学学芸学部研究紀要」第10号(人文・社会科学)A集	1961年3月	1	1	33		
3	34	藤野 保	フジノタ	幕末の藩政治と維新への対応形態	「九州文化研究紀要」第14号	1969年3月	1	1	34		
3	35	和歌森 太郎	ワカモリタ	佛名會の成立	「国民精神文化」第8巻第10号	※※※※	1	1	35		
3	36	高田 實	タカタミ	回顧と展望 日本史(中世)	「史学雑誌」第75編 第5号	※※※※	1	1	36		
3	37	中野 卓	ナカノタ	商業経営の主体 一商家とその同族組織	「社会経済史学」第31巻第6号	1966年	1	1	37		
3	38	大江 志乃夫	オオエシ	大久保政権と日本資本主義	「日本史研究」87号	※※※※	1	1	38		
3	39	津田 秀夫	ツダヒ	「世直し」の社会経済史的意義	高橋幸八郎・古島敏雄編『近代化の経済的基礎』岩波書店	1968年4月	1	1	39		
3	40	芳賀 幸四郎	ハガコ	日本における禅文化	筑摩『禅』4巻	1968年2月	1	1	40		
3	41	宮原 兎一	ミヤハラウ	「歴史教育」における朝鮮	「歴史教育」3月号	1966年3月	1	1	41		
3	42	江守 五夫	エモリイツオ	明治期模範村と老農の研究(その一)	「法律論叢」第41巻1号	※※※※	1	1	42		
3	43	松原 秀明 担当	マツハラヒ	昭和四十二年図書館参考事務控簿	「ことひら」第23号	※※※※	1	1	43		
3	44	高木 俊輔	タカギシュ	戊申内乱期における草奔諸隊 一相楽総三隊の分析一	「地方史研究」第60号	※※※※	1	1	44		
3	45	米地 実	ヨネチミ	明治末期の神社整理 一長野県における通牒等を中心として一	「法学研究」第41巻第9号	※※※※	1	2	1		
3	46	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	村の修験者	『江戸と地方文化』(一) 文一総合出版	1977年10月	1	2	2		
3	47	櫻井 徳太郎	サクライト	総説 一柳田國男の神道論をめぐって一	『講座日本の民俗宗教』1神道民俗学 弘文堂	1979年9月	1	2	3		
3	48	櫻井 徳太郎	サクライト	総説 一民俗宗教論をめぐって一	『講座日本の民俗宗教』5民俗宗教と社会 弘文堂	1980年2月	1	2	4		
3	49	一志 茂樹	イツシ	わが国における圍場整備事業と「地方史研究」	「信濃」第29巻第3号 総巻463号	1977年3月	1	2	5		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	50	波平 恵美子	ナミラエ	勝本浦・聖母神社祭について ―その象徴的構造分析と意味―	「季刊人類学」 8巻2号	1977年	1	2	6		
3	51	中村 雅俊	ナカムラマ	隔夜スル法師 ―十三仏信仰伝播者の問題―	「仏教と民俗」 第17号	1981年5月	1	2	7		
3	52	木村 博	キムラヒ	「センダン」考	加藤章―先生古稀記念論文集『仏教儀礼』	1977年3月	1	2	8		
3	53	鈴木 敦子	スズキア	国人領主朽木氏の産業・流通支配	「史艸」 第17号	※※※※	1	2	9		
3	54	吉田 禎吾	ヨシダテ	V 水の文化人類学	『東京大学公開講座 水』 東京大学出版会	1976年10月	1	2	10		
3	55	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	佐渡修験と民俗宗教	地方史研究協議会編『佐渡―島社会の形成と文化―』 雄山閣	1977年5月	1	2	11		
3	56	真野 純子	シンノジュ	中世御厨旧地における伊勢信仰の展開過程 ―天正九年『しなのゝ国道者之御祓くはり日記』を中心として―	『日本宗教史論集』上巻 吉川弘文館	1976年12月	1	2	12		
3	57	高島 緑雄	タカシマロ	近世的用水秩序の形成過程 ―近江伊香郡・浅井郡用水の研究―	「駿台史学」 第39号	1976年9月	1	2	13		
3	58	家永 三郎	イエナガサ	家永三郎著作目録	『家永三郎著作目録』	1979年6月	1	2	14		
3	59	加藤 章	カトウア	戦後「歴史教育」の原型 ―敗戦後の「歴史教育」と社会科の成立―	「史潮」 新7号	1980年9月	1	2	15		
3	60	箱山 貴太郎	ハコヤマキ	神と仏「かみとほとけの接点」	「千曲」 19号	※※※※	1	2	16		
3	61	小林 敏男	コバヤシト	巨波大県主をめぐる歴史的世界 ―丹後の地の古代史によせて―	「地方史研究」 157号	1979年2月	1	2	17		
3	62	水口 清	ミナクチキ	お弓祭り(色川神社)	和歌山県那智勝浦町史編さん委員会「町史研究紀要」 第5集	※※※※	1	2	18		
3	63	今野 圓助	コンノエ	柳田國男と研究会 ―木曜会を中心に―	「女子聖学院短期大学紀要」 第9号	1977年2月	1	2	19		
3	64	小林 敏男	コバヤシト	稲置・屯田の一考察	「古代文化」 第29巻第9号	1976年9月	1	2	20		
3	65	小林 敏男	コバヤシト	中務省に関する諸問題(上)	「古代文化」 第29巻第11号	1977年11月	1	2	21		
3	66	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	私的運輸機関試考 ―ボッカ研究に関連して―	「地方史研究」 153号	1978年6月	1	2	22		
3	67	内山 秀夫	ウチヤマヒ	I 政治参加と現代政治学	1974年度「日本政治学会年報『政治参加の理論と現実』」 岩波書店	1975年	1	2	23		
3	68	末成 道男	スエネリミ	韓国安東地方における真城李氏の墓祀について	「東京大学教養学部教養学科紀要」 第7号	1975年3月	1	2	24		
3	69	島田 次郎	シマダジツ	補論 平氏政権の対宋貿易の歴史的前提とその展開 ―十～十二世紀における国際的契機について―	『歴史研究と国際的契機』	1974年7月	1	2	25		
3	70	小山 睦央・小川 徹	オガワム	生活と図書館 ―図書館像の再検討試論(その1)―	「法政大学文学部紀要」 第20号	1974年	1	2	26		
3	71	今村 義孝	イマムラヨ	禁教令の公布と宗門改め	「秋田史学」 18号	1971年3月	1	2	27		
3	72	内田 るり子	ウチダル	広島県神石郡豊松村の供養田植 ―民族音楽的考察―	「季刊人類学」 5巻4号	※※※※	1	2	28		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	73	内田 るり子	ウチダル	日本音楽とその周辺 ―吉川英史教授還 暦記念論文集―	※※※※	※※※※	1	2	29		
3	74	諸戸 立雄	モロタ	唐代の僧道給田規定に対する一解釈	集刊「東洋学」	1964年10月	1	2	30		
3	75	大濱 徹也	オオハマテ	基督教伝道の展開をめぐる防禦と抗争 ―明治十四年・十五年代を中心に―	「地方史研究」 77号 第15巻5 号	1965年10月	1	2	31		
3	76	佐々木 求己	ササキキ	親鸞聖人著述刊行史序説	「真宗研究」 第6輯	1961年9月	1	2	32		
3	77	紙谷 壽恵子	カミヤジュ	本願寺と戦国武士 ―永正年間を中心に	「史艸」 第2号	※※※※	1	2	33		
3	78	島田 次郎	シマダジ	在地領主制の展開と鎌倉幕府法 ―下地 分割法の成立の法史的意義―	※※※※	※※※※	1	2	34		
3	79	櫻井 徳太郎	サクライト	民間巫俗の性格 ―巫女の口寄せと死霊 信仰―	『日本民俗社会史研究』 弘文堂	1969年4月	1	2	35		
3	80	吉田 清	ヨシダキ	庶民信仰と浄土	「日本仏教学会年報」 第42号	※※※※	1	2	36		
3	81	村井 早苗	ムライサ	寛文期のキリシタン禁制についての一史 料 ―幕閣と臼杵藩との交渉―	「史艸」 第17号	1976年11月	1	2	37		
3	82	岩崎 宏之	イワサキヒ	明治期における三井家大元方制度の構 造とその機能	「三井文庫論叢」 第6号	1972年11月	1	2	38		
3	83	酒井 忠夫	サカイタ	日本における道教研究	『道教の総合的研究』 国書刊行	1977年3月	1	2	39		
3	84	酒井 忠夫	サカイタ	明末清初の社会における大衆的読書人と 善書・清言	『道教の総合的研究』 国書刊行 会	1977年3月	1	2	40		
3	85	酒井 忠夫・福井 文雅	サカイタ	道教とは何か ―道教・道家・道術・道士 ―	『道教の総合的研究』 国書刊行 会	1977年3月	1	2	41		
3	86	利光 三津夫	トミツミ	続律令考三題	「法学研究」 第50巻第10号	※※※※	1	2	42		
3	87	佐藤 憲昭	サトウノ	カミサンの職能者イニシエーションをめ ぐる若干の覚え書	駒沢大学「文化」 第3号	1977年3月	1	2	43		
3	88	三浦 秀宥	ミウラシュ	伯耆大山と民間信仰	「岡山民俗」 百号刊行記念特集	※※※※	1	2	44		
3	89	森岡 清美	モリオカキ	既成仏教系一少教団独立の心意と論理 ―真宗浄興寺派の成立過程―	『村落構造と親族組織』 未来社	1973年1月	1	2	45		
3	90	赤田 光男	アカタミ	村落社会における仏堂の形態と機能につ いて(Ⅰ)	「文化史学」 第26号	1971年3月	1	3	1		
3	91	赤田 光男	アカタミ	村落社会における仏堂の形態と機能につ いて(Ⅱ)	「文化史学」 第28号	1972年6月	1	3	2		
3	92	児玉 識	コタマシ	安芸地方における真宗と神祇 ―隅屋文 書の分析を中心に―	『日本宗教史研究』 第Ⅲ集(諸 宗教との交渉) 法蔵館	1969年7月	1	3	3		
3	93	石津 照璧	イシヅテル ジ	宗教研究における実証的と主体的	駒沢大学宗教学研究会「宗教学 論集」 第2輯	※※※※	1	3	4		
3	94	米地 実	ヨネチミ	村落における山神講の組織形態とその変 遷 ―長野県諏訪市湖南南真志野の事例	『米山桂三博士還暦記念論集』	※※※※	1	3	5		
3	95	北見 俊夫	キタミト	利根川上流水域における舟運 ―主とし て中継積換河岸を中心として―	「人類科学」 第21集	※※※※	1	3	6		
3	96	宮田 登	ミヤタノ	「ミロク」の世の構造	「宗教研究」 216号	1973年11月	1	3	7		
3	97	尾形 禎亮	オガタサ	2 「神王国家」の出現と「庶民国家」	『岩波講座 世界歴史』Ⅰ	※※※※	1	3	8		
3	98	尾形 禎亮	オガタサ	6 イク＝エン＝アデンとその時代	『岩波講座 世界歴史』Ⅰ	※※※※	1	3	9		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	99	山田 英世	ヤマダヒ	古代シンハラ族の精神構造と近代化の展望	アジア・エートス研究会編『アジア近代化の研究』御茶の水書房	1969年5月	1	3	10		
3	100	長谷川 伸三	ハセガワシ	文政期下館町における石門心学の青少年教化の実際 ―中村兵左衛門家文書「心学心のしらべ」の紹介―	「茨城県史研究」第16号	1970年3月	1	3	11		
3	101	菊地 靖	キクチヤ	族制研究からみた沖縄とフィリピン	「社会科学討究」第75号	1981年6月	1	3	12		
3	102	大越 公平	オオゴシコ	加計呂麻島(奄美)におけるカゲゼン習俗とカミオガミの行事 ―家族組織研究の一視点―	「南島史学」第14号	1979年9月	1	3	13		
3	103	山折 哲雄	ヤマオリテ	宗教経験としての涙 ―ロヨラと善導の場合―	「思想」1980年6月号	1980年6月	1	3	14		
3	104	藤井 昭	フジイア	安芸真宗地域における信仰の構造	『瀬戸内海地域の宗教と文化』	※※※※	1	3	15		
3	105	吉田 清	ヨシダキ	ヒジリとしての源空門下	「花園大学研究紀要」第7号	1976年3月	1	3	16		
3	106	海事史研究	カイジン	海事民俗雑考 ―桜田勝徳氏の講義メモから―	「海事史研究」第32号	※※※※	1	3	17		
3	107	小野 泰博	オノヤ	聖俗の文化と雅俗の文化	「比較思想研究」第6号	1979年12月	1	3	18		
3	108	所 理喜夫	トコロリ	関東転封前後における徳川氏の権力構造について ―特に天正十七・十八年の五カ国総検を中心に―	「地方史研究」第10巻2号	1960年4月	1	3	19		
3	109	鈴木 昭英	スズキショウ	唄と踊りを興行した四郎丸瞽女	「長岡郷土史」第12号	1974年3月	1	3	20		
3	110	菊地 靖	キクチヤ	試論<ピリピーノ型親族体系>	「早稲田大学理工学部一般教育人文社会科学研究」第20号	1981年3月	1	3	21		
3	111	小澤 弘	オザワヒ	越佐二つの京名所風俗図屏風(其の二) 妙法寺本洛中洛外図屏風	「越佐研究」第33集	1973年12月	1	3	22		
3	112	西垣 晴次	ニシガキセ	中世の市川	『市川市史』第2巻	1979年	1	3	23		
3	113	西垣 晴次	ニシガキセ	神社と農民	『市川市史』第2巻	1979年	1	3	24		
3	114	中野 卓	ナカノタ	維新前夜の乱衆と家連合 ―御札降りとええじゃないか踊り―	「社会学評論」第38号	※※※※	1	3	25		
3	115	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	中国東南部の親族組織概報	「社会科学ジャーナル」(国際基督教大学) 14号	1976年	1	3	26		
3	116	鈴木 敦子	スズキア	一五世紀備中国新見市場をめぐる諸動向	「史艸」第19号	※※※※	1	3	27		
3	117	小林 一蓁	コバヤシ	三山禪定について	「まつり」31号 まつり同好会	1978年6月	1	3	28		
3	118	西海 賢二	ニシガイケ	筑波山信仰の受容と組織 ―筑波山麓の大当講を中心として―	地方史研究協議会編『茨城県の思想・文化の歴史的基盤』雄山	1978年10月	1	3	29		
3	119	住谷 一彦・ヨーゼフ・クライナー	スミタニカ	パティローマ(三) ―モノグラムによる日本民族=文化複合へのアプローチ―	「思想」1975年11月号 617号	1975年11月	1	3	30		
3	120	住谷 一彦	スミタニカ	解説あとがき ―トレルチとヴェーバー―	『トレルチ著作集』第7巻 ヨルダン社	1981年	1	3	31		
3	121	櫻井 徳太郎	サクライト	歴史民俗学の構想 ―郷土における民俗像の史的復元―	「信濃」第24巻第8・9号	1972年	1	3	32		
3	122	新城 敏男	シンジョウト	中世石清水八幡宮における浄土信仰―本地阿弥陀仏説を中心に―	「日本宗教史研究年報」第2号	1979年	1	3	33		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	123	渡辺 正英	ワタナベマ	禅宗寺院と民衆について－大雄山最乗寺の場合－	「曹洞宗研究員研究生研究紀要」第13号	1981年7月	1	3	34		
3	124	和歌森 民男	ワカモリタ	律令制収収の基礎構造 ーとくに郡司の意義にふれてー	『生江義男先生還暦記念歴史論集』	※※※※	1	3	35		
3	125	高柳 俊一	タカヤナギ シュ	K・ラーナーのキリスト論における復活と希望	上智大学神学会「カトリック研究」第38号	※※※※	1	3	36		
3	126	木村 博	キムラヒ	日本人と安楽死問題	「大法輪」1982年4月号	1982年4月	1	3	37		
3	127	櫻井 徳太郎	サクライト	ミズマツリ墓 ー両墓制と再葬との関連ー	『日本民族文化とその周辺』＜歴史・民族篇＞ 国分直一博士古稀記念論集	※※※※	1	3	38		
3	128	竹田 聴洲	タケダチヨ	草分百姓の氏神祭とその縁起伝承 ー口丹波馬路村におけるー	「同志社大学人文科学研究所紀要」第3号	1960年2月	1	3	39		
3	129	竹田 聴洲	タケダチヨ	郷土末裔の氏神祭 ー口丹波馬路村におけるー	「同志社大学文学部 文化学報」第9輯	※※※※	1	3	40		
3	130	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	鰯の正体	「日本民俗学」第119号	1978年9月	1	4	1		
3	131	小林 敏男	コバヤシト	英雄時代	『？』第3章 文献と文化史の視点から	※※※※	1	4	2		
3	132	高橋 渉	タカハシワ	シャマニズムの＜tusu＞的形態	「宮城学院女子大学研究論文集」第47号	1977年	1	4	3		
3	133	森岡 清美	モリオカキ	明治末期における集落神社の整理ー三重県下の合祀過程とその結末ー	「東京大学東洋文化研究所 東洋文化」第40号	※※※※	1	4	4		
3	134	松原 秀明	マツバラヒ	昭和四十三年図書館参考事務控簿	「ことひら」新春号	1969年	1	4	5		
3	135	大江 志乃夫	オオエシ	第四章 近・現代	「国際歴史学会年報」	1969年	1	4	6		
3	136	大濱 徹也	オオハマテ	城下町における基督教の受容 ー群馬県安中教会を中心にー	『日本における社会と宗教』	1969年	1	4	7		
3	137	堀 哲	ホリサ	シャマニズムの日本化についての一考察（古代編）	「松阪女子短期大学論叢」2	1965年	1	4	8		
3	138	堀 哲	ホリサ	志摩の海村生活 ー波切、船越、布施田における実態調査よりー	「名古屋女子商科短期大学紀要」	1967年10月	1	4	9		
3	139	堀 哲	ホリサ	漁民の信仰と意識構造 ー東熊野海村の実態調査よりー	「中京大学・教養論叢」第8巻第1号 中京大学学術研究会	1967年	1	4	10		
3	140	中尾 堯	ナカオタ	下総における日蓮の周辺	『日本における社会と宗教』	1969年	1	4	11		
3	141	竹田 聴洲	タケダチヨ	京都祇園祭調査探訪日記抄	「同志社大学人文科学研究所紀要」第4号	1960年	1	4	12		
3	142	伊藤 清司	イトウキ	山川の神々(一) ー「山海経」の研究ー	「史学」第41巻第4号	1969年3月	1	4	13		
3	143	伊藤 清司	イトウキ	山川の神々(二) ー「山海経」の研究ー	「史学」第42巻第1号	1969年8月	1	4	14		
3	144	伊藤 清司	イトウキ	山川の神々(三) ー「山海経」の研究ー	「史学」第42巻第2号	1969年11月	1	4	15		
3	145	和歌森 太郎	ワカモリタ	萬葉集における民俗	『萬葉集大成8 民俗篇』	※※※※	1	4	16		
3	146	山口 彌一郎 会津女子高校郷土研究部編	ヤマグチヤ	会津地方の年中行事	「郷土研究報告」第3	1953年	1	4	17		
3	147	野口 武徳	ノグチタ	南島の船霊信仰	『現代諸民族の宗教と文化』	※※※※	1	4	18		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	記号	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	148	津田 秀夫ほか執筆 筆者一同	ツダヒ	回顧と展望 日本史(近世)	「史学雑誌」	※※※※	1	4	19		
3	149	李 杜鉉	イ・ヒョン	韓国仮面と仮面劇	「文学」 37	1969年1月	1	4	20		
3	150	井上 慶隆	イノウエ	北越雪譜の出版と改刻 一 版本調査の報告を中心に一	「新潟史学」 創刊号	※※※※	1	4	21		
3	151	直江 廣治	ナオエ	稲荷信仰普及の民俗的基盤	伏見稲荷大社「朱」 第4号	1968年	1	4	22		
3	152	三重県教職員組合編集	ミエケンキョ	三重県「地方史研究」備要	三重県学校生活協同組合刊行	1961年8月	1	4	23		
3	153	馬淵 東一	マブチ	モルガン『古代社会』の内幕	「東京都立大学人文学報」 第40	※※※※	1	4	24		
3	154	平山 敏治郎	ヒラヤマト	十輪寺結衆僧について 一大和国添上郡 田原郷中僧仲間の研究一	「近畿古文化論攷」	※※※※	1	4	25		
3	155	藤井 正雄	フジイマ	宗教の有意義性 一 宗教は現代人にとって どんな意味をもちうるか	「中央評論」(中央大学) 105	1969年1月	1	4	26		
3	156	瀧川 政次郎	タキガワマ	検税使大伴卿	「國學院法学」 第7巻第4号	1970年3月	1	4	27		
3	157	奥村 幸雄	オクムラウ	十八夜さまのこと 一月待に関する一考察 一	『十八夜さまのこと一月待に関する 一考察一』	1970年9月	1	4	28		
3	158	伊藤 堅吉	イトウケ	富士山麓食粉誌	『やまかい』	※※※※	1	4	29		
3	159	相葉 伸	アイハシ	近世の祭祀仲間衆とその解体 一 旧上州 碓氷八幡の場合一	「宗教研究」 172号 第36巻第 1輯	1962年9月	1	4	30		
3	160	今村 義孝	イムムラウ	秋田藩の切支丹類族	「秋大史学」 12号	1962年6月	1	4	31		
3	161	平山 敏治郎	ヒラヤマト	勸修寺西堂長者次第について	「人文研究」 第12巻第8号	1961年9月	1	4	32		
3	162	宮原 兎一	ミヤハラウ	歴史意識発達に関する文献目録と研究史 一 小学校から高校まで	「歴史教育」 11月号 10/11	1961年11月	1	4	33		
3	163	和歌森 太郎	ワカモリタ	天童信仰について(対馬の民俗と慣行)	民俗と慣行	※※※※	1	4	34		
3	164	小杉 一雄	コスキカ	飛鳥時代に於ける大陸系の舎利安置法 に就いて	「以可留我」 第3巻	※※※※	1	4	35		
3	165	小杉 一雄	コスキカ	玉虫厨子に見えたる文様の源流 一分立 流雲文に就いて	「夢殿論誌」 第14巻 続法隆寺 研究	※※※※	1	4	36		
3	166	東京大学史料編纂所	トウキョウダイ ガクシ	第十五回史料展覧会列品目録	昭和23年5月28、9、30日開催	1948年5月	1	4	37		
3	167	西山 松之助	ニシヤマ	化政期の文化社会	「歴史教育」 12月号	1964年12月	1	4	38		
3	168	平山 和彦	ヒラヤマカ	兄弟分	『講座 日本の民俗2』 最上孝敬 編「社会構成」 有精堂	1980年	1	4	39		
3	169	伊藤 唯真	イトウユ	新出の『三昧聖由緒書』『大和国三昧明細 帳』について	「鷹陵史学」 第6号	1979年12月	1	4	40		
3	170	西海 賢二	ニシガイケ	木食行者と講習団 一 江戸周辺の木食観 正を中心に	「地方史研究」 165号	1980年6月	1	5	1		
3	171	植松 明石	ウエマツア	台湾漢人(客家村)の中元節 一 祖霊祭祀 に関する予備的報告一	「日本民俗学」 第129号	1980年7月	1	5	2		
3	172	鶴岡 静夫	ツルオカシ	六、七世紀の神道と仏教	國學院大學神道史学会「神道及 び神道史」 第34号	※※※※	1	5	3		
3	173	小松 和彦	コマツカ	一 呪術の世界 一 陰陽師の「呪い調伏」 一	伊藤幹治編『呪ないと祭り』(講座 日本の古代信仰3) 学生社	1980年	1	5	4		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	174	鈴木 満男	スズキ	或る宗親会の誕生 —political fieldにおける漢人親族集団—	宇野精一編『東アジアの思想と文化』	1979年9月	1	5	5		
3	175	渡辺 伸夫	ワタベノ	「生まれ清まり」の儀礼と歌謡	「演劇研究」第9号	1979年6月	1	5	6		
3	176	大島 建彦	オシマタ	狂歌咄の伝承	「国文学研究資料館講演集」1 日本の説話—ハナシの世界—	※※※※	1	5	7		
3	177	西垣 晴次	ニシガキセ	第2章 日本 第8節 個別分野史 II 民俗学	『日本における歴史学の発達と現状Ⅴ』東大出版会	1980年2月	1	5	8		
3	178	高谷 重夫	タカニシ	日本古代の雨乞 日本雨乞史話一	「春日丘論叢」	※※※※	1	5	9		
3	179	高谷 重夫	タカニシ	日本中世の雨乞 日本雨乞史話二	「春日丘論叢」第7号	※※※※	1	5	10		
3	180	高谷 重夫	タカニシ	近世の雨乞 日本雨乞史話三	「春日丘論叢」第8号	1963年11月	1	5	11		
3	181	高谷 重夫	タカニシ	火祭と雨乞	※※※※	※※※※	1	5	12		
3	182	高谷 重夫	タカニシ	雨乞太鼓踊考(二)	「春日丘論叢」第13号	1969年5月	1	5	13	◎推薦依頼	
3	183	柴田 實	シバタ	普化宗考(上)	「鷹陵史学」第2号	1976年9月	1	5	14		
3	184	柴田 實	シバタ	普化宗考(下)	「鷹陵史学」第6号	1979年12月	1	5	15		
3	185	田中 宣一	タナカセ	村休みと年中行事 —会津若松市湊町の カミゴトをめぐる—	「民俗学研究所紀要」第3集 成 城大学民俗学研究所	1978年12月	1	5	16		
3	186	田中 宣一	タナカセ	エビス信仰の伝播と神去来伝承の複雑化	「信濃」第31巻第1号 通巻34 9号	1979年1月	1	5	17		
3	187	横山 旭三郎	ヨコヤマ	民俗資料館づくり	「高志路」241号 新潟民俗学会	1976年4月	1	5	18		
3	188	今野 圓助	コンノエ	柳田國男と研究会(その二) —木曜会を 中心に—	「女子聖学院短期大学紀要」第1 1号	1979年3月	1	5	19		
3	189	小島 麗逸	コジマレ	「雑」学と地力	『経済評論』1975年12月号	1975年12月	1	5	20		
3	190	小松 和彦	コマツカ	いわなぎ流・地神の祭文 —若干の検討と 資料—	「社会人類学年報」vol.3 弘文 堂	1977年	1	5	21		
3	191	松岡 実	マツオカミ	由布山をめぐる山岳信仰	『由布山』	1958年3月	1	5	22		
3	192	半田 康夫	ハンダヤ	由布山麓のキリシタン	『由布山』	1958年3月	1	5	23		
3	193	小寺 基之子	コテラキ	黒住教の歴史的な性格	「岡山史学」第24号	1971年12月	1	5	24		
3	194	和田 完	ワタカ	樺太アイヌの偶像	北海道大学「北方文化研究報 告」第14輯	1959年3月	1	5	25		
3	195	和田 完	ワタカ	プロニスラフ・ピルスツキ著 樺太アイヌの シャーマニズム	北海道大学「北方文化研究報 告」第16輯	1961年3月	1	5	26		
3	196	大智山海蔵寺	ダイチサン	教祖身縁由緒伝記	駒込霊跡 大智山海蔵寺	1910年6月	1	5	27		
3	197	社団法人 全日本 墓園協会	シャダンホウ ジンセン	墓地需要の算定方式の開発に関する研 究	社団法人 全日本墓園協会	※※※※	1	5	28		
3	198	満川 亀太郎	ミツカワ	三国干渉以後	平凡社 昭和10年9月23日	昭和10年9月	1	5	29		
3	199	佐々木 宏幹	ササキ	宗教的複合(宗教—呪術的關係)につい て —M・エームズ、M・スピロ、G・バーマン の所説をめぐる—	駒沢大学宗教学研究会「宗教論 集」第2輯	※※※※	1	5	30		
3	200	松園 万亀雄	マツゾノマ	台湾の宗教と祭祀公業	「南方文化」創刊号	1974年6月	1	5	31		
3	201	片山 一良	カタヤマ	パリッタ(Paritta)儀礼 —スリランカの事 例—	駒沢大学宗教学研究会「宗教論 集」第9輯	1979年12月	1	5	32		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	202	山本 春樹	ヤマモトハ	パワンについて ―マレーシアのシャマニズム―	東北印度学宗教学会「論集」第4号	1977年	1	5	33		
3	203	鈴木 満男	スズキミ	漢人村落の宗教空間における巫 ―“漢蕃接触地帯”の一事例	「韓」第84号 第8巻第3・4号	1979年4月	1	5	34		
3	204	石田 英一郎	イシダエ	附録Ⅱ 歴史民族学の限界 ―日本民族文化起源論をめぐって	『新版・文化人類学ノート』	1967年	1	5	35		
3	205	竹田 聴洲	タケダチヨ	近世山国本郷の惣郷宮座	『林業村落の史的研究』ミネルヴァ書房	1967年	1	5	36		
3	206	小栗 純子	オクリジュ	天理教の発展と既成宗教との摩擦	「日本仏教」第30号	1969年7月	1	5	37		
3	207	水江 漣子	ミズエ	初期における江戸の住民意識 ―「慶長見聞集」の一考察―	「社会文化史学」第2号	※※※※	1	5	38		
3	208	橋本 哲哉	ハシモトテ	三池鉱山と囚人労働	「社会経済史学」第32巻第4号	※※※※	1	6	1		
3	209	和歌森 民男	ワカモリタミ	郡司の主政・主帳について ―律令国家の支配体制に関する一考察―	「桐朋学園大学短期大学部紀要」第1号	※※※※	1	6	2		
3	210	宮家 準	ミヤケジュ	近世における修験道の思想 ―教義書を中心として	「仏教研究所紀要」第5号(成田山)	1980年	1	6	3		
3	211	宮本 馨太郎	ミヤモトケ	民族探訪 三宅島阿古の生活	※※※※	※※※※	1	6	4		
3	212	宮本 馨太郎	ミヤモトケ	民族探訪 三宅島神着の生活	※※※※	※※※※	1	6	5		
3	213	赤田 光男	アカタミ	村落社会の構造と民俗理念(一)	「日本文化史研究」創刊号(帝塚山短期大学日本文化史学会)	1977年3月	1	6	6		
3	214	赤田 光男	アカタミ	村落社会の構造と民俗理念(二)	「日本文化史研究」第2号(帝塚山短期大学日本文化史学会)	1977年12月	1	6	7		
3	215	大島 建彦	オオシマタ	あいさつの民俗学	「月刊 言語」(大修館書店)昭和56年4月号 第10巻4号	1981年4月	1	6	8		
3	216	西垣 晴次	ニシガキセ	衣食住の歴史	『岩波講座 日本歴史』別巻3	※※※※	1	6	9		
3	217	小野 重朗	オノ	ハラメウチ(孕め打ち)の原像	大塚民俗学会編「民俗学評論」第10号	1973年9月	1	6	10		4冊あり
3	218	向山 勝貞	ムコウヤマカ	近世薩摩の彫刻家	「鹿児島史学」第19号	1973年3月	1	6	11	◎葉書	
3	219	金井 典美	カナイノ	天宇受売命の呼称と性格 ―上代文における『宇』の字の問題	「古代文化」第25巻 第7・8号	1973年8月	1	6	12		
3	220	沖本 常吉	オキモツ	祀るに理なき神	「山口県地方史研究」39号	1978年6月	1	6	13		
3	221	森岡 清美	モリオカキ	檀信徒の見たお寺や宗門(十八) ―檀信徒の意識を探る面接調査から― 骨の供養と霊の供養	※※※※	※※※※	1	6	14		
3	222	千葉 徳爾	チハト	林地荒廃現象からみた朝鮮半島南部の歴史的地域構造	日本歴史地理学研究会「歴史地理学紀要」第4集	1962年8月	1	6	15		
3	223	暉峻 衆三	テルオカシユ	永原慶二・中村政則・西田美昭・松元宏著『日本地主制の構成と段階』	「史学雑誌」第82編第2号	※※※※	1	6	16		
3	224	野口 武徳	ノグチタ	三 宮古群島 ―池間島の事例を中心に	『沖縄の民族学的研究』	※※※※	1	6	17		
3	225	大江 志乃夫	オオエシ	戦後天皇制国家論争 ―その成立をめぐって―	「現代と思想」13 季刊 No.13	1973年9月	1	6	18		
3	226	福田 アジオ	フクダア	第一編 江戸時代の竹原 第三章 箱根用水と下郷の成立	『長泉町竹原区誌』	※※※※	1	6	19		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	227	渡辺 欣雄	ワタナベシ オ	もてなしの人類学(一)～(十) (客人家の 飲茶習俗、ある体験他)	「淡交」1979年7月号～80年12 月号	1979年7月 ～80年12月	1	6	20		
3	228	田中 宣一	タナカセ	村開発伝承の予備的考察	昔話研究懇話会編「昔話―研究 と資料」9号 三弥井書店	1980年12月	1	6	21		
3	229	門馬 幸夫	カドマユ	宗教受容における文化的、社会的側面― 観音信仰をめぐる―	宗教社会学会研究会編『宗教の意 味世界』雄山閣	1980年	1	6	22		
3	230	島蘭 進	シマノノス	神ががりから救けまで ―天理教の発生 序説―	「駒沢大学仏教」■■論集 8	1980年	1	6	23		
3	231	磯野 誠一	イソノセ	臨時法制審議会における相続法改正の 審議経過	仁井田陸博士追悼論文集 第3巻 『日本法とアジア』	※※※※	1	6	24		
3	232	家永 三郎	イエナカサ	水野広徳の反戦平和思想	「思想」9月号	※※※※	1	6	25		
3	233	井上 慶隆	イノウエ	療養雑記	「長岡郷土史」第8号	※※※※	1	6	26		
3	234	速水 侑	ハヤミタ	光明真言と初期浄土教	『日本における社会と宗教』吉川 弘文館	1969年	1	6	27		
3	235	菅原 征子	スガワラセ	令制下における仏教の地方受容	『日本における社会と宗教』吉川 弘文館	1969年	1	6	28		
3	236	近藤出版社	コトウシユ	近世史ハンドブック 編集資料(編集要領 他)	近藤出版社	※※※※	1	6	29		
3	237	長谷川 伸三	ハセガワシ	文化・文政期増上寺領の村方騒動と改革 の展開	「日本史研究」第112号	1970年5月	1	6	30		
3	238	伊藤 清司	イトウキ	古代中国の民間療法(一)―「山海経」 の研究―	「史学」第42巻第4号	1970年3月	1	6	31		
3	239	利光 三津夫	トシミツ	養老律令の編纂とその政治的背景	「法学研究」第43巻第5号	※※※※	1	6	32	封筒付	
3	240	永島 福太郎	ナガシマフ	稻荷明神の世阿弥演能の御所望	伏見稲荷大社「朱」第5号	1968年9月	1	6	33		3冊入
3	241	鈴木 二郎	スズキジ	文化人類学における通文化的な比較研究	『東京都立大学創立十周年記念 論文集』	1960年3月	1	6	34		
3	242	佐々木 求己(大 谷派)	ササキキ	御文開版考	「真宗研究」第9輯	1964年10月	1	6	35		
3	243	市川(阿部) 正巳	イチカワマ	接触地帯の人文的研究 ―横手盆地と 由利海岸平野の接触の場合―	「地理」第5巻第2・3号	1943年	1	6	36		※酸性化が 進んでいる
3	244	武田 正	タケタタ	置賜における若衆契約 ―若者組と契約 の関係を中心に―	「山形県立米沢東高等学校紀要」 第7号	1969年12月	1	6	37		
3	245	中山 薫	ナカヤマカ	封建社会における吉備津講について	「岡山史学」第14号	1964年8月	1	6	38		
3	246	高野 友治	タカノ	幕末に於ける詣所の研究 ―ある廻国行 者の納経帳から―	「天理大学学報」第13巻第1号 (第35輯)	※※※※	1	6	39		
3	247	柳田 國男	ヤナギタキ	米の島考	にいなめ研究会編『稲と祭儀』新 嘗の研究 第3輯 協同出版	※※※※	1	6	40		
3	248	萩原 龍夫	ハギワラタ	後進地域の宮座 ―佐渡・出羽の事例を 中心として―	「史海」第9号	1962年3月	1	6	41		
3	249	高谷 重夫	タカタニシ	大阪府下に於ける雨乞	※※※※	1961年5月	1	7	1	◎手紙あ	
3	250	森 正史	モリマ	石鎚山系の人文	『石鎚山系の自然と人文』	1960年	1	7	2		
3	251	村武 精一	ムラタケセ	〔資料〕八丈島の隠居制家族	「人文学報」第29号	※※※※	1	7	3		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	252	三浦 家吉	ミウライ	関東周辺の信仰登山集落(二) 上州榛名山の集落	『関東周辺の信仰登山集落(二) 上州榛名山の集落』	1967年	1	7	4		
3	253	柏原 祐泉	カンワハラユ	復古神道における浄土教の来世観の形成	藤島博士還暦記念論集『日本浄土経史の研究』	1969年1月	1	7	5		
3	254	竹田 聰洲	タケダチヨ	江戸時代村落の両墓制史料(下) 一丹波桑田郡山国郷比賀江村一	「同志社大学 人文学」第91号	1966年12月	1	7	6		
3	255	松岡 利夫	マツオカト	見島 一その社会と民俗一	第15巻第1号	1964年9月	1	7	7		
3	256	中根 千枝	ナカネチ	日本同族構造の分析 一社会人類学的考察一	「東洋文化研究所紀要」第28冊	※※※※	1	7	8		
3	257	野口 武徳	ノグチタ	民俗と階層	「人類科学」第19集	※※※※	1	7	9		
3	258	藤井 正雄	フジイマ	一都市寺院の構造変化 一戦後二十年間の檀信徒推移の過程一	「宗教学年報」17	1967年4月	1	7	10		
3	259	森岡 清美	モリオカキ	家族社会学参考文献目録(1945~59) 附:戦後に於ける家族研究の動向	国際基督教大学「社会科学ジャーナル」創刊号	1960年	1	7	11		
3	260	千々和 実	チチワミ	初発期板碑の調査 一十三世紀前半の板碑一	「武蔵野」第42巻第3号(板碑特集号)	※※※※	1	7	12		
3	261	水原 渭江他	ミスハライ	播州北条に残る龍王の舞に就いて 他	「近畿民俗」第35号	1964年8月	1	7	13		
3	262	小栗 純子	オクリシユ	新潟県における立正佼成会の発展 一越後川口教会・水原教会の場合一	『佼成教団史の研究』	1980年6月	1	7	14		
3	263	萩原 龍夫	ハギワラタ	日本民俗の神観	日本神観研究会編『神観の研究』創文社	1977年	1	7	15		
3	264	萩原 龍夫	ハギワラタ	氏の神	『講座 日本の古代信仰』第2巻	1979年11月	1	7	16		
3	265	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	民俗学と地域研究	「信濃」第32巻第3号 通巻第363号	1980年3月	1	7	17		
3	266	西海 賢二	ニシカイケ	近世遊行僧の動向 一伊那谷の木食観正をめぐって一	「信濃」第32巻第7号 通巻第367号	1980年7月	1	7	18		
3	267	内藤 二郎	ナイトウジ	本百姓の経営形態について(1)	「駒大経営研究」第1号	1977年7月	1	7	19		
3	268	横田 健一	ヨコタケ	諸民族の伝統宗教と外来宗教の抗争・習	「神道史研究」第25巻第4号	1977年7月	1	7	20		
3	269	小野 重朗	オノシ	ハラメウチ(孕め打ち)の原像	大塚民俗学会編「民俗学評論」第10号	1973年9月	1	7	21		別に4冊あり
3	270	今井 雅晴	イマイマ	一遍智真の鎌倉入りの意義	「地方史研究」144号	1976年12月	1	7	22		
3	271	柴田 實	シバタ	柳田國男とハイネの『諸神流竄記』	「日本民俗学」第94号	1974年7月	1	7	23		
3	272	白鳥 芳郎	シラトリヨ	評皇券牒に見られる盤護伝説とヤオ族の十八神像	上智大学文学部紀要分冊「上智史学」第17号	※※※※	1	7	24		
3	273	平野 孝國	ヒラノタ	日本文化と神風思想の原点 一宗教文化の構造的理解に関する試論一	「国学院大学日本文化研究所紀要」第38輯	※※※※	1	7	25		
3	274	津田 秀夫	ツダヒ	書評 脇田修著「近世封建社会の経済構造」	「史学雑誌」第74編第7号	※※※※	1	7	26		
3	275	青山 秀彦	アオヤマヒ	地租改正の実施過程における諸意見について一旧筑摩県地租改正関係史料一	「城西経済学会誌」第4巻第2号	1969年	1	7	27	◎礼状あり	
3	276	田中 彰	タナカア	長州藩における藩政改革と明治維新	「社会経済史学」第22巻第5・6	※※※※	1	7	28		
3	277	中田 易直	ナカタヤ	朱印船制度創設に関する諸問題(一)	「紀要 史学科」第14号(中央大学)	1969年3月	1	7	29		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	278	津田 秀夫	ツダヒ	日本史	人文社会科学編『大学における学問』 研究社	1970年4月	1	7	30		
3	279	津田 秀夫	ツダヒ	いわゆる「文政の『国訴』」について	「ヒストリア」 50号	※※※※	1	7	31		
3	280	家永 三郎	イエナガサ	極東裁判についての試論	「思想」1968年9月号	1968年9月	1	7	32		
3	281	小山 靖憲	コヤマヤ	鎌倉時代の東国農村と在地領主制 ー常陸国真壁郡を中心にー	「日本史研究」 第99号	※※※※	1	7	33	◎葉書	
3	282	福地 重孝	フクチシ	「大元帥ー明治天皇の誕生」	「日大文学部学報」 第9号	※※※※	1	7	34		
3	283	小島 茂男	コジマシ	函嶺の争奪	「軍事史学」 第5巻第1号	1969年5月	1	7	35		
3	284	向山 勝貞	ムコウヤマカ	鹿児島市史Ⅰ 農村の生活	『鹿児島市史Ⅰ』	※※※※	1	7	36	◎手紙あり	
3	285	向山 勝貞	ムコウヤマカ	日本史の授業を深めるための提言 ー古墳文化を例にー	「鹿児島史学」 第15号	※※※※	1	7	37		
3	286	吉田 久一	ヨシダキユ	《日本の思想雑誌》『新仏教』・『精神界』・『無我の愛』	※※※※	※※※※	1	7	38		
3	287	西村 圭子	ニシムラケ	近世初頭における特権商人の性格 ー博多商人を中心としてー	「史艸」 創刊号	※※※※	1	7	39	◎挨拶状あり	
3	288	高田 實	タカタミ	書評 村井康彦著『古代国家解体過程の研究』	「日本史研究」 84号	※※※※	1	7	40		
3	289	西村 圭子	ニシムラケ	戦国期における領主制の基盤 ー豊前国宇佐・下毛郡を中心としてー	「史潮」 95・96号	※※※※	1	7	41		
3	290	池邊 彌	イケベワタル	「倭名類聚抄」郷名考	「成城文藝」 第17号	1959年2月	1	7	42		
3	291	新行 紀一	シンギョウキ	永正三年一向一揆の政治的性格	「史潮」 第77号	1961年11月	1	8	1		
3	292	池上 良正	イケガミヨ	エリアーデの「宇宙的宗教」について ーその文化論的有効性の問題ー	「論集」(東北印度学宗教学会) 第4号	1977年	1	8	2		
3	293	田中 宣一	タナカセ	相模大山の茶湯寺参りにについて	「成城文藝」 第91号	1980年3月	1	8	3		
3	294	二宮 哲雄	ニミヤテ	THE RESULT AND THE PROBLEM OF RURAL SOCIOLOGY IN JAPAN	「金沢大学法文学部論集 哲学篇」 第26巻	1978年	1	8	4	◎手紙、新聞コピーあり	
3	295	三宅 正彦	ミヤケマ	安藤昌益と大館・八戸の風土	「火内」 第8号 大館市史編さん委員会	1975年3月	1	8	5		
3	296	真宗同学会	シンシュウト	真宗同學會大會研究發表要旨	「大谷学報」 第41巻第2号	1961年	1	8	6		
3	297	大森 志郎	オオモリシ	茅の輪行事の文献と民俗 ー茅の輪行事の起源と意義 第三ー	「論集」(東京女子大学) 第11巻第2号	1961年3月	1	8	7		
3	298	中央大学法制史料研究会	チュウオウダ イフクホ	法制史資料集録(一)	「法学新報」 第67巻第10号	※※※※	1	8	8		
3	299	大岩 邦	オオイワク	中世末期における文化交流 ー公家を中心にー	「歴史教育」(昭和30年8月号)	1955年8月	1	8	9		
3	300	布川 清司	フカワセ	江戸時代中期農民倫理意識の考察	「倫理学研究」 第8号	※※※※	1	8	10		
3	301	宮原 兎一	ミヤハラウ	小・中・高における歴史教育の一貫性の問題	「歴史教育」(昭和36年7月号)	1961年7月	1	8	11		
3	302	中野 卓	ナカノタ	商家における同族の変化	「社会学評論」 第46号	1962年1月	1	8	12		
3	303	松岡 利夫	マツオカト	周防小松塩田の研究 ー特に所有形態を中心にー	※※※※	※※※※	1	8	13		
3	304	家永 三郎	イエナガサ	《日本の思想雑誌》戦時下の個人雑誌	※※※※	※※※※	1	8	14		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	305	西村 圭子	ニシムラケ	大友氏末期における筑前支配形態の変	大類伸博士喜寿記念史学論文集		1	8	15		
3	306	西村 圭子	ニシムラケ	中世の女子相続制に関する二三の考察	「歴史教育」 13巻8号	1965年	1	8	16		
3	307	郷田 洋文	ゴウダヒ	盆祭小考	「國學院雑誌」 第60巻第8号	1959年7月	1	8	17		
3	308	中丸 和伯	ナカマルカ	中世社会の展開と地域変貌 ー西相州を 例として	※※※※	※※※※	1	8	18		
3	309	中丸 和伯	ナカマルカ	戦国時代における南関東の交通	『新地理』内田寛一先生古稀記念	1959年	1	8	19		
3	310	櫻井 徳太郎	サクライト	講の研究 ーとくに民俗学からのアプロ ーチー	※※※※	※※※※	1	8	20		
3	311	藤塚 将一	フジツカシヨ	中国考古学上の二問題	「天理大学学報」 第59輯	1968年11月	1	8	21		
3	312	宮原 兎一	ミヤハラウ	<批評と紹介>金両基著『朝鮮の仮面 I・II・III』『朝鮮の芸能』	「朝鮮学報」 第47輯	1968年5月	1	8	22		
3	313	高田 實	タカタミ	平氏政権論序説	「日本史研究」 第90号	※※※※	1	8	23		
3	314	渡辺 三省	ワタナベサン セイ	幕領預所における支配の性格についてー 越後国小千谷町の場合ー	「地方史研究」 第96号	※※※※	1	8	24		
3	315	橋本 鉄男	ハシモトテ	大將軍序説 ー近江に於ける大將軍の研 究ー	「滋賀郷土史」 第2号	※※※※	1	8	25		
3	316	新城 常三	シンジョウツ	中世の伊勢講ー中世社会に於ける共同 社会的結合ー	「社会経済史学」 第22巻第2号	※※※※	1	8	26		
3	317	小沢 俊夫	オザワト	グリム昔話集にみられる呪い	「東北ドイツ文学研究」 第5号 東北大学文学部ドイツ文学研究室	1961年	1	8	27		
3	318	田中 磐	タナカイ	青山様	「信濃」 第12巻第8号	1960年8月	1	8	28		
3	319	田中 磐	タナカイ	木像の道祖神 ー三九郎の神像ー	「信濃」 第12巻第6号	1960年6月	1	8	29		
3	320	家永 三郎	イエナガサ	津田左右吉の学問と思想	※※※※	※※※※	1	8	30		
3	321	北見 俊夫	キタミト	カワサキ船考序説 ー日本海沿岸移民史 の一齣	「海事史研究」 第10号	1968年4月	1	8	31	◎手紙あ り	
3	322	森岡 清美	モリオカキ	近世仏光寺教団における本末関係の特 質	『封建・近代における鎌倉仏教の 展開』	1968年6月	1	8	32		
3	323	松前 健	マツマエタ	古代の日蝕信仰と羅睺星	「神道宗教」 第40号	※※※※	1	8	33		
3	324	松前 健	マツマエタ	日本の神話 ーイザナギ・イザナミの国生 みを中心にー	金関丈夫博士古稀記念委員会編 『日本民族と南方文化』(平凡社)	1968年2月	1	8	34		
3	325	千葉 徳爾	チハト	明代文献に現われた中国のトウモロコシ (一)	「愛知大学文学会・文学論叢」 第 36号	1968年3月	1	8	35		
3	326	小栗 純子	オグリジュ	天理教における布教者と民衆との対話	『日本宗教史研究2 布教者と民 衆の対話』(法蔵館)	1968年7月	1	8	36		
3	327	高木 豊	タキギユ	院政期における別所の成立と活動	『封建・近代における鎌倉仏教の 展開』	1968年6月	1	8	37		
3	328	北西 弘	キタニシヒ	一向一揆の意識構造 ー教団のgroup effectを中心としてー	「大谷大学研究年報」 第20集	1967年11月	1	8	38		
3	329	瀧川 政次郎	タキガワマ	狐貉と厲鬼	伏見稲荷大社「朱」 第3号	1967年12月	1	8	39		
3	330	中世史研究会	チュウセイシ	高野山紀伊国官符・相賀両荘調査報告	「史叢」(日本大学史学会) 第11	1967年12月	1	8	40		
3	331	史潮民俗部会	シチョウ	歴史学研究と民俗学	「史潮」 第100号	※※※※	1	8	41		
3	332	藤井 正雄	フジイマ	神葬祭化の要因と神仏関係 ー茨城県行 方郡牛堀町における事例ー	「神道宗教」 第51号	1967年10月	1	8	42	◎手紙あ り	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	333	暉峻 衆三	テルオカシ	土地所有の「半封建的」性格	鈴木鴻一郎編『マルクス経済学の研究 下』(東京大学出版会)	1968年10月	1	8	43		
3	334	大友 義助	オオトモキ	新庄藩成立期の新田開発について 一 泉田新田を中心に	『柏倉亮吉教授還暦記念論文集』	1967年	1	8	44		
3	335	島田 次郎	シマダジ	中世的土地所有と「職」	『史艸』(日本女子大学史学研究	※※※※	1	8	45		
3	336	家永 三郎・赤松俊秀他編	イナカサ	日本仏教史 第三巻 近世篇 第三章 教団の構造 近代篇 第一章6 仏教教団の変容	『日本仏教史 第三巻』(法蔵館)	1967年	1	8	46		
3	337	常見 純一	ツネミジュ	沖縄の親族名称とその社会的側面(1) 一 沖縄本島・国頭村安波の事例から	「沖縄文化」 第21号	1966年	1	8	47		
3	338	村井 早苗	ムライサ	寛文のキリシタン禁令と臼杵藩政 一 長崎奉行黒川正直の回答を通じて	「地方史研究」 第144号	1976年12月	1	8	48		
3	339	井上 正一	イノウエシ	霊異記の結界観と道饗祭	横田健一先生還暦記念『日本史論叢』	1976年9月	1	8	49		
3	340	渡邊 茂	ワタナベシ	日本書紀に現れたるト占・豫兆の一考察	「人文論究」 第6号	1952年8月	1	8	50		
3	341	木村 博	キムラヒ	伊豆における信州石工と黒鍬師	「伊那路」 50年4月号	1975年4月	1	9	1		
3	342	木村 博	キムラヒ	伊豆に「高遠石工の墓」を発見	「伊那路」 50年5月号	1975年5月	1	9	2		
3	343	片山 一良	カタヤマイ	パリッタ(Paritta)儀礼の歴史的背景 一 アッタカタ一文獻を中心に	「駒沢大学仏教学部論集」第10号	1979年11月	1	9	3		
3	344	宮原 兎一	ミヤハラウ	十五・六世紀朝鮮における地方市	「朝鮮学報」 第9輯	※※※※	1	9	4		
3	345	佐藤 勇夫	サトウイ	慈雲に於ける十善業道についての一考察	「倫理学研究」 第2号	1954年6月	1	9	5		
3	346	宮原 兎一	ミヤハラウ	朝鮮初期の楮貨について	「東洋史学論集」(東京教育大学東洋史研究室編) 第3号	1954年11月	1	9	6		
3	347	川那部 保	カワナベタ	空思想と「即」 一般若心経を手がかりとしての一考察	「倫理学研究」 第2号	1954年6月	1	9	7		
3	348	森岡 清美	モリオカキ	家庭調査の一方法 一 家族周期family life cycleの理論と方法	※※※※	※※※※	1	9	8		
3	349	八木 格治	ヤギカ	中世歴史哲学の一考察 一 神皇正統記に於ける「時間と道理」について	※※※※	※※※※	1	9	9		
3	350	島田 次郎	シマダジ	渡邊澄夫「畿内庄園の基礎構造」	「社会経済史学」 第22巻第5・6	※※※※	1	9	10		
3	351	田辺 悟	タナベサ	日本の蟹人と風土	九学会連合年報「人類科学」 34	1982年3月	1	9	11		
3	352	佐久間 惇一	サクマジュ	消え去りゆく三面の民俗 1	継志会「蒲原」 第44号	1977年7月	1	9	12	◎メモ書きあり	
3	353	岩崎 宏之	イワサキヒ	三井家同族会の成立過程	「三井文庫論叢」 第7号	※※※※	1	9	13		
3	354	千葉 徳爾	チハト	近代日本の常民的労働組織とその地域的展開 一 民俗面からのアンケート調査を通じて	「愛知大学文学会文学論叢」 第51輯	1974年3月	1	9	14		
3	355	大藪 正哉	オオヤブマ	元代の和尚の頭目について	「東方宗教」 第42号	1973年10月	1	9	15		
3	356	大藪 正哉	オオヤブマ	元の大禧宗禪院について	※※※※	※※※※	1	9	16		
3	357	大藪 正哉	オオヤブマ	元代の度牒に関する規定	「中国の宗教と社会 東洋史学論集」 第7号(東京教育大学東洋史研究室編)	1965年1月	1	9	17		
3	358	宮家 準	ミヤケジュ	修験道における宗教儀礼の構造	「哲学」 第54集	1969年11月	1	9	18		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	359	櫻井 徳太郎	サクライト	宗教交渉史研究関係文献目録	※※※※	※※※※	1	9	19		
3	360	瀧川 政次郎	タキガワマ	万葉学と律令学	「國學院雑誌」第70巻11号	1969年11月	1	9	20		
3	361	国立大学協会学 生問題特別委員	コクリツダイ ガクガ	学生問題に関する所見(案)	※※※※	1966年9月	1	9	21		
3	362	肥後 和男	ヒゴカ	吉田山ほか 随想1～12 抜刷	※※※※	※※※※	1	9	22		
3	363	島蘭 進	シマノノス	生神思想論 ―新宗教による民俗<宗教 >の止揚について―	※※※※	※※※※	1	9	23		
3	364	茂木 栄	モキサ	第五章 神々とのまじわり ―祭礼―	『磐田の民俗』(磐田市誌編纂室	1984年3月	1	9	24		
3	365	小山 一乗	コヤマイ	「宗教教育」と宗教科教育」について	※※※※	※※※※	1	9	25		
3	366	西海 賢二	ニシカイケ	寺院と村の生活 ―観音寺と講集団を中 心にして―	『蒲原別冊 秘境奥三面』	※※※※	1	9	26		
3	367	ハリー・レイ	ハリー・レイ	終戦直後の日本における「社会科」創設 の背景	「社会科教育研究」(日本社会科 教育学会) No.52	1984年	1	9	27		
3	368	ハリー・レイ他	ハリー・レイ	民主教育をめざす公民科創設に払った文 部省とCIEの努力 ―1945年～1946年	「社会科教育研究」(日本社会科 教育学会) No.53	1985年3月	1	9	28		
3	369	佐久間 惇一	サマジュ	阿賀比の誓女聞書 I	「蒲原」(継志会)昭和48年冬号	1973年	1	9	29		
3	370	井上 慶隆	イノウエヨ	近世小千谷町の史料から	「長岡郷土史」第5号	1964年	1	9	30		
3	371	今井 宇三郎	イマイウ	道家南宗の系譜について	「漢魏文化」第2号	1961年8月	1	9	31		
3	372	菅原 寿清	スガワラジュ	檀信徒の見たお寺や宗門(十) ―檀信徒 の意識を探索する面接調査から― 都市化と 檀信徒の意識について	※※※※	※※※※	1	9	32		
3	373	安齋 伸	アンザイン	奄美の村落における宗教観と信仰実践 ―瀬戸内海西阿室全世帯調査結果から	「宗教研究」237号	1978年9月	1	9	33		
3	374	山岡 隆晃	ヤマオカリユ	死霊観をめぐる若干の覚え書 ―無縁仏 を中心として―	「曹洞宗研究員研究生研究紀要」 第10号	1978年8月	1	9	34		
3	375	井阪 康二	イサカヤスジ	葬式と食物	「岡山民俗文化論集」	1981年7月	1	9	35		
3	376	芳賀 登	ハガノ	大坂文化の社会的基盤とその変動 ―浪 華の学問の伝統とその変質を中心として	「歴史研究」第18号	1981年3月	1	9	36		
3	377	高橋 文二	タカハシフ	王朝文学に表れた想像力の性格について ―「共感覚世界と影のイメージ」小見	「駒沢国文」第18号	※※※※	1	9	37		
3	378	本村 博	モトムラヒ	邪教『立川流』の話 ―日本における「性」 の宗教―	「練馬郷土史研究」第60号	※※※※	1	9	38		
3	379	馬淵 東一	マブチ	オナリ神研究をめぐる回顧と展望	「成城大学民俗学研究所紀要」 第4集	1980年3月	1	9	39		
3	380	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	供犠・饗宴をめぐる力学	「社会人類学年報」vol.3 弘文 堂	1977年	1	9	40		
3	381	藤野 保	フジノタ	幕藩制後期における大名の財政構造	「九州文化研究紀要」第11号	1966年3月	1	10	1		
3	382	大江 志乃夫	オオエシ	Ⅲ 大久保政権下の殖産興業政策成立の 政治過程	稲田正次編『明治国家形成過程 の研究』(御茶の水書房)	※※※※	1	10	2		
3	383	津田 秀夫	ツダヒ	Ⅰ 明治国家成立の歴史的的前提 ―幕藩 体制解体過程における主体勢力について の素描―	※※※※	※※※※	1	10	3		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	384	宮原 兎一	ミヤハラウ	学会動向 歴史教育研究の動向 一一九 六四年一	「歴史教育」 10月号	1965年	1	10	4		
3	385	吉田 靖雄	ヨシダヤ	七世紀の天皇制私考	※※※※	※※※※	1	10	5		
3	386	津田 秀夫	ツタヒ	天保改革の経済史的意義	『日本経済史大系4 近代下』(東 京大学出版会)	1965年4月	1	10	6		
3	387	水江 漣子	ミズエ	湯女について 一近世初頭都市の理解の ために一	「歴史教育」 8月号	1965年8月	1	10	7		
3	388	西山 松之助	ニシヤママ	江戸文化と地方文化	『岩波講座 日本歴史13 近世5』 (岩波書店)	1964年2月	1	10	8		
3	389	阿部 猛	アベタ	公営田制の諸問題	「史流」 第6号	1965年2月	1	10	9		
3	390	西村 圭子	ニシムラケ	戦国時代の都市自治とその限界	「歴史教育」 第12巻第8号	1964年	1	10	10		
3	391	今村 義孝	イマムラヨ	秋田藩と上方市場(概報)	「歴史」 第30・31輯	※※※※	1	10	11		
3	392	大江 志乃夫	オオエシ	弁証法的な「講座派理論の克服」を 一 本近・現代史研究への提言	「歴史評論」 12月号	1965年12月	1	10	12		
3	393	阿部 猛	アベタ	摂関期における徴税体系と国衙	『摂関時代の研究』	※※※※	1	10	13		
3	394	高木 豊	タカキユ	古代社会における法華教団の展開	坂本幸男編『法華経の思想と文	※※※※	1	10	14		
3	395	向山 勝貞	ムコウヤマカ	信濃国太田庄地頭職の変遷	「鹿児島史学」 第11号	1963年12月	1	10	15		
3	396	西村 圭子	ニシムラケ	安土桃山時代における北九州の動向 一 筑前を中心に一	「歴史教育」 第11巻10号	1963年10月	1	10	16		
3	397	肥後 和男	ヒゴカ	笠縫邑	※※※※	1963年	1	10	17		
3	398	青山 秀彦	アオヤマヒ	大隈財政と富国構想 一資本形成と国民 的主体をめぐって一	「日本歴史論究」	※※※※	1	10	18		
3	399	黒田 俊雄	クロダト	序章 時代区分と文化の特質	『講座 日本文化史』 第3巻(日 本文化史研究会編)	※※※※	1	10	19		
3	400	丸山 學	マルヤママ	山師の生態 一林業史の一断面一	※※※※	※※※※	1	10	20		
3	401	和島 俊二	ワシマシュ	近世村落の成立 一能登西海郷の場合一	「北陸史学」 第4号	1955年6月	1	10	21		
3	402	森岡 清美	モリオカキ	村落の階級構造と宮座 一伊賀国王生野 庄春日神社の長屋祭を中心として一	※※※※	※※※※	1	10	22		
3	403	高木 豊	タカキユ	佛性院日奥に就いての覚書 一不受布施 史研究断章一	「大崎学報」 第100号	※※※※	1	10	23		
3	404	高木 豊	タカキユ	熱原法難に就いて 一初期日蓮宗教団史 の一齣一	「史学雑誌」 第61編第10号	※※※※	1	10	24		
3	405	安河内 博	ヤスノウチ	室町時代に於ける対馬の下人 一対馬藩 に於ける奴婢制成立の由来一	「西日本史学」 第12号	※※※※	1	10	25		
3	406	森岡 清美	モリオカキ	中世末期本願寺教団における一家衆	「社会学評論」 第10号	※※※※	1	10	26		
3	407	萩原 龍夫	ハギワラタ	祭り酒	「神道宗教」 第100号	1980年10月	1	10	27		
3	408	佐藤 久光	サトウ	ネパールにおけるシャーマンの社会的役	「ソシオロジ」 第25巻第2号	1980年12月	1	10	28		
3	409	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	沖縄の親族研究:その方法論の検討 一 その三一	「南島史学」 第10号	1977年	1	10	29		
3	410	田中 久夫	タナカヒ	卒都婆建立の意味	「近畿民俗」 第51号	1970年9月	1	10	30		
3	411	岩井 隆盛	イワイタ	石川方言 一その分布と区画一	「国語学」 第11輯	※※※※	1	10	31		
3	412	寺川 俊昭	テラカワ	寶樹寺 一教化活動調査報告一	※※※※	※※※※	1	10	32		
3	413	史学会	シガクカイ	史学会第五十二回大会プログラム	※※※※	※※※※	1	10	33		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	414	渡邊 慶一	ワタナベ	石山戦争と越後真宗寺院の活躍	※※※※	※※※※	1	10	34		
3	415	和歌森 太郎	ワカモリタ	地藏信仰について	※※※※	※※※※	1	10	35		小葉田淳宛 抜き刷り
3	416	相葉 伸	アイハシ	日蓮の善神捨国論の構造と天にのぼる神の民俗	「神道学」第6号	※※※※	1	10	36		
3	417	ロバート・N・ペラー	ロバート	第七章 家永三郎と近代日本における意味の追求	ジャンセン編『日本における近代化の問題』	※※※※	1	10	37		
3	418	仲 康	ナカヤ	諏訪のマキ	「哲学」第46集	1965年2月	1	10	38		
3	419	井上 慶隆	イノウエ	紙屋荘についての私記	「長岡郷土史」第7号	※※※※	1	10	39		
3	420	水江 漣子	ミズエ	封建都市江戸の成立と展開	「歴史教育」昭和41年11月号	1966年11月	1	10	40		
3	421	大岩 邦	オオイワ	近世初頭の一公家の贈答 一言経卿記を通じて	『大類伸博士喜寿記念史学論文集』	※※※※	1	10	41		
3	422	佐藤 甚次郎	サトウジ	日本農家の建物構成と配置方法	「人文地理学」第14巻第6号	1962年12月	1	10	42		
3	423	三宅 明正	ミヤケア	日露戦争前後の労働者運動 一重工業大経営を中心として	「社会経済史学」第44巻第5号	1979年3月	1	10	43		
3	424	井上 慶隆	イノウエ	北越雪譜版本の書入れ	「長岡郷土史」第6号	1966年2月	1	10	44		
3	425	森岡 清美	モリオカキ	家族	「社会学評論」第57号	※※※※	1	10	45		
3	426	比嘉 政夫	ヒガマ	家譜からみた門中 一「姓」と婚姻一	「琉球大学法文学部紀要 社会学篇」第21号	1979年1月	1	10	46		
3	427	三木 太郎	ミキタ	中国正史倭(倭国・倭人)伝の史料系統について	「北海道駒沢大学研究紀要」第13号	1978年2月	1	11	1		
3	428	喜多野 清一	キタノセ	日本の家族史研究によせて 一近世農民における家長制家族の一事例一	「家族史研究」第1集(大月書店)	1980年5月	1	11	2		
3	429	鈴木 昭英	スズキショウ	越後八海山行者の憑祈禱 “引座” について	『日本人の生活と信仰』(大谷大学国史学会編、同朋舎出版)	1979年12月	1	11	3		
3	430	金田 久璋	カナタヒ	同族神の試論的考察 一若狭におけるダイジョコ・地荒神・杜神をめぐって	「民俗論叢」第2号	1980年12月	1	11	4		
3	431	松永 和人	マツナガカ	福岡県八女市近郊の花卉栽培村落 ～脱米作農村の一考察～	「福岡大学人文論叢」第11巻第4号	1980年3月	1	11	5		
3	432	松永 和人	マツナガカ	福岡県八女市近郊農村における年中行事 ～氏神祭祀を中心として～	「福岡大学人文論叢」第12巻第3号	1980年12月	1	11	6		
3	433	山下 晋司	ヤマシタシ	神々の力 一サダン・トラジャのマブギ儀礼一	「南方文化」第7輯	1980年12月	1	11	7		
3	434	今堀 太逸	イモホリタ	中世の庶民信仰について 一専修念仏信仰とそれに伴う神祇不拝を中心にして一	「仏教大学大学院研究紀要」第5号	1977年3月	1	11	8		
3	435	牧田 茂	マキタシ	都市と民俗学	「市政」(全国市長会)第330号	1980年1月	1	11	9		
3	436	比嘉 政夫	ヒガマ	家譜からみた門中 一「姓」と婚姻一	「琉球大学法文学部紀要 社会学篇」第21号	1979年1月	1	11	10		同別刷あり
3	437	田中 彰	タナカア	岩倉使節団における「東洋」と「西洋」 一『米欧回覧実記』を通しての覚書一	『中嶋敏先生古稀記念論集』下巻	1981年7月	1	11	11		
3	438	江藤 淳	エトウジュ	『氏神と氏子』の原型 一占領軍の検閲と柳田國男一	「新潮」昭和56年1月号	1981年1月	1	11	12		
3	439	今村 義孝	イムムラヨ	土崎湊小宿文書について	「秋大史学」14号	1967年2月	1	11	13		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	440	今村 義孝	イムムヲヨ	秋田藩と上方市場(概報)	「歴史」30・31輯	※※※※	1	11	14		
3	441	西山 松之助	ニシヤママ	江戸時代の階層と音楽	「人類科学」第19集(1966年度、九学会連合年報)	1966年	1	11	15		
3	442	新行 紀一	シンキョウケ	中世末真宗教団の本末関係 ―堅田本福寺を中心にみたる―	「歴史研究」(愛知教育大学歴史学会) 第14号	1966年11月	1	11	16		
3	443	小島 茂男	コジマシ	譜代佐倉藩の恭順と佐藤泰然	「日本近代史学会紀要」	※※※※	1	11	17		
3	444	柰代 英勝	モクダイエ	松崎慊堂における考証学の展開 ―近世的思惟の一考察―	『成城学園五十周年記念論文集』	1967年5月	1	11	18		
3	445	木村 博・荒井貢次郎	キムラヒ	「村法」より見たる江戸時代の農民生活 ―山形県・上山市・旧高松村「定」について	『猪山叢書 別冊』	1967年4月	1	11	19		
3	446	中田 易直	ナカタヤ	享保期における三井同族組織の成立	「社会経済史学」第20巻1号	※※※※	1	11	20		
3	447	家永 三郎	イナガサ	「教育小説」の系譜とその意義	※※※※	※※※※	1	11	21		
3	448	平山 敏治郎	ヒラヤマト	村落家族の家系について ―香住村世代考を中心として―	「人文研究」第14巻第6号	1963年7月	1	11	22		
3	449	立教大学史学研究室	リッキョウダイガクシ	新潟県頸城古墳群の調査 ―後期古墳群の研究(Ⅰ)―	「立教大学文学部史学科調査報告」5	※※※※	1	11	23		
3	450	高木 豊	タカキユ	日蓮宗の開帳と縁起	「大崎学報」第113号	※※※※	1	11	24		
3	451	中尾 堯	ナカオタ	中世仏教における「正統」の問題	立正大学「文学部論叢」第19号	※※※※	1	11	25		
3	452	小木 新造	オギシ	勝常寺薬師三尊造像に関する一考察 ―古代仏教文化の地方伝播に関連して―	「桐朋学園女子部紀要」第8集	1963年12月	1	11	26		
3	453	伊東 多三郎	イトウタ	隠居習俗小論	「歴史地理」第79巻第2号	1942年2月	1	11	27		
3	454	石原 潤	イシハラジュ	ムラの中の小地域集団について	「人文地理」第16巻第2号	1964年4月	1	11	28		
3	455	石原 潤	イシハラジュ	集落形態と村落共同体 ―特に讃岐の事例を中心に―	「人文地理」第17巻第1号	1965年2月	1	11	29		
3	456	河上 一雄	カワカミ	「つきあい」と村落構成 ―新潟県新発田市茗荷谷部落の場合―	※※※※	※※※※	1	11	30		
3	457	宮家 準	ミヤケジュ	真野町四日町の宗教と社会組織	「人類科学」第15集	※※※※	1	11	31		
3	458	宮田 登	ミヤタノ	宗教分布の諸相 ―岡山県下におけるばあい―	「人類科学」第16集	※※※※	1	11	32		
3	459	小野 重朗	オノシ	南九州の新春の稲作儀礼	「民俗研究」(鹿児島民俗学会) 第2号	※※※※	1	11	33		
3	460	本橋 平一郎	モトハシハ	牛と吾等	「鳥取高農校友会誌」第19号	1938年3月	1	11	34		
3	461	松野 純孝	マツノス	消息から見た坂東本「教行信証」信巻の成立問題	「印度学仏教学研究」第5巻第2号	1957年3月	1	11	35		
3	462	窪 徳忠	クボト	一貫道補考 ―「一貫道是什麼東西」の紹介―	「東洋文化研究所紀要」第11冊	1956年11月	1	11	36		吉田学兄恵存
3	463	大江 志乃夫	オオエシ	第三章 新安保体制の前提 ―保守政権と独占資本―	『戦後日本の国家権力』(三一書房)	※※※※	1	11	37		
3	464	森岡 清美	モリオカキ	真宗浄興寺派の成立	『藤島博士還暦記念論集 日本浄土教史の研究』	1969年1月	1	11	38		
3	465	家永 三郎	イナガサ	大学問題と権力の教育政策	※※※※	(1969年カ)	1	11	39		
3	466	生江 義男	イクエヨ	浄土教教理受容の史的考察 ―来迎引接を中心として―	※※※※	※※※※	1	11	40		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	467	和歌森 太郎	ワカモリタ	天童信仰について(対馬の民俗と慣行)	民俗と慣行	※※※※	1	12	1		
3	468	田中 磐	タナカイ	山村の龍宮信仰	「信濃」第7巻第1号	1955年1月	1	12	2		
3	469	高橋 統一	タカハシ	宮座制覚書	『民族学からみた日本』(河出書房新社)	1970年	1	12	3		
3	470	武田 正	タケダマサ	置賜における若衆契約 ―若者組と契約の 関係を中心に―	「山形県立米沢東高等学校紀要」 第7号	1969年12月	1	12	4		
3	471	赤田 光男	アカタミ	林下塔頭の葬祭儀礼について ―特に大 徳寺の諸相―	「近畿民俗」第50号	1970年6月	1	12	5		
3	472	伊藤 曙覧	イトウシヨ	越中の蓮如忌習俗	「大谷史学」第9号	※※※※	1	12	6	◎手紙有	
3	473	千葉 徳爾	チハト	「西山小獵師論」 ―本邦山民文化研究序 説―	「愛知大学文学会文学論叢」第4 2集	1970年3月	1	12	7		
3	474	祖父江 孝男	ソフエタ	外来文化と日本人の受容性 ―受け入れ のパターンをめぐって―	岡正雄教授古稀記念論文集編集 委員会編「民族学からみた日本」 (河出書房)	1970年	1	12	8		
3	475	野口 武徳	ノグチタ	沖縄糸満婦人の経済生活 ―とくにワタク サー(私財)について―	「成城文藝」第56号	1969年12月	1	12	9		
3	476	H・バイロン・エア ハート	H・バイロン	日本宗教の統一的解釈をめざして	『現代の宗教学』	※※※※	1	12	10		訳者:宮家 準氏よりの 惠贈
3	477	吉田 禎吾	ヨシダサ	ジャカルタのシャマン	「東京大学東洋文化研究所 東洋 文化」第46・47合併号	1969年3月	1	12	11		
3	478	小川 博	オガワヒ	スカンジナビアの民族学について ―エリ クソン「民衆生活調査またはノルディクエ スノロジーへの序論」を読んで―	「早稲田大学高等学院研究年報」 第14号	※※※※	1	12	12		
3	479	千葉 徳爾	チハト	山の神信仰の一考察 ―ヲゴゼ資料と重 出立証法―	「日本民俗学会報」	1969年	1	12	13		
3	480	大間知 篤三	オオマチ	伊豆諸島の忌小屋	金関丈夫博士古稀記念委員会編 『日本民族と南方文化』(平凡社)	1968年2月	1	12	14		
3	481	児玉 識	コタマシ	近世本願寺教団における本末制度と寺格 の関係	「日本仏教」第27号	1967年8月	1	12	15		
3	482	児玉 識	コタマシ	近世本願寺教団の確立過程 ―主として 中国地方の場合について―	「近世仏教」第4号	※※※※	1	12	16	◎手紙有	
3	483	児玉 識	コタマシ	真宗寺院の近世的形態 ―聖俗分離と均 等寺院の成立をめぐって―	「近世仏教」第3巻第2・3合併号	1965年6月	1	12	17		
3	484	児玉 識	コタマシ	本願寺教団における本末制度解体の背 景 ―興正寺と防長寺院の関係を中心に	『真宗史の研究』	1966年12月	1	12	18		
3	485	森岡 清美	モリオカキ	明治末期における集落神社の整理 ―そ の全国的経緯―	今村晃先生退官頌壽記念「東京 教育大学文学部紀要」第74号	1969年3月	1	12	19		
3	486	丸山 學	マルヤママ	歳時習俗の底にあるもの ―比較民俗学 的考察―	「熊本商科大学・短期大学内農村 社会研究室資料」第4集	1956年3月	1	12	20		
3	487	丸山 學	マルヤママ	球磨の山村	「暖帯林」6月号	1956年6月	1	12	21		
3	488	丸山 學	マルヤママ	日向の奥 ―山と人間とに関するエッセイ	※※※※	※※※※	1	12	22		
3	489	丸山 學	マルヤママ	稲作に伴う祭儀の推移	「熊本短大論集」第16号	1958年3月	1	12	23		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	490	峰岸 純夫	ミネギシ	誓約の鐘 ―中世― 揆史研究の前提とし	「人文学」第154号	1982年	1	12	24		
3	491	田中 宣一	タナセ	明治初期における大山講の分布	「成城文藝」第83号	1978年2月	1	12	25		
3	492	高橋 文二	タカハシ	神楽歌の世界 ―穴師と韓神と―	伏見稲荷大社「朱」第25号	1981年7月	1	12	26		
3	493	菅原 寿清	スカワラシ	地域社会における宗教構造の理解について	「曹洞宗研究員研究生研究紀要」第10号	1978年8月	1	12	27		
3	494	菅田 慶恩	ホンダケ	東北地方封建社会の形成と一向衆	「歴史」第11輯	1955年12月	1	12	28		
3	495	池上 廣正ほか	イケガミ ホカ	諸宗教の全国分布 ―統計資料による―	「人類科学」第15集	※※※※	1	12	29		
3	496	千葉 徳爾	チハト	民俗学における地域性の問題	「人類科学」第15集	※※※※	1	12	30		
3	497	宮本 馨太郎	ミヤモト	三宅島坪田の生活(聞書)	「史苑」(立教大学史学会)第24巻第1号	1963年7月	1	12	31		
3	498	平山 敏治郎	ヒラヤマト	村落家族の家系について ―香住村世代考を中心として―	「人文研究」第14巻第6号	1963年7月	1	12	32		
3	499	小野 重朗	オノ	長島・天草島・甕島の山の神とその祭	「民俗研究」(鹿児島民俗学会)第1号	※※※※	1	12	33		
3	500	愛知県碧南市立 南中学校郷土部	アイケン キナン	墓制の研究 ―真宗の家に墓がない―	私たちの郷土研究(六)	1963年	1	12	34		
3	501	祖父江 孝男	ソフエタ	日本における乳児期諸儀礼 ―地域的差異その他の問題―	岡正雄教授還暦記念論文集編集委員会編「民族学ノート」(平凡社)	1963年10月	1	12	35		
3	502	家永 三郎	イエナガサ	思想統制の現代的特色 ―特にその極限的事例としての東京教育大学の実況について―	『現代と思想』1	1970年10月	1	12	36		
3	503	肥後 和男	ヒゴカ	奈良時代における神儒仏の関係	「芸林」	※※※※	1	12	37		
3	504	田中 彰	タナカ	明治絶対主義政権成立の一過程 ―脱隊騒動と農民― 揆をめぐって―	「歴史評論」75 1956年4・5月号	1956年5月	1	12	38		
3	505	柳田 國男	ヤナギタリ	神道史の一問題	※※※※	1955年8月	1	12	39		
3	506	芳賀 幸四郎	ハガコ	朝倉敏景十七箇条について ―戦国大名の政治史思想研究序説―	※※※※	※※※※	1	12	40		
3	507	中野 幡能	ナカノハ	宇佐八幡における清祇の変遷	神道史研究 第4巻第6号	1956年11月	1	12	41		
3	508	中野 幡能	ナカノハ	中世における宇佐宮の神職制度	「神道学」第12号	1957年2月	1	12	42		
3	509	藺田 香融	ソノダカ	慶滋保胤とその周辺	「顕真学苑論集」	※※※※	1	12	43		
3	510	田中 彰	タナカ	長州藩の天保改革	「ヒストリア」18号	1957年6月	1	12	44		
3	511	柴田 武	シバタ	方言境界の意識	「言語研究」第36号	1959年	1	12	45		
3	512	宮井 義雄	ミヤイ	藤原氏の祖廟と平安仏教	「日本仏教」第18号	※※※※	1	13	1		
3	513	柿崎 京一	カキザキキ	部落における家の成立と退転	「社会学評論」第46号	※※※※	1	13	2		
3	514	森 龍吉	モリリュ	宮座の消長をめぐる環境と条件 ―近江国「堅田大宮の宮座」についてのモノグラフィックな試論―	「日本史研究」第22号	※※※※	1	13	3		
3	515	武田 正	タケタタ	置賜地方のオタナ様信仰	「山形県立米沢東高等学校紀要」第5号	1967年12月	1	13	4		
3	516	真宗同学会	シンシュウト	真宗同同学会大会発表要旨	「大谷学報」第43巻第4号	1964年	1	13	5		
3	517	千葉 徳爾	チハト	地理学と日本民俗との接点 ―故 柳田國男氏の見解をとおして―	「人文地理」第15巻第3号	1963年6月	1	13	6		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	518	竹田 聴洲	タタダチヨ	近畿村落における同族祭・両墓制・屋敷 神の分布資料	「文化学年報」(同志社大学文学 部文化学科研究室) 第13輯	1964年3月	1	13	7		
3	519	日蓮宗史料調査 会	ニチレンシュ ウシ	寛永年度日蓮宗末寺帳	「大崎学報」(立正大学仏教学部) 別刷	1965年	1	13	8		
3	520	牧田 茂	マキタシ	七海の神	※※※※	※※※※	1	13	9		
3	521	中村 生雄	ナカムライ	景戒の回心と『日本霊異記』	「文学」 第48巻第1号	1980年1月	1	13	10		
3	522	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	備忘録・客家人的過年習俗 ―有関台湾 屏東県竹田郷頭崙村の事例―	「南島史学」 第15号	1980年	1	13	11		
3	523	吉岡 敏幸	ヨシオカト	和泉国国衙領支配と別名制 ―和泉国刀 禰を中心として―	「日本史研究」 184	1977年12月	1	13	12		
3	524	田中 久夫	タナカヒ	雷を捉える話	『藤井祐介君追悼記念考古学論』	1980年9月	1	13	13		
3	525	大林 太良	オオバヤシタ	シャマニズムの起源について	「東京大学東洋文化研究所 東洋 文化」 第46・47合併号	1969年3月	1	13	14		
3	526	宮家 準	ミヤケジュ	中世における修験の思想 ―教義書を中 心として―	「中世文学」 20号	1980年3月	1	13	15		
3	527	溝部 明男	ミゾベア	戦友会における「過去縁」 ―「空母隼鷹 戦友会」の事例	「ソシオロジ」(社会学研究会) 第24 巻第2号	1980年1月	1	13	16		
3	528	鈴木 昭英	スズキショウ	テンポウ語り・大語り	「長岡郷土史」 第15号	1977年3月	1	13	17		
3	529	鈴木 昭英	スズキショウ	濁沢の「嫁はたき」	「長岡郷土史」 第17号	1979年3月	1	13	18		
3	530	高橋 渉	タカハシワ	宮城県「弥勒参り」の信仰構造	「宮城学院女子大学研究論文集」 第48号	1978年	1	13	19		
3	531	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	5 ポアズの理論	蒲生正男編『現代文化人類学の エッセンス』(ペリかん社)	1978年7月	1	13	20		
3	532	喜多野 清一	キタノセ	転機に立つ早川孝太郎	早川孝太郎全集 第6巻『農村更 正』(未来社)	1977年11月	1	13	21		
3	533	加藤 正春	カウマ	葬制と祖霊の形成 ―与論島の事例―	「南島史学」 第10号	1977年6月	1	13	22		
3	534	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	沖縄の親族研究:その方法論の検討 ― その二―	「南島史学」 第6号	1975年4月	1	13	23		
3	535	三宅 明正	ミヤケア	《研究ノート》昭和恐慌下労働争議の一 特質	「一橋論叢」 84巻1号	英訳文献目録	1	13	24		
3	536	二宮 哲雄	ニノミヤテ	THE RESULT AND THE PROBLEM OF RURAL SOCIOLOGY IN JAPAN	「金沢大学法文学部論集 哲学 篇」 第26巻	1978年	1	13	25	◎手紙、 新聞コピー あり	
3	537	松園 万亀雄	マツノノマ	A Note on the Enshrinement of Ancestral Tablets at Zamami Island, Okinawa	edited by W.H.Newell. Mouton Publishers	1976年	1	13	26		
3	538	F.J.DANIELS	F.J.DANI ELS	STRAW SNAKES	THE TRANSACTIONS OF THE ASIATIC SOCIETY OF JAPAN Th ired Series, Vol. VII	1959年	1	13	27		
3	539	森岡 清美	モリオカキ	IMPACTS OF POPULATION MOBILITY ON CHRISTIAN CHURCHES	Contemporary Religions in Japan Vol.VII, No.3	1966年	1	13	28		
3	540	F.J.DANIELS	F.J.DANI ELS	Snake and Dragon Lore of Japan	FOLKLORE, Volume 71	1960年9月	1	13	29		
3	541	英訳文献目録	エイヤ	英訳文献目録	※※※※	※※※※	1	13	30		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	542	安齋 伸	アンザイン	Newly-adopted religions and Social Change on the Ryukyu Islands(Japan) with special reference to Catholicism	(上智大学)	※※※※	1	13	31		
3	543	島蘭 進	シマノノス	The living Kami Idea in the New Religions of Japan	※※※※	※※※※	1	13	32		
3	544	笠原 一男・新行 紀一	カサハラカ	二 関東地方	「仏教史学」 第九巻第3・4号	※※※※	1	13	33		
3	545	郷田 洋文	ゴウダヒ	天人女房譚に於ける農耕儀礼的背景	「國學院雑誌」 第61巻第5号	1960年	1	13	34		
3	546	藤田 正太郎	フジタショ	方言語彙覚え書	「国語研究」(新潟県高等学校教育委員会国語科部会) 第12号	1966年	1	13	35		
3	547	速水 侑	ハヤミタ	日本古代貴族社会における地蔵信仰の展開	「北海道大学文学部紀要」 17-1	1969年3月	1	13	36		
3	548	木田 理文	キタリ	イギリス革命におけるランターズ思想の歴史的意義	「社会思想史研究」 4号	1980年	1	13	37	◎手紙、新聞コピーあり	
3	549	西沢 良之	ニシザワヨ	韓国の学生生活	「厚生補導」 昭和54年6月号(第一法規)	1979年6月	1	13	38		
3	550	W.M.THEODORE DE BARY	W.M.THEODORE DE BARY	Self and Society Ming Thought	(コロンビア大学出版局)	※※※※	1	13	39		
3	551	平山 和彦	ヒラヤマカ	民俗学と共同体	「経済評論」 1979年8月号	1979年8月	1	13	40		
3	552	新城 敏男	シンジョウト	鎌倉時代における石清水八幡宮の祭祀と布教	「封建社会研究」(法政大学) 第1号	1979年	1	13	41		
3	553	松園 万亀雄	マツノマ	養取の比較研究 ―グディ論文をめぐる覚え書―	「天理大学おやさと研究所研究報告」 2	1972年3月	1	14	1		
3	554	原 ひろ子	ハラヒ	個人主義が徹底した社会に「マイホーム」があるか ―狩猟採集民ヘアー族に関する一考察―	『海外事情 特集「家族」』	1969年8月	1	14	2		
3	555	田中 久夫	タナカヒ	浄土教と墓制 ―民俗調査から―	「歴史教育」 16	1980年7月	1	14	3		
3	556	二宮 哲雄	ニミヤテ	PRINCIPLE OF OYA (PARENTS) AND VILLAGE SOCIETY : SOCIOLOGY OF NOTHINGNESS --- JAPANESE CHARACTERISTIC IN ASIA	Fifth World Congress	1980年8月	1	14	4		
3	557	小松 和彦	コマツカ	絵は語る 奈良絵本 熊野の本地	「月刊百科」 2月号	1980年2月	1	14	5		
3	558	服部 旦	ハツリタ	滋賀県竜王町岡屋の「虫送り」行事について ―調査報告並びにその機能的研究、及び日本民俗学の一傾向に関する若干の反省― (附)古文書「岡屋地区氏子総代相伝文書」(仮称)紹介・解説	「大妻女子大学紀要」 第10号	1978年3月	1	14	6		
3	559	しらが 康義	シラガヤ	不受布施派農民と池田光政	「民衆史研究」 第19号	1980年11月	1	14	7		
3	560	福島県立博物館基本構想検討委	フクシマケンリツ	福島県立博物館建設基本構想報告書	※※※※	1981年1月	1	14	8		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	561	奈良国立文化財 研究所	ナラコリツ	飛鳥・藤原宮発掘調査概報 3	※※※※	1973年3月	1	14	9		
3	562	高桑 守史	タカワモ	養取の民俗学的研究 ー白山麓山村社会 における「家」の展開と村落構造 Iー	「石川県白山自然保護センター研 究報告」第4集	1978年	1	14	10		
3	563	早川 孝太郎	ハヤカワ	北津軽の民俗 ほか	「旅と仏院」4	※※※※	1	14	11	コピー	
3	564	小島 茂男	コジマン	幕末維新期における譜代大多喜藩の動 向	「順天堂大学体育学部紀要」第1 0号	1967年12月	1	14	12		
3	565	宮本 馨太郎	ミヤモトケ	The Clothing Food and Housing of the Oroks and the Gilyaks in Saghalien Island	The Japan Science Review, Humanistic Studies Vol.11	1960年	1	14	13		
3	566	池田 貞夫訳	イケダサ	K. ヤスパース神話との交わり(上・下)	「未来」10・11月(未来社)	1971年11月	1	14	14		
3	567	池田 貞夫訳 K. レヴィット	イケダサ	歴史のダイナミクスと歴史主義(上・中・ 下)	「未来」10～12月(未来社)	1972年12月	1	14	15		
3	568	木崎 和広	キザキ	鹿角マタギの伝承と系譜	秋田県立博物館研究報告no.14	1979年3月	1	14	16		
3	569	大島 暁雄	オオシマ	新潟県下における貸鋸慣行	物質文化 28	1977年9月	1	14	17		
3	570	小川 真子	オガワシ	アムール川地域の射日神話(事前)	※※※※	※※※※	1	14	18		
3	571	山下 久男	ヤマシタ	加賀昔話探訪をめぐりて(四)	江沼地方史研究会誌「えぬのく に」第24号	1979年4月	1	14	19	○送り状	
3	572	※※※※	※※※※	稲作儀礼 ー苗代づくりとミナクチマツリ	※※※※	※※※※	1	14	20		
3	573	吉田 靖雄	ヨシダヤ	文殊信仰の展開 ー文殊会の成立まで	南部仏教第38号	1977年5月	1	14	21		
3	574	西村 康	ニシムラヤ	南部地方の憑依症候群を廻る文化精神 医学的研究	精神医学 第18巻第12号	1976年12月	1	14	22		
3	575	西村 康	ニシムラヤ	シャーマニズムの現代化の方向 ー青森 県南部地方の精神医療状況のなかで	臨床精神医学 第6巻第12号	1977年12月	1	14	23	○送り状	
3	576	小川 真子	オガワマ	アムール川地域の射日神話	※※※※	※※※※	1	14	24		
3	577	伊藤 謙助	イトウケ	中世の庶民信仰について ー元興寺極楽 坊の信仰資料を中心として	史学論集第6号	1976年3月	1	14	25		
3	578	平藪 令治	ヒラヤブレ	新城島のアカムタ・クロムタ祭祀 ー上地 のウフブール覚書	沖縄国際大学文学部紀要 社会 学科篇 第3巻第1号	1975年3月	1	14	26		
3	579	岩田 慶治	イワタケ	もう一つの南北問題 ー知的創造性を再生 する道	※※※※	※※※※	1	14	27		
3	580	篠原 壽雄	シノハラカ	道教的鬼神 ー鬼に関する覚書	道教研究論集	1977年5月	1	14	28		
3	581	四柳 嘉章	ヨツヤナギヨ	縄文時代漁労活動の復元 ー網漁具とサ ケ・マス論補遺	石川県立水産高校図書館紀要 第1号	1978年10月	1	14	29		
3	582	玉木 哲	タマキテ	懐旧歳記と年中行事その他について	新潟県立三条高等学校「研究集 録」第5集	1970年	1	14	30		
3	583	平林 盛得	ヒラバヤンセ	民間浄土思想の系譜に関する試論 ー空 也布教の背景	書陵部紀要第12号	※※※※	1	14	31		
3	584	東京教育大学文 学部民俗学研究 室	トウキョウキョ ウイクダイガ クミンゾクカ クケンキュウ	三重県志摩地方民俗学関係文献目録	東京教育大学文学部民俗学研究 室内 三重県志摩地方民俗総合 調査団	1958年7月	1	14	32		
3	585	平林 盛得	ヒラバヤンセ	史料紹介「土右記」延久元年夏	書陵部紀要第12号	※※※※	1	14	33		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	586	櫻井 徳太郎・亀山 慶一・宮田 登・福田 アジオ・西垣 晴次	サクライト・カメヤマケ・ミヤ外・フクダ・ア・ニシガキセ	民俗	伊豆南西海岸	1965年12月	1	14	34		
3	587	鈴木 尚	スズキナ	附録 内谷組合式意志棺内出土の人骨	徳島県文化財調査報告書第5集	※※※※	1	14	35		
3	588	西垣 晴次	ニシガキセ	鎬矢伊勢方記(一)	※※※※	※※※※	1	14	36		
3	589	桑山 省吾	クヤマシヨ	柏崎近在における講の調査研究 一庚申講・米山講を中心として	※※※※	※※※※	1	14	37		
3	590	西垣 晴次	ニシガキセ	鎬矢伊勢方記(二)	東京学芸大学附属高等学校研究紀要V	1967年11月	1	14	38		
3	591	井上 正一	イノウエシヨ	紀国造家墓碑銘について	関西大学考古学研究室篇「花山西部地区古墳」	1967年3月	1	14	39		
3	592	保坂 勝之	ホサカ	民話の教えるもの 一上越地方の民話か	平松義尚先生退職記念論文集	1967年3月	1	14	40		
3	593	小林 敏男	コバヤシト	南島前近代社会研究に関する覚書一奄美大島を中心に考える	鹿児島短期大学南日本文化研究所 第15号	1982年2月	1	14	41		
3	594	小島 茂男	コジマシ	幕末維新における譜代請西藩の動向(その3)	順天堂大学文理学科紀要第12号	1969年12月	1	15	1		
3	595	大木 伸一	オオキシ	ソビエト・ロシアの葬制覚書(その1)	※※※※	※※※※	1	15	2		
3	596	奈良国立文化財研究所	ナラコクリツ	平城宮発掘調査出土木簡概報(七)	※※※※	1970年2月	1	15	3		
3	597	金井 典美	カナノ	弥生時代の祭式 一弥生青銅祭器の民俗学的考察	月刊 考古学ジャーナル第39号	※※※※	1	15	4		
3	598	竹田 旦	タケダハ	下北における農耕と労力組織	下北一自然・文化・社会	※※※※	1	15	5		
3	599	宮田 登	ミヤタノ	ダイシ信仰とミロク 一奇蹟伝説をとおして見たる	東京教育大学文学部 史学研究第71号	1969年3月	1	15	6		
3	600	和歌森 太郎	ワカモリタ	民俗史料の歴史学的意味	東京教育大学文学部 史学研究	1963年3月	1	15	7		
3	601	月光 善弘	ガッコウヨシヒロ	中尊寺一山の組織と変遷	山形女子短期大学紀要第3集	1969年3月	1	15	8		
3	602	上江洲 均	ウエスヒ	和花の祭祀とその組織	琉球政府立博物館館報	1969年	1	15	9		
3	603	国分 直一	クニヅナ	「グシク」をめぐる問題	南島考古 1号	※※※※	1	15	10		
3	604	門馬 幸夫	モンマサ	日本近代化と宗教倫理についての覚書RNペラーの視点と方法	「ソキエタス」4号	1977年	1	15	11		
3	605	門馬 幸夫	モンマサ	余暇と宗教行動について	「ソキエタス」5号	1978年	1	15	12		
3	606	渡辺 亜子	ワタナベア	生きている近代博物館	MOUSEION NO22	1976年10月	1	15	13		
3	607	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	大南島 一沖縄調査記(一)	法政人類学	1980年	1	15	14		
3	608	赤田 光男	アカタミ	檀家制の確立過程と真宗道場について	帝塚山短期大学紀要第15号	1978年3月	1	15	15	○送り状	
3	609	山折 哲雄	ヤマオレテ	古代日本における神と仏の関係	東北大学文学部研究年報 第29号	1979年3月	1	15	16	○送り状	
3	610	宮本 馨太郎	ミヤモトキヨ	オロッコ・ギリヤークの衣食住	民族学研究第22巻第1・2号	※※※※	1	15	17		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	611	平山 和彦	ヒヤマカ	明治・大正期における青年団運動の史的考察 —長野県下伊那郡青年会の自主化をめぐって	明治大学 社会科学研究所紀要第7集	1969年3月	1	15	18		
3	612	大島 建彦	オシマタ	「志摩軍記」二本	東洋大学紀要文学部篇第22集	※※※※	1	15	19		
3	613	駒形 彪・八藤後松夫	コマガタ・ヤトウゴマ	山北・朝日の正月行事	※※※※	※※※※	1	15	20		
3	614	安彦 好重	アビコヨ	源氏物語にあらわれた民俗信仰 —「物の怪」信仰の世界序説	上農高「研究紀要」第2号	1969年	1	15	21		
3	615	相葉 伸	アイハシ	インドの拝火教徒の宗教と民俗	群馬大学教育学部紀要第19巻	1969年	1	15	22		
3	616	駒形 彪	コマガタ	高松・戸倉の和紙	※※※※	※※※※	1	15	23		
3	617	須田 圭三	スガケ	憑きものの俗信 —「飛驒の牛蒡種」概説	日本庶民生活史料集成第7号	1970年3月	1	15	24		
3	618	田中 久夫	タナカヒ	たまつり —孟蘭盆会の定着化の問題	御影史学論集第1号	1972年10月	1	15	25		
3	619	酒向 伸行	サコウシ	「お岩木様一代記」の成立 —説教師「さんせう太夫」との関連において	御影史学論集第1号	1992年10月	1	15	26		
3	620	山崎 久雄	ヤマザキヒ	渋海川流域の瀬替新田	新潟大学教育学部長岡分校「研究紀要」第14集	※※※※	1	15	27		
3	621	鈴木 昭英	スズキショウ	長岡ごぜの組織と生態	長岡市立科学博物館研究報告第7号	1972年	1	15	28		
3	622	宮本 馨太郎	ミヤモトキョ	民族資料の収集と調査について	立教大学博物館学講座	1960年3月	1	15	29		
3	623	宮本 馨太郎	ミヤモトキョ	民俗資料の収集・保存と民俗博物館	立教大学博物館学講座	1960年9月	1	15	30		
3	624	和歌森 太郎	ワカモリタ	戸隠の修験道	※※※※	※※※※	1	15	31		
3	625	藤井 正雄	フジイマ	沖縄の仏教儀礼 —石垣市における「大焼香」覚書	仏教思想論叢	1972年10月	1	15	32		
3	626	井上 正一	イノウエシ	霊異記にみる葬送儀礼	伝承文化研究第7号	1972年10月	1	15	33		
3	627	津田 秀夫	ツタヒ	近代公文書学成立の前提条件 —公文書概念の変遷と保存公開をめぐって	歴史研究 第403号	1973年12月	1	15	34		
3	628	松崎 憲三	マツザキケ	龍神・水神祈願 —雨乞いの一方法	奈良県立民俗博物館研究紀要第1号	1977年	1	15	35		
3	629	宮田 登	ミヤタノ	戸隠信仰と巳待ち	「戸隠」総合学術調査報告書	1971年8月	1	15	36		
3	630	沼田 睦	ヌマタム	公家領荘園の研究 —16世紀初頭における領主権と在地地勢 九条家領日根野荘の場合	書陵部紀要第12号	※※※※	1	15	37		
3	631	牛島 巖	ウジマイ	ミクロネシア・パラウ諸島における交換体	淑徳大学研究紀要第4号	1970年3月	1	16	1		
3	632	高田 實	タカタミ	延喜二年三月十三日太政官符の歴史的意義 —いわゆる延喜荘園整理令の再検	東京教育大学文学部 歴史研究第76号	1970年3月	1	16	2		
3	633	森岡 清美・熊谷 苑子	モリオカキ・クマガイソ	地域社会の人口移動基督教会の教勢	日本基督教団宣教研究所	1966年11月	1	16	3		
3	634	西山 松之助	ニシヤマ	斎藤月岑日記の明治	史潮 第106号	1969年3月	1	16	4		
3	635	岩田 慶治	イワタケ	東南アジア諸民族のカミ観念	人文地理学の諸問題	1968年	1	16	5		
3	636	三宅 敏之	ミヤケト	六角宝幢式経筒について	東京国立博物館紀要第4号	1968年	1	16	6	○送り状	
3	637	児玉 識	コタマシ	本願寺教団における寺中制度解体の要因 —「演説書」と「知新集」の比較をつ通	水産大学校研究報告 人文社会科学篇 第12号	1970年3月	1	16	7		
3	638	和歌森 太郎	ワカモリタ	明治前半期における「天皇親政」の問題	帝国学士院紀事第5巻第2, 3号	1947年9月	1	16	8		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	639	西垣 晴次	ニシガキセ	皇太神宮建久巳下古文書(一)	※※※※	※※※※	1	16	9		
3	640	土肥 鑑高	トイカ	米切手をめぐる信用取引の発達とその史的考察「序説」－大阪堂島米会所の動向と関連して	桐朋学報第17号		1	16	10		
3	641	島蘭 進	シマゾノス	金光教学と人間教祖論－金光教の発生序説	※※※※	※※※※	1	16	11		
3	642	今井 宇三郎	イマイウ	乾坤の二用について	日本中国学会報第22集	1970年10月	1	16	12		
3	643	大藪 正哉	オオヤブマ	元代の法制と仏教－税糧・詞訟・民間信仰関係の規定	東京教育大学文学部史学研究第86号	1972年3月	1	16	13		
3	644	千葉 徳爾	チハト	いわゆる「郷土研究」と民俗学の方法	※※※※	1973年	1	16	14		
3	645	岡山民俗学会	ワカヤマシ ゾク	常民生活とアメリカ民俗博物館の発達	※※※※	1978年9月	1	16	15		
3	646	佐々木 哲哉	ササキテ	シンボジウム・米の九州史(2)－農耕と信仰習俗	福岡地方史談話会会報第12号	※※※※	1	16	16		
3	647	小林 敏男	コバヤシト	県・県主制の再検討(一)－「県」字の問題性(下)	続日本紀研究第180号	※※※※	1	16	17		
3	648	小沢 俊夫	オザワト	まま母話における主人公と話の筋	※※※※	1960年	1	16	18		
3	649	嶋田 尚	シマダナ	茨城県久慈郡大子町大字浅川の氏神・屋敷神	※※※※	※※※※	1	16	19		
3	650	磯貝 富士男	イソガイフ	日本中世奴隷法の基礎的考察－鎌倉幕府法の奴婢規定を中心に	歴史学研究第424号	1975年9月	1	16	20		
3	651	田中 久夫	タナカヒ	収穫祭としての大正月行事	御影史学論集三	1976年10月	1	16	21		
3	652	川崎 晃稔	カワサキコ	サワラ突き漁見聞記	鹿児島県中学校社会科部会報「研究論文」22号	1982年	1	16	22		
3	653	グエン・カック・カム	グエン・カ ク・カム	サイゴンにみる継承と展開	※※※※	※※※※	1	16	23		
3	654	鈴木 昭英	スズキショウ	風谷山楽師別当金剛院文書	長岡市立科学博物館研究報告第10号	1975年3月	1	16	24	○送り状	
3	655	熊倉 功夫	クマクライ	民芸の発見	人文学法 第35号	1972年11月	1	16	25	○送り状	
3	656	三宅 明正	ミヤケア	近代日本における鉄工組合の構成員	歴史学研究第454号	1978年3月	1	16	26		
3	657	村井 早苗	ムライサ	豊後における絵踏制の展開－臼杵稲葉藩を中心に	史苑 第35巻2号	※※※※	1	16	27		
3	658	中山 薫	ナカヤマカ	吉備真備の二教院について	続日本紀研究第182号	※※※※	1	16	28		
3	659	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	鰯荷の発生	物質文化 28	1977年9月	1	16	29		
3	660	青山 克彌	アオヤマカ	口寄せ巫女探訪ノート・津軽篇1	金沢女子短期大学学業第10集	1968年	1	16	30	○送り状	
3	661	小島 茂男	コジマシ	幕末維新における譜代沼田藩の動向	順天堂大学体育学紀要第9号	1966年12月	1	16	31		
3	662	直江 廣治	ナオエコ	ウチガミ信仰	陸前北部の民俗	1969年3月	1	16	32		
3	663	茅根 ロザリーナ	チネロ	水戸光圀と伯夷伝 日本あれこれ	※※※※	※※※※	1	16	33		
3	664	大岩 邦	オオイワク	16世紀における公家の贈答について－山科言継を中心に	※※※※	※※※※	1	16	34		
3	665	肥後 和男	ヒゴカ	日本古代史への管見－石田英一郎氏に寄せる	※※※※	※※※※	1	16	35		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	666	相葉 伸	アイバン	八幡神の形成	群馬大学紀要人文科学部門 第1巻	※※※※	1	16	36		
3	667	長岡 博男	ナガオカヒ	所謂「蓮如忌」の習俗に就いて	加賀文化第12号	1939年7月	1	17	1		
3	668	萩原 龍夫	ハギワラタ	中世における伊勢神宮神職團	東京学芸大学研究報告第3号	※※※※	1	17	2		
3	669	服部 治則	ハツリハ	新田村落における本・分家関係 一甲州巨摩郡浅尾新田	山梨大学学芸部研究報告 第11号	1960年	1	17	3		
3	670	木村 博	キムラヒ	正平6年6月1日 一「正平革」の話	※※※※	1965年4月	1	17	4		
3	671	井村 道弘	イムラミ	近畿中央部における民俗行事「フクマル迎え」について	駒澤大学大学院地理学研究・第8号	1978年	1	17	5		
3	672	大岩 邦	オオイワク	明治初期における女子教育観の一考察 一成瀬仁蔵著「婦女子の職務」の成立を中心として	※※※※	※※※※	1	17	6		
3	673	土肥 鑑高	トイカ	近世における米穀流通政策の展開(上) 一徳川幕府の米穀流通政策の変遷を中心として	桐朋学報第15号	1966年2月	1	17	7	○送り状	
3	674	肥後 和男	ヒゴカ	日本の主神	末永先生古稀記念古代学論叢	1967年10月	1	17	8		
3	675	小島 茂男	コジマン	幕末維新における譜代小田原藩の動向	順天堂大学文理学科紀要第13号	1970年12月	1	17	9		
3	676	永山 光生	ナガヤマヒ	科学と哲学と宗教 一西田哲学の立場	秋田大学教育学部研究紀要 第21集	※※※※	1	17	10		
3	677	田中 熊雄	タナカク	田代神社御田植祭	宮崎大学教育学部紀要 社会科学第33号	1973年3月	1	17	11		
3	678	乾 宏巳	イヌヒロミ	18世紀における手工業技術の流出と市場構造 堺煙草包丁加治仲間の場合	歴史研究 385号	1972年6月	1	17	12		
3	679	平林 盛得	ヒラバヤシセ	慈覚大師御縁起	書陵部紀要 第22号	※※※※	1	17	13		
3	680	鈴木 満男	スズキミ	盆にくる霊 一台湾の中元節を手がかりとした比較民俗学的試論	民族学研究第37巻第3号	1972年12月	1	17	14		
3	681	木村 博	キムラヒ	花梨の話	猪山叢書 第3号	1965年5月	1	17	15		
3	682	土肥 鑑高	トイカ	近世における米穀の流通事情 一近世における米穀流通史の研究「序説」	桐朋学報第14号	1964年12月	1	17	16		
3	683	安田 浩	ヤスタヒ	1921～22年の横浜船渠争議の運動構造 一労働者組織形成の日本的特質への一考察	埼玉大学紀要(人文科学篇) 第28号	1979年10月	1	17	17	○送り状	
3	684	佐々木 勝	ササキカ	中世武士団とその祭祀 一隅田党と隅田八幡宮	研究紀要(千葉工商高等学校) 第2号	1978年12月	1	17	18		
3	685	波平 恵美子	ナミヒラエ	通過儀礼における「ハレ」と「ケガレ」の觀念の分析	民族学研究 40巻4号	1976年3月	1	17	19		
3	686	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	地理学の目途 一文化地理学からの再構成	跡見学園女子大学紀 第11号	1978年3月	1	17	20		
3	687	千葉 徳爾	チハト	民俗資料の認識とその操作 一いわゆる「柳田民俗学」を超えるために(その1)	歴史人類 第2号	1976年	1	17	21		
3	688	吉田 靖雄	ヨシダヤ	奈良時代の密教の一考察	続日本紀研究第179号	※※※※	1	17	22	○送り状	
3	689	川田 順造	カワタジュ	黒人アフリカの首長制	歴史研究 第462号	1978年11月	1	17	23		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	690	木村 礎	キムラモ	日本における村落形態論と起源論	明治大学 人文科学研究所紀要 第15集	1977年3月	1	17	24		
3	691	小山市教育委員 会	コヤマシキョ ウイ	小葉の民俗 ー小山市民俗資料調査 報告No2	小山市小葉地区民俗資料調査報 告書	1964年	1	17	25		
3	692	伊藤 唯眞	イトウユ	浄土宗寺院の開創伝承よりみたる聖の定 着について	仏教大学人文学論集 第2号	1968年9月	1	17	26		
3	693	石田 英一郎	イシダエ	日本文化論の理論的基礎 ープロジェクト 「日本民族性の比較文化論的研究」のため に	東北大学日本文化研究所研究報 告第3集	1967年3月	1	18	1		
3	694	岡田 精司	オカダセ	古代日本における宗教統制と神祇官司	歴史学研究	1970年	1	18	2		
3	695	萩原 龍夫	ハギワラタ	惣村結合と神社	東京学芸大学研究報告第12集	1961年	1	18	3		
3	696	西谷 勝也	ニシヤカ	家島群島の民俗	家島群島	1962年9月	1	18	4		
3	697	千葉 徳爾	チハト	甲信山地における族団習俗の地理的 意 義	信州大学教育学部研究論集 第 11号	1960年	1	18	5		
3	698	常見 純一	ツネミジュ	ミヤオ族の絵姿女房譚とその背景 ー高 神信仰との関連	中国大陸古代文化研究会	1966年	1	18	6		
3	699	大林 太良	オオハヤシタ	民族学から見た日本人	THE HERDITY 生物科学の総合 誌ー遺伝	※※※※	1	18	7		
3	700	藤井 正雄	フジイマ	宗教研究における人類学的アプローチの 視座	大正大学研究紀要第52号	1967年3月	1	18	8		
3	701	藤井 正雄	フジイマ	歴史のダイナミズムの解明 ー人類学的 アプローチをめぐる覚書	仏教文化研究 第13号	1966年9月	1	18	9		
3	702	長野 正	ナガノマ	国生み神話の成立	※※※※	※※※※	1	18	10		
3	703	若林 淳之	ワカバヤシ ジュ	今川氏眞の苦悶 ー今川政権の終焉	静岡大学教育教育学部研究 報 告第6号	1955年3月	1	18	11		
3	704	田中 彰	タナカア	倒幕派の形成過程 ー長洲藩幕末藩政改 革と改革派同盟	歴史学研究 205号	1957年3月	1	18	12		
3	705	※※※※	※※※※	第11回 九学会連合大会	※※※※	※※※※	1	18	13		
3	706	熊谷 勉	クマガイツ	祝言職序説 ー三河漫才、神楽組の成立 と、その展開	愛知学芸大学研究報告 第9号	1960年3月	1	18	14		
3	707	宮本馨太郎・亀山 慶一・西垣晴次・ 中村たかを・桑野 孚美・本田耕治	ミヤモトキ・カ メヤマケニ シガキハ・ナ カムラタ・クワ ノフ・ホンダゴ	浅川流域の民俗	東京都文化財調査報告書	1962年3月	1	18	15		
3	708	八幡 一郎	ヤハタイ	インドシナ半島諸民族の物質文化に見る 印度要素と中国要素	※※※※	※※※※	1	18	16		
3	709	斎藤 正明	サイトウマ	氏神の形成過程に関する一視角	目白学園女子短期大学研究 紀 要第3号	1966年11月	1	18	17		
3	710	太田 一成	オオタ	荒川橋の架橋について	※※※※	※※※※	1	18	18		
3	711	田中 熊雄	タナカ	大隅半島における漁労伝承	宮崎大学学芸学部紀要 第9号	1960年12月	1	18	19		
3	712	田中 熊雄	タナカ	大隅半島における漁労伝承(2)	宮崎大学学芸学部紀要第10号	1961年2月	1	18	20		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	713	崔 仁鶴	サイニ	童話(メルヘン)の本質と発達過程の研究	※※※※	※※※※	1	18	21		
3	714	千葉 徳爾	チハト	猪・鹿の捕獲量の地理的意義 ー近世岡山藩の場合	地理学論評 第36巻第8号	※※※※	1	18	22		
3	715	関 敬吾	セキケ	欧米における民俗学の諸傾向 ー地域民族学としての民俗学	民族学研究32巻1号	1967年6月	1	18	23		
3	716	小林 敏男	コバヤシ	県・県主制の再検討(二) ーヤマト六県を通じて(上)	続日本紀研究 第187号	※※※※	1	18	24		
3	717	牛島 巖	ウジマイ	<イハイ>祭祀と日本の家族・親族 ー伊豆諸島・利島を中心として	民族学研究31巻3号	1966年12月	1	18	25		
3	718	玉木 哲	タマキテ	下関の「佐藤家」と天明3年の「万覚帳」をめぐって	新潟県立三条高等学校研究集録第6号	1971年3月	1	18	26		
3	719	竹内 実次	タケウチジ	分館システムより中央館システム移行に関する試論	九州地区大学図書館協議会会誌第8号	1966年	1	18	27		
3	720	小野 重朗	オノ	北部薩摩の民俗芸能	鹿児島県文化財調査報告	1961年3月	1	18	28	○送り状	
3	721	浜岸 宏一	ハマギシ	中世末期村落の墓地とその変遷(上) ー京都府北桑田郡京北町中江の場合	同志社考古 6号	1966年5月	1	18	29		
3	722	平山 和彦	ヒラヤマカ	村寄合における議決法 ー全会一致多数決制について	共同体比較研究会「共同体の比較研究」第5集	1966年9月	1	18	30		
3	723	小島 茂男	コジマシ	幕末維新における譜代安中藩の動向(1)	順天堂大学体育学紀要第8号	1966年12月	1	18	31		
3	724	西山 松之助	ニシヤマ	真山青果の「頼山陽」	芸能史研究 第37号	※※※※	1	18	32		
3	725	藤井 正雄	フジイマ	骨仏と脱宗教浮動人口化	大正大学研究紀要第57号	1972年3月	1	18	33		
3	726	岩本徳一・フロイド・H・ロス・谷省吾・古川哲史	イワモト・フロイト・タニシヨ・フルカワテ	神道研究の相互理解 ー神道と道德生活	第2回神道研究国際会議	1967年6月	1	18	34		
3	727	小野祖教・梅田義彦・西谷啓治	オノ・ウメダヨ・ニシヤ	神道研究の相互理解 ー神観念	第2回神道研究国際会議	1967年6月	1	18	35		
3	728	三瀦信吾・安津素彦・宮崎彰・W・P・ウッダート	ミオノ・ヤストモ・ミヤザキア・ダブル	神道研究の相互理解 ー神道における政治と国体	第2回神道研究国際会議	1967年6月	1	18	36		
3	729	杉山 晃一	スギヤマコ	稲作儀礼と神の観念 ータイ国北部及び中部の農村における事例研究	東北大学日本文化研究会研究報告 第13集	1977年3月	1	18	37		
3	730	鈴木 昭英	スズキショウ	越後誓女組織拾遺	長岡市立科学博物館研究報告 第9号	1974年3月	1	18	38		
3	731	福地 重孝	フクチシ	世界の女性 ーキューリー夫人	看護学雑誌第30巻第7号	1966年7月	1	19	1		
3	732	芳賀 登	ハガノ	島崎正樹と「夜明け前」 ー歴史小説の実像と虚像	お茶の水女子大学附属高校紀要・第12号	1967年2月	1	19	2		
3	733	大橋 一章	オオハシ	飛鳥寺の創立に関する問題	仏教芸術 107号	1976年5月	1	19	3	○送り状	
3	734	千葉 徳爾	チハト	「尾州図上」にみえる稲の品種と農民食料について	愛知大学総合郷土研究所紀要 第21号	1976年	1	19	4		
3	735	光島 督	ミツシマ	歓喜佛についての一考察	※※※※	※※※※	1	19	5		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	736	河岡 武春・木下 忠	カワオカ・キ ノタ	八幡高原及びその周辺ちいきの民俗	三段峡と八幡高原	1959年3月	1	19	6		
3	737	千々和 実	チチノミ	万葉集柘枝伝の探索と■源一神仙都藍 尼伝と久米仙人伝の源流	東京学芸大学研究報告第7集	※※※※	1	19	7		
3	738	千々和 実	チチノミ	末法思想高潮の誘因 ー大陸仏教危機の 展望と経塚の創始	東京学芸大学研究報告第11集	1960年	1	19	8		
3	739	西海 賢二	ニシガイ	講集団の重層性 ー小田原市荻窪の念仏 講と題目講にみる	※※※※	※※※※	1	19	9		
3	740	中丸 和伯	ナカマルカ	戦国大名論 ー村落構造を中心として	※※※※	※※※※	1	19	10		
3	741	直江 廣治	ナオエ	垣内の研究 その2 ー垣内周辺の問題	東京教育大学文学部紀要	1960年3月	1	19	11		
3	742	大岩 邦	オオイワ	転換期における公家の交際圏について ー山科家を中心に	※※※※	※※※※	1	19	12		
3	743	胡桃沢 勘司	クルミザワ	越中鰯の伝承 ー飛騨鰯の原像を探る	物質文化 36	1981年2月	1	19	13		
3	744	飯島 茂	イジナシ	日本からみた「Thailand:A Loosely Structured Social System」 ー日本学と 東南アジア学の接点を求めて	東南アジア研究 18巻2号	1980年年9 月	1	19	14		
3	745	岩鼻 通明	イワハナ	観光地化にともなう山岳宗教集落戸隠の 変貌	人文地理 第33巻5号	1981年10月	1	19	15	○送り状	
3	746	上江洲 均	ガミコウシュ キ	第5章 沖縄の厨子甕	日本常民文化研究所調査報告第 8号	1987年3月	1	19	16		
3	747	中村 康隆	ナカムラヤ	受戒の民俗性	佐藤博士古稀記念仏教思想 論 集	1972年11月	1	19	17		
3	748	島蘭 進	シマゾノ	金神・厄年・精霊 ー赤沢文治の宗教的孤 独の生成	筑波大学 哲学・思想学系論集 第5号	1980年3月	1	19	18		
3	749	横田 健一	ヨコタケ	白鳳天平芸術精神史研究序説 ー群像形 式と憂鬱性の表現を中心として	東西学術研究所紀要 第6号	1973年3月	1	19	19		
3	750	勝守 すみ	カツモリス	新田氏の所領について ー特に宗家領と 庶子家領の関係について	群馬大学紀要人文科学編 第二巻・第二号	1953年	1	19	20		
3	751	胡桃沢 勘司・大 久根 茂	クルミザワ カ・オクネシ	伊豆諸島の手鐏について	民具マンスリー 第8巻12号	1976年3月	1	19	21		
3	752	大江 志乃夫	オエシ	日本統治下の台湾	アジア経済 第13巻第11号	1972年11月	1	19	22		
3	753	山路 勝彦	ヤマジカ	エドワード・ノーベック氏と高島の再調査	関西学院社会学部紀要第31号	1975年12月	1	19	23		
3	754	友田 吉之助	トモダキ	大鏡の歴史思想	島根大学論集(人文科学)第2号	1952年5月	1	19	24		
3	755	萩原 龍夫	ハギワラ	北畠親房における神道、仏教の相関	東京学芸大学研究報告第6集	1955年5月	1	19	25		
3	756	高桑 史子	タカウツ	Cognatic 社会における「祖先」観 ー琉球 の「祖先崇拜」について	明治大学大学院紀要 第15集	1977年	1	19	26	○送り状	
3	757	木村 博	キムラヒ	神妙にお縄を頂戴いたせ	猪山叢書 第4号	※※※※	1	19	27		
3	758	木村 博	キムラヒ	日露戦争の勝因 ー梅干と沢庵の話	猪山叢書 第5号	※※※※	1	19	28		
3	759	阿部 猛	アベタ	太平洋戦争下の詩人たち	東京学芸大学紀要 第三部門 社 会科学部門 第27集	1975年10月	1	19	29		
3	760	楠 正弘	クスノキマ	宗教哲学のー視点 ーマックス・シェラー の宗教現象学をめぐって	文化 第23巻第1号	※※※※	1	19	30		
3	761	長岡 博男	ナガオカヒ	盆の火祭ーオショライモリに寄せて	旧福野潟周辺総合調査報告	※※※※	1	19	31		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	762	永島 福太郎	ナガシマフ	在郷町上市・下市の発達	奈良県総合文化調査報告書 吉野川流域	1954年9月	1	19	32		
3	763	大森 志郎	オオモリシ	神代の幽契 一 愚管抄・春日験記に見える藤原氏の神話の形成	東京女子大学歴史学研究室 史論 第3集	1955年	1	19	33		
3	764	芳賀 幸四郎	ハガコ	中世末期における三条西家の経済的基盤とその崩壊	日本学士院紀要 第あ3巻 第1号	1955年3月	1	19	34		
3	765	柳田 國男	ヤナギダウ	尋常人の人生観	民族学研究 14-4	1950年5月	1	19	35		
3	766	千葉 徳爾	チハト	豊後水道沿岸における急斜階段耕作地の成立	※※※※	※※※※	1	19	36		
3	767	藤井 駿	フジシユ	北条早雲と備中国荏原荘 一 早雲の生国についての考察	岡山大学文学部 学術紀要 第5号	1956年3月	1	19	37		
3	768	小葉田 淳	コハタアツシ	西海捕鯨業について	平戸学術調査報告	※※※※	1	19	38		
3	769	森岡 清美	モリオカキ	日本農村における基督教の受容	※※※※	※※※※	1	19	39		
3	770	山田 英世	ヤマダヒ	ヒューム徳の功利論	愛知学芸大学研究報告 第2号	1953年3月	1	19	40		
3	771	山田 英世	ヤマダヒ	ヒューム「自然宗教にかんする対話」の考察	愛知学芸大学研究報告 第3号	1954年4月	1	19	41		
3	772	宮城 栄昌	ミヤキエ	神名式の成立	横浜国立大学人文紀要第一類	1952年3月	1	19	42		
3	773	真宗史研究会	シュウキョウシケンキウカ	昭和38年度 採訪史料目録	※※※※	※※※※	1	19	43		
3	774	木村 博	キムラヒ	光悦の芸術 一「光悦垣」について	猪山叢書	※※※※	1	19	44		
3	775	島蘭 進	シマゾノス	疑いと信仰の間 一 中山みきの救いの信仰の起源	※※※※	※※※※	1	19	45		
3	776	杉浦 淑甫	スキウラシユ	いざなぎ流神道祭文集(一) 一 大土宮神本地	※※※※	※※※※	1	19	46		
3	777	土佐民俗学会	トサミンゾクガッカイ	神道諸法伝祭文集	※※※※	※※※※	1	19	47		
3	778	森岡清美・平井直房・岡田米夫・ロバート・N・ベラ	ミリオカキ・ヒライナ・オカダヨ・ロバー	近代(工業)化と神道	第2回神道研究国際会議「持続と変化」	1967年6月	1	19	48		
3	779	上田賢治・西高辻信貞・ウイリアム・テオドル・ド・ベリー・石田一良・中村元・ジョセフ・M・キタガワ	ウエダケン・ニシタカツシ・ノウイリアム・イシダカ・ナカムラハ・ジョセフ	神道研究の相互理解 一 神道研究の盲点	第2回神道研究国際会議「持続と変化」	1967年6月	1	19	49		
3	780	小林 敏男	コバヤシト	日本古代王権の特質 一 第王・大兄を中心として	古代文化史論攷 創刊号	1980年6月	1	20	1		
3	781	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	沖縄文化地域における民家の塑形的モデル一試論として	跡見学園女子大学紀 第12号	1979年3月	1	20	2		
3	782	田中 久夫	タナカヒ	浄土教と播磨(一) 一 教信・性空・空也・保胤をめぐって	月刊 百科 217	1980年10月	1	20	3		
3	783	津田 秀夫	ツダヒ	含翠堂の研究(其の1)	東京教育大学文学部史学研究第81号	1971年3月	1	20	4		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	784	西垣 晴次	ニシガキセ	皇太神宮建久已下古文書(二)	東京学芸大学附属高等学校研究 紀要 Ⅷ	1971年4月	1	20	5		
3	785	千葉 徳爾	チハト	日本民俗学の研究方法における二、三の 問題について 一地域変換法を中心に	※※※※	※※※※	1	20	6		
3	786	山路 勝彦	ヤマジカ	「春秋左氏伝」と組織・権威および覇権主 義	関西学院大学社会学部紀要 39号	1972年12月	1	20	7		
3	787	田村 紀雄	タムラノ	公害報道史足尾鉬毒問題(その2) 一農 民運動とコミュニケーション(中)	東京大学新聞研究所紀要 第 21号	※※※※	1	20	8		
3	788	小林 敏男	コバヤシト	称制について	鹿児島短期大学研究紀要 第 29号	1982年3月	1	20	9		
3	789	半田 康夫	ハンダヤ	新たに発見した豊後のキリシタン遺跡・遺 物	大分大学学芸部研究紀要 第 7号	1958年3月	1	20	10		
3	790	服部 治則	ハツトリハ	山梨県における親分子分関係の諸問題 (その三) 一「大垣外型」・「上湯島型」	山梨大学学芸部研究報告 第 12号	1961年12月	1	20	11		
3	791	服部 治則	ハツトリハ	山梨県における親分子分関係の一類型 一焼畑耕作に依存する僻地山村の一事	山梨大学学芸部研究報告 第3号	※※※※	1	20	12		
3	792	佐藤 親雄	サトウチ	瞽女考 一その1・瞽女の縁起と性格につ いて	東京教育大学教育学部紀要第12 号	1967年3月	1	20	13		
3	793	阿部 猛	アベタ	平安時代荘園整理令の基礎的研究	北海道学芸大学紀要(第一部B) 第15巻第1号	1964年8月	1	20	14		
3	794	今井 宇三郎	イマイウ	伊川易伝自序考	日本中国学会訪 第1号	1950年3月	1	20	15		
3	795	山階 芳正	ヤマカイヨ	伊豆初島における戸数の固定について	辻村太郎先生古稀記念 地理学 論文集	1961年	1	20	16		
3	796	宮本 馨太郎	ミヤモトキョ	民俗資料の収集と調査について	※※※※	※※※※	1	20	17		
3	797	相葉 伸	アイバシ	縁起と民俗との接点 一榛東村の展望	群馬県民俗調査報告書 第6号	※※※※	1	20	18		
3	798	月光 善弘	ガッコウヨシ ヒロ	寒河江市平塩の熊野神社	山形女子短期大学紀要第1集	1967年3月	1	20	19		
3	799	天野 俊也	アマノシュ	方言	真名川流域の民俗	1968年3月	1	20	20		
3	800	萩原 龍夫	ハギワラタ	東京都佃島の民俗	中央区佃島地区文化財調査 報告書	1984年1月	1	20	21		
3	801	鈴木 昭英	スズキショウ	長岡蔵王堂の中世信仰資料	長岡市立科学博物館研究報告 第20号	1985年3月	1	20	22		
3	802	※※※※	※※※※	やせかまど	小千谷市史史料集	※※※※	1	20	23		
3	803	西尾 正仁・中村 恵津	ニシオマ・ナ カムラエ	丹後伊根本庄地区民俗調査報告(口承文 芸・昔話)	御影通信 28	1977年12月	1	20	24		
3	804	西山 松之助	ニシヤママ	如心斎と不白	※※※※	※※※※	1	20	25		
3	805	赤田 光男	アカタミ	近世村落における信仰史料 一近江国愛 知郡岩倉村安孫子家所蔵文書	※※※※	※※※※	1	20	26		
3	806	真野 俊和	マノ	室町期における宗教の風流化と寺社参詣	論集日本仏教史5・室町時代	1986年8月	2	22	1		
3	807	真野 純子	マノジュン	諸山諸社参詣先達職をめぐる山伏と社家 一吉田家の諸国社家支配化への序章	論集日本仏教史第7巻・江戸時代	1986年10月	2	22	2		
3	808	櫻井 徳太郎	サクライト	差別と民俗宗教	第13回 教職員研修講演	※※※※	2	22	3		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	809	櫻井 徳太郎	サクライト	民間仏教解明の立場 ー仏教民俗学の導 入について	宗教学論集第13号	1987年3月	2	22	4		
3	810	櫻井 徳太郎	サクライト	東京都御蔵島	離島生活の研究	※※※※	2	22	5		
3	811	櫻井 徳太郎	サクライト	「ツカサ崩れ」とユタマンチャー ー琉球巫 俗の一つの問題	日本民俗学第79号	1972年2月	2	22	6		
3	812	櫻井 徳太郎	サクライト	民間信仰	※※※※	※※※※	2	22	7		
3	813	櫻井 徳太郎	サクライト	宮古島本島の移葬・洗骨・墓制 ーとくに クツヲウツアスについて	民俗学評論第9号	1972年12月	2	22	8		
3	814	櫻井 徳太郎	サクライト	神仏交渉 ー初期仏教の受容とシャマニ ズム	日本文化史学への提言	1975年5月	2	22	9		
3	815	櫻井 徳太郎	サクライト	総説 ー柳田國男の神道論をめぐって	講座 日本の民俗宗教1 神道民 俗学	1979年9月	2	22	10		
3	816	櫻井 徳太郎	サクライト	ユタの祈願	「沖縄文学」9-3	1972年2月	2	22	11		
3	817	櫻井 徳太郎	サクライト	風俗と民俗 ー風俗の復権をめざして	風俗 第31巻第1号	1992年10月	2	22	12		
3	818	櫻井 徳太郎	サクライト	現代シャーマニズムの行方 ーその情勢 と研究動向	成城大学民俗学研究所紀要 第 17集	1993年3月	2	22	13		
3	819	阿部 泰郎・大隈 和雄・櫻井 徳太 郎	アベヤ・オオ スミカ・サクラ イト	縁起と説話	説話文学研究 第22号	1987年6月	2	22	14		
3	820	櫻井 徳太郎	サクライト	神の誕生をめぐる祭儀	岩波「文学」52-6	1984年6月	2	22	15		
3	821	櫻井 徳太郎	サクライト	総説 ー動向と展望	日本民俗学第136号	1981年8月	2	22	16		
3	822	櫻井 徳太郎	サクライト	動物昔話の類型 ー人獣交渉史の視点	文学 40の10号	1972年10月	2	22	17		
3	823	櫻井 徳太郎	サクライト	折口信夫の巫女観 ー巫女分類の基礎作 業の一環として	「民俗学評論」第2号	1957年7月	2	22	18		
3	824	櫻井 徳太郎	サクライト	柳田國男の祖先観	近代日本思想大学「柳田國男」	※※※※	2	22	19		
3	825	櫻井 徳太郎	サクライト	総説 ー民俗宗教論をめぐって	講座 日本の民俗宗教5 民俗宗 教と社会	1980年2月	2	22	20		
3	826	安藤 喜久男	アントウキ	櫻井徳太郎先生を送る	駒澤社会学研究 第23号	1991年3月	2	22	21		
3	827	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗宗教における聖と俗(上)・(下)	駒澤大学宗教学研究会「宗教学 論集」第9号・第10号	1980年12 月・1981年1	2	22	22		
3	828	櫻井 徳太郎	サクライト	ミズマツリ墓 ー両墓制と再葬との関連	日本民族文化とその周辺(歴史・ 民族篇)	※※※※	2	22	23		
3	829	櫻井 徳太郎	サクライト	かわりつつある中国の宗教事情	宗教学論集第17号・18号合併号	1992年3月	2	22	24		
3	830	櫻井 徳太郎	サクライト	宗教学論集第17号・第18号	駒澤宗教学研究会	※※※※	2	22	25		
3	831	櫻井 徳太郎	サクライト	婚姻後の習俗	※※※※	※※※※	2	22	26		
3	832	櫻井 徳太郎	サクライト	モウリョウ信仰の基盤 ーとくに非業死者 霊の供養儀礼について	日本民族学第150号	1983年11月	2	22	27		
3	833	櫻井 徳太郎	サクライト	民間巫俗の性格 ー巫女の口寄せと死霊 信仰	日本民族社会史研究	1969年4月	2	22	28		
3	834	櫻井 徳太郎	サクライト	解説	※※※※	※※※※	2	22	29		
3	835	櫻井 徳太郎	サクライト	口寄せ巫女の生態 ー山形盆地における オナカマの成巫過程	日本民族学会報 64号	1969年8月	2	22	30		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	836	櫻井 徳太郎	サクライト	高陽院十斎講について	小葉田淳教授退官記念 国史論集	1970年11月	2	22	31		
3	837	櫻井 徳太郎	サクライト	南西諸島シャーマニズムの源流 - 巫俗からのアプローチ	日本のシャーマニズムとその周辺	1984年6月	2	22	32		
3	838	新行 紀一	シンギョウケ	伊勢氏と松平氏	歴史研究 第21号	1974年3月	2	22	33		
3	839	櫻井 徳太郎	サクライト	外来信仰の受容と変容	人類学科 14集	※※※※	2	22	34		
3	840	櫻井 徳太郎	サクライト	ユタの関与する死と儀礼 - 沖縄本島・上本部村備瀬の場合	日本民俗学 第76号	1971年7月	2	22	35		
3	841	櫻井 徳太郎	サクライト	日本巫俗の特徴	講座 日本民俗宗教 4 巫俗と俗信	1979年12月	2	22	36		
3	842	櫻井 徳太郎	サクライト	現代シャーマニズムの行方 - その情勢と研究動向	成城大学民俗学研究所紀要 第17集	1993年3月	2	22	37		
3	843	櫻井 徳太郎	サクライト	歴史民俗学の構想(下) - 郷土における民俗像の史的復元	信濃 第24巻第9号	※※※※	2	22	38		
3	844	櫻井 徳太郎	サクライト	解説 - 岩崎民俗学の基軸	※※※※	※※※※	2	22	39		
3	845	櫻井 徳太郎	サクライト	「高志路」の役割 - 日本民俗学への貢献	新潟県民俗学会編「高志路」第319号	1996年6月	2	22	40		
3	846	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗宗教の三極構造 - 「自」と「他」と「異」と	史境 第18号	1989年3月	2	22	41		
3	847	櫻井 徳太郎	サクライト	峯入り行場の成立略考 - 摩・大行事社をめぐって	山岳修験学会編「山岳修験」7号	1991年6月	2	22	42		
3	848	櫻井 徳太郎	サクライト	カミとホトケ - 日本人の宗教観	静岡県史研究 第6号	1990年3月	2	22	43		
3	849	櫻井 徳太郎	サクライト	比較民俗論の課題 - ノクツリムとマブイグミ	柴田実先生古稀記念会 日本文化史論叢	1976年1月	2	22	44		
3	850	櫻井 徳太郎	サクライト	民間祭司の宗教的機能 - 祭儀荷担者のシャーマンの性格	沖縄久高島調査報告書	1985年2月	2	22	45		
3	851	真野 純子	マジョン	神社に従属する土器作りの展開過程 - 近江御上神社とホウライ衆	「中近世土器の基礎研究Ⅷ」	1992年12月	2	22	46		
3	852	岩崎 真幸	イワサキ	宮城県北部における一仏教寺院の民族学的考察 - 中田町・弥勒寺の祭礼を通	東北学院大学論集 歴史学・地理学第19号	1988年3月	3	28	1	○送り状	
3	853	津山 正幹	ツヤマ	住居	戸田市史民俗編	1983年3月	3	28	2	○送り状	
3	854	岡田 精司・岩井 忠熊・河音能平	オカダ・セイ ワイタ・カオン	座談会 天皇祭祀と即位儀礼について	日本史研究300号	1987年8月	3	28	3	○送り状	
3	855	下野 敏見	シモト	琉球の物質文化(基本民具)について	鹿大史学 第29号	1981年12月	3	28	4		
3	856	鈴木 満男	スズキ	比較民俗学における<比較>の構造と視	思想	1982年3月	3	28	5		
3	857	江守 五夫	エモリツオ	沖縄における祭祀承継に関する社会問題 - 法社会学的=民俗学的レポート	青山道夫博士追悼論集「家族の法と歴史」	1981年7月	3	28	6		
3	858	熊谷 治	クマガイ	古代中国の朱について	東方学第61号	1981年1月	3	28	7		
3	859	比嘉 政夫	ヒガマ	家譜からみた門中(Ⅱ) - 久米村における婚姻と養取慣行	琉球大学法文学部紀要 社会学篇第23号	1980年11月	3	28	8		
3	860	山折 哲雄	ヤマオレ	近世の非僧非俗 - 芭蕉の旅	東洋学術研究 第21巻第1号	1982年5月	3	28	9		
3	861	熊谷 治	クマガイ	洞祭 - その本質および性格について	朝鮮学報第74号	1975年1月	3	28	10		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	862	中本 正智	ナカモトマ	琉球方言の感情話・形容詞 ー沖縄県玉 城村奥武方言	方言の語学	1982年4月	3	28	11		
3	863	櫻井 徳太郎	サクライト	総説 ー民俗宗教論をめぐって	講座 日本の民俗宗教5 民俗宗 教と社会	1980年2月	3	28	12		
3	864	関 啓吾	セキケ	「日本民俗学入門」の思い出	民間伝承 6月号	1983年6月	3	28	13		
3	865	岡部 和雄	オカベカ	ー 中国仏教と禅	禅学研究入門	1994年7月	3	28	14	○送り状	
3	866	鈴木 正崇	スズキマ	海南島民俗ノート	季刊 人類学 12ー4	1981年12月	3	28	15	○送り状	
3	867	有末 賢	アリスエケ	都市民俗研究への一視角 ー新たな分析 視角の模索	哲学・第73集	1981年12月	3	28	16	○送り状	
3	868	福田 アジオ	フクダア	方言圏論と民俗学	武蔵大学人文学会雑誌第13巻第 4号	1982年3月	3	28	17		
3	869	牧田 茂	マキタシ	折口信夫博士三十年祭にあたって	芸能 2月号	1983年2月	3	28	18		
3	870	笠原 一男	カサハラカ	親鸞とその思想 ー悪人正機と本願ぼこり	金岡秀友博士還暦記念論文集 「大乘菩薩の世界」	1988年7月	3	28	19		
3	871	佐々木 伸一	ササキシ	カンカカリ達 ー宮古島その他のシャーマ ンの宗教者	日本民俗学の展開	1988年12月	3	28	20	○送り状	
3	872	ヨーゼフ・クライ	ヨーゼフ	講演 ヨーロッパ思想史における日本観	民博通信 42号	1988年12月	3	28	21		
3	873	笠原 一男	カサハラカ	中世における政治と民衆と宗教	中央学術研究所紀要第17号	1988年7月	3	28	22		
3	874	菊地 照雄	キクチテ	村々の山伏とイタコ ー加持と託宣	まつり 21	1973年	3	28	23		
3	875	谷口 貢	タニグチミ	年占の形態と宗教構造 ー粥占行事を中 心に	宗教学論集第10号	1980年	3	28	24		
3	876	花ヶ前 盛明	ハナカサキ モリ	居多神社と越後国一宮	頸城文化第40号	1981年10月	3	28	25	○送り状	
3	877	萩原 龍夫	ハギワラタ	武蔵野の祭り	武蔵野 第59巻第2号 通巻 第 300号	1981年10月	3	28	26		
3	878	萩原 龍夫	ハギワラタ	惣村結合と神社(二)	地方史研究58号	1962年9月	3	28	27		
3	879	東 より子	アズマヨ	宣長神学の構造	「思想」697号	1982年7月	3	28	28		
3	880	鈴木 一馨	スズキイ	中国・香港の風水雑報	「東方」第12号	1996年12月	3	28	29		
3	881	上杉 妙子	ウエスキタ	長野県佐久地方におけるカローットの共用 集団について ー本分家集団の変容に関 する試論	雑誌 信濃 第47巻第1号 第 541	1995年1月	3	28	30		
3	882	月光 善弘	ガッコウシ ヒロ	中郷山洞光寺の歴史と伝承	※※※※	1989年3月	3	28	31		
3	883	佐々木 宏幹	ササキコ	ユタの宗教 ー文化的背景	「日本語文交渉史論叢」	1979年	3	28	32		
3	884	天野 武	アマノタ	若者組の理解について ー赤松敬介氏の 批判をふまいて	「どるめん」30	1981年12月	3	28	33		
3	885	倉石 忠彦	クラシタ	集落社会における世界観 ー長野県南佐 久郡八千穂村佐口	雑誌 信濃第33巻第12号通巻3 84号	1981年12月	3	28	34		
3	886	大島 正隆	オシママ	柳田國男先生「日本民俗学講義」(下)	日本常民文化紀要第16号	1991年3月	3	28	35		
3	887	谷口 貢	タニグチミ	佐渡の田遊び ーその比較研究序説	新潟県史研究 第11号	1982年3月	3	28	36	○送り状	
3	888	青柳 真智子	アオヤギマ	伊豆網代の生業と社会	東京女子大学歴史学研究室 史 論 第16集	1966年	3	28	37		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	889	山下 太郎	ヤマンタ	維新前夜の日本におけるイギリスとフランス ー附、旧幕臣における敗者の論理	イギリス哲学研究 第12号	1989年2月	3	28	38		
3	890	窪 徳忠	クボト	太清宮訪問記	盈虚集 第6号	※※※※	3	28	39		
3	891	新潟県北魚沼郡堀之内町堀之内町史編さん室	ニイガタケンキ	堀之内の民俗	「堀之内町史」通史編	1997年	3	28	40		
3	892	宮家 準	ミヤケジュ	熊野比丘尼の絵解き ー 邑久町下笠加の熊野本地絵巻と熊野曼荼羅	岡山県史研究 第11号	1989年3月	3	29	1	○送り状	
3	893	森岡 清美	モリオカキ	決死の世代と遺書(上)	成城大学民俗学研究所紀要 第13集	1989年3月	3	29	2	○送り状	
3	894	田村 貞雄	タムラサ	西日本の秋葉信仰 ー 全国各地の秋葉信仰(三)	静岡大学教養部研究報告第26巻第1号	1990年9月	3	29	3		
3	895	木村 博	キムラヒ	山形県における「菅谷不動」の信仰と伝播	斉藤昭俊教授還暦記念論文集「宗教と文化」	※※※※	3	29	4		
3	896	平山 敏治郎	ヒラヤマト	越前旧岡本村の堂の講と花の堂	日本常民文化紀要第8号(1)	1982年3月	3	29	5		
3	897	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	魚売りの伝承 ー 有明海＝泉水海区域の実態と経済構造からの位置づけ	民俗文化第3号	1991年3月	3	29	6	○送り状	
3	898	和田 正洲	ワタマサクニ	物と伝承	栃木史学第5号	1991年3月	3	29	7		
3	899	藤木 久志	フジキヒ	ー 在地領主の勸農と民俗 ー 色部氏年中行事ノート	※※※※	※※※※	3	29	8		
3	900	鎌田 久子	カマタヒ	大神島の祭祀 ー イイサドウの神事について	日本常民文化紀要 第6号	1980年3月	3	29	9		
3	901	野口 一雄	ノグチカ	神仏たがきの習俗	東北民俗学研究 創刊号	1990年	3	29	10		
3	902	佐藤 和夫	サトウカ	西国梶原水軍史考	政治経済史学第284号	1989年12月	3	29	11		
3	903	久下 隆史	クゲタ	中世・隅田八幡宮の神事と座	関西大学 紀伊半島の文化史的研究民族編	1988年	3	29	12	○送り状	
3	904	森岡 清美	モリオカキ	神社をめぐる住民感情と官僚的合理主義	日本常民文化紀要第2号	1975年12月	3	29	13		
3	905	杉本 寿	スキモトス	轡轡師制度 ー 特に北陸地方における	名古屋営林局報「みどり」第5巻第1号	※※※※	3	29	14		
3	906	齋藤 槻堂	サイトウキ	白山山麓・山村の食習	名古屋営林局報「みどり」	※※※※	3	29	15		
3	907	中野 宣任	ナカノヤ		高志路 第257号	1980年10月	3	29	16		
3	908	梅原 達治	ウメハラタ	地神信仰の地域的異変について	札幌大学教養部紀要第30号	1987年3月	3	29	17		
3	909	木村 博	キムラヒ	信州・高遠の石工達 ー 山形におけるその活動	伊那路 通刊205号	1974年2月	3	29	18		
3	910	高島 緑雄	タカシマロ	補訂 薩摩大井文書	駿台史学 第65号	1985年10月	3	29	19	○送り状	
3	911	阿部 猛・阿部 萬蔵	アベタ・アベマ	聞書 明治・大正のムラのくらし ー 山形県飽海郡一条村	帝京史学 第3号	1987年12月	3	29	20		
3	912	知名 定寛	トモチサ	近世沖縄の地方村落と仏教	日本仏教史の研究	1986年4月	3	29	21		
3	913	木村 登次	キムラト	盆行事と社会組織 ー 鳥羽市石鏡町の盆行事を中心として	宗教民俗研究 第4号	1994年9月	3	29	22		
3	914	吉田 一彦	ヨシダカ	律令仏教論批判	日本の仏教	※※※※	3	29	23		
3	915	阿南 透	アナント	オビシヤ研究	野田市史研究第9号	1996年	3	29	24		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	916	前田 毅	マエダタ	オットー宗教の原風景 ―旅するオットー(1)	鹿児島大学文科報告第30号 第1分冊	1994年9月	3	29	25		
3	917	明珍 健二	ミョウチンケ	村落年中行事の点と面 ―近江・湖南地方オコナイの変容	近江の美術と民俗	1994年3月	3	29	26	○送り状	
3	918	米田 実	ヨネタミ	近世村落祭祀と祈禱寺 ―近江甲賀地方のオコナイを素材として	近江の美術と民俗	1994年3月	3	29	27		
3	919	和田 光生	ワダコ	オコナイにおける掛餅の意味について ―湖北地方・集福寺の事例を中心に	近江の美術と民俗	1994年3月	3	29	28		
3	920	日野西 眞定	ヒノシジシ	高野山の夏安居と苅萱道心	仏教文学 第18号	1996年3月	3	29	29		
3	921	脊古 真哉	セコシ	初期の神仏交渉について ―多度神宮寺伽藍縁起并資材帳をめぐる	東海仏教 第35号	1990年	3	29	30		
3	922	原田 信一	ハラダシ	近世における贅女の生活論序説	駒澤社会学研究第30号	1998年3月	3	29	31		
3	923	宮原 浩	ミヤハラヒ	大山御師の活動とその影響―村の休日を中心として	地方史研究274号	1998年8月	3	29	32		
3	924	中央大学文学部	チュウオウダ イカクブン ガクブ	藤野保教授略年譜および著作目録	中央大学文学部紀要第43号	1998年3月	3	29	33		
3	925	木村 登次	キムト	伊勢志摩地方の死者儀礼 ―朝熊山のタケマイリ	宗教研究 293号	1992年9月	3	29	34		
3	926	櫻井 徳太郎	サクライト	東京都御蔵島	離島生活の研究	※※※※	3	29	35		
3	927	阿部 猛	アベタ	非戦の詩 ―大正から昭和へ	帝京史学 第14号	1999年1月	3	29	36		
3	928	高牧 寛	タカマキ	近世港町三国の町内と祭礼	聖心女子大学論叢第83集	1994年9月	3	29	37		
3	929	宮本 馨太郎	ミヤモトケ	東京都民俗関係文献目録	民間伝承 第308～311号	※※※※	3	29	38		
3	930	鶴岡 静夫	ツルオカシ	古代寺院と仏教	古代史論集 3	1989年4月	3	29	39		
3	931	大島 正隆	オオシママ	柳田國男先生「日本民俗学講義」(上)	日本常民文化紀要第15号	1990年3月	3	29	40		
3	932	齋藤 ミチ子	サイトウミ	芳賀矢一とフォークロア ―その先駆的側面	国学院大学日本文化研究所紀要 第70号	1992年9月	3	29	41		
3	933	鎌田 久子	カマタヒ	南西諸島の憑依現象	成蹊大学文学部・短期大学部創立 20周年記念論文集	※※※※	3	29	42		
3	934	津山 正幹	ツヤママ	牛腸	高志路 302号	1991年11月	3	30	1		
3	935	倉林 正次	クラバヤシ シヨ	折口信夫の大嘗祭論	成城大学民俗学研究所紀要 第 14集	1990年3月	3	30	2		
3	936	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	駅路の合理性 ―因美国境地帯の交通・ 交易伝承	民俗文化 第8号	1996年3月	3	30	3	○送り状	
3	937	大野 祐二	オオノユ	村落祭祀から重要無形文化財へ ―韓 国・恩山別神祭の事例から	朝鮮学報第157号	1995年10月	3	30	4		
3	938	津山 正幹	ツヤママ	第5章第3節 富士吉田の民家	富士吉田市史 民俗編第一巻	1996年3月	3	30	5	○送り状	
3	939	竹田 旦	タケダハ	比較民俗学への途	創価大学創立25周年記念論文集	1995年12月	3	30	6		
3	940	竹田 旦	タケダハ	「比較民俗学」の出立ち ―日韓民俗学交 流を回顧して	日本語日本文学(創価大学) 第 6号	1996年3月	3	30	7		
3	941	下野 敏見	シモノ	薩摩内侍の源流を探る	鹿児島純心女子大学国際言語文 化学部「国際言語文化研究」第3	1997年2月	3	30	8	○送り状	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	942	脊古 真哉	セコシ	湖北の真宗道場 一方便法身尊像の機能を手がかりに	宗教民俗研究 第6号	1996年6月	3	30	9		
3	943	今井 雅晴	イマイマ	初期時衆における知識帰命について	日本仏教 第37号	1976年1月	3	30	10		
3	944	大島 譲二	オオシマジヨ	五島漁村の位置的考察 一それと福江島漁村聞き書き	関西学院史学 第16号	1975年3月	3	30	11		
3	945	都丸 十九一	トマルト	群馬県におけるタケ山の信仰行事	群馬県史研究 第15号	※※※※	3	30	12		
3	946	佐々木 勝	ササキカ	民俗信仰研究の錯綜 一私説批判に答え	民俗学論叢 3号	1981年12月	3	30	13		
3	947	一志 茂樹	イツシ	わが国における園場整備事業と地方史研究	信濃 第29巻第3号	1977年3月	3	30	14		
3	948	中野 宣任	ナカノヤ	黒川村鼓岡の経塚とその背景(一) 一奥山庄中条氏の祈願寺に関連して	高志路 256号	1980年6月	3	30	15		
3	949	石川 純一郎	イシカワジュ	吉野の民俗誌	国学院雑誌第81巻第9号	1980年9月	3	30	16		
3	950	近藤 喜博	コトウヨ	古代の証明・補遺	国学院雑誌第81巻第6号	1980年6月	3	30	17		
3	951	近藤 喜博	コトウヨ	メ縄管見	※※※※	※※※※	3	30	18		
3	952	中本 正智	ナカモトマ	生物に関する語彙 一動物の名称と文化史	東京都立大学人文学部「人文学報」第146号	1981年3月	3	30	19		
3	953	窪 徳忠	クボト	太清宮訪問記	盈虚集 第6号	※※※※	3	30	20		
3	954	小川 博	オガワヒ	スカンジナビアの民俗学について 一エリクソン「民衆生活調査またはノルディクエスノロジーへの序説」をよんで	早稲田大学高等学院 研究年誌 第14号	※※※※	3	30	21		
3	955	鈴木 満男	スズキミ	王爺とヨンドウンと一マレビトの比較民俗学の試み	文学	1989年2月	3	30	22		
3	956	新川 登喜男	シンカワ	伎楽伝来伝承一伎楽戸と菟田郡と医業	史観第120冊	1989年3月	3	30	23		
3	957	志賀 市子	シガイ	香港の「道壇」 一近代民衆道教の一形態として	日本道教学会「東方宗教」第85号	1996年5月	3	30	24	○送り状	
3	958	胡桃沢 勸司	クルミザワカ	「戦国」の残映 一 国東の魚流通伝承	近畿大学文学部論集「文学・芸術・文化」第7巻第1号	1995年8月	3	30	25	○送り状	
3	959	木村 博	キムラヒ	火災の前兆や宣託に関する俗信	村山民俗 第8・9合併号	1995年6月	3	30	26		
3	960	津山 正幹	ツヤマ	新津市の民家	新津市史 第6巻	1991年3月	3	30	27	○送り状	
3	961	都祁村調査班	ツケソンチヨウサハン	都祁村の民俗と社会 一 奈良県山辺郡都祁村針調査・予備的報告	茨城キリスト教短期大学「創造」40周年記念号第19号	1990年	3	30	28		
3	962	岡田 真	オカダマ	「人間生態学」(Human Ecology)からみた「地域主義」的的社会科構想	日本社会科教育学会「社会科教育研究」No58	1987年	3	30	29		
3	963	胡桃沢 勸司	クルミザワカ	道の軌跡 一 歴史民俗学的試考	近畿大学文芸部論集「文学・芸術・文化」第5巻第1号	1993年6月	3	30	30		
3	964	小川 博	オガワヒ	内橋潔先生を悼む	海事史研究第48号	※※※※	3	30	31	○送り状	
3	965	共同研究報告(1)	キョウトウケンキュウ	首都圏寺院経済の現状と課題 一 仏教の社会性の回復と副業の関係を中心として	駒澤大学仏教経済研究第19号	1990年3月	3	30	32		
3	966	岡田 精司	オカダセ	古代史論集 上	植木幸次郎先生古稀記念会	1988年1月	3	30	33	○送り状	
3	967	飯田 剛史	イイダタ	現代における宗教と人間の生き方 一 在日コリアンの信仰から	現代生活と人間第11章	1993年8月	3	30	34		
3	968	倉石 忠彦	クライシタ	いわゆる「道祖神」について	国学院雑誌第98巻第8号	1977年8月	3	30	35		
3	969	白井 優子	シライユ	弘法大師伝説と平家追善に於いて	史潮新第37号	1995年10月	3	30	36		
3	970	田中 久夫	タナカヒ	不動信仰	民衆宗教史叢書25	1993年8月	3	30	37		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	971	赤嶺 政信	アカミナ	久高島の宗教生活における祖霊(死霊)観念	神・村・人—琉球弧論争	1991年	3	30	38		
3	972	田村 貞雄	タムラサ	「ええじゃないか」関係研究文献仮目録	※※※※	※※※※	3	30	39		
3	973	依田 千百子	ヨダ	巫俗の文化史的意味 —朝鮮シャマニズムをめぐって	伝統と現代 第71号	1981年7月	3	30	40		
3	974	井上 光貞	イノウエミ	日本古代国家の研究	※※※※	※※※※	3	30	41		
3	975	瀧 喜成	タキヨ	書評「祭りと信仰」櫻井徳太郎著	歴史教育第18巻第8号	1970年10月	3	31	1		
3	976	犬飼 哲夫・名取武光	イヌカイテ・ナトリタ	イオマンテ(アイヌの熊祭)の文化的意義とその形式(一)	北海道帝国大学 北方文化研究報告 第2号	1939年10月	3	31	2		
3	977	犬飼 哲夫・名取武光	イヌカイテ・ナトリタ	イオマンテ(アイヌの熊祭)の文化的意義とその形式(二)	北海道帝国大学 北方文化研究報告 第3号	1940年5月	3	31	3		
3	978	近藤 喜博	コトウヨ	古代の証明 —コメの問題	国学院雑誌第81巻4号	1980年4月	3	31	4		
3	979	神田 秀雄	カンタヒ	りゅうぜん如来きのの伝記に関する三つの新資料	名古屋郷土文化会「郷土文化」第34巻3号	1980年7月	3	31	5		
3	980	中野 宣任	ナカノヤ	「秀栄独語」—佐野文庫から	新潟史学誌第13号	1980年10月	3	31	6		
3	981	佐々木 哲哉	ササキテ	彦山の修験伝承	山岳宗教史研究叢書16	1981年12月	3	31	7		
3	982	任 哲 宰	ニン	日本のミコ・イタコ・ノロ等々をシャマニズムの枠組みで分析することへの疑義 —「巫俗と俗信」を読んで	韓 第94号	1980年3月	3	31	8		
3	983	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	野麦街道の交通伝承 —第2報・牛方の活動	雑誌「信濃」第34巻第1号 通巻385号	1982年1月	3	31	9		
3	984	安田 修一	ヤスタシユウ	宋代職田の管理について	山崎先生退官記念東洋史学論集	1967年12月	3	31	10		
3	985	安田 修一	ヤスタシユウ	職田制を通じて見た宋代官吏の一考察	木村正雄先生退官記念東洋史論	1976年12月	3	31	11		
3	986	安田 修一	ヤスタシユウ	宋代の職田について —とくに給与の状況と耕作者について	史潮 第76号	1961年	3	31	12		
3	987	安田 修一	ヤスタシユウ	宋代祠祿制の設置と官僚 —真宗朝における官僚について	中嶋敏先生古稀記念論集(下)	1981年7月	3	31	13		
3	988	田中 久夫	タナカヒ	祭日考 —暗闇祭りのもつ意味	関西大学博物館学課程創設0周年記念特集	1982年3月	3	31	14	○送り状	
3	989	鎌田 久子	カマタヒ	柳田國男著「海南小記手帖」	地域文化 第1号	1974年5月	3	31	15		
3	990	本田 洋・大野 祐二・真鍋 祐子・鈴木 文子・秀村 研二・丹羽 泉	ホンタヒ・オオノ・マナベ・スズキ・キフ・ヒデムラケ・ニワイ	現代韓国社会における民俗文化	※※※※	※※※※	3	31	16		
3	991	上村 光徳・木村 晟	カミムラミ・キムラ	慶長古活字板「太平記音義」の本文及び索引	駒澤大学文学部研究紀要 第40号	1982年3月	3	31	17		
3	992	塩野 雅代	シオノマ	対馬における擬制親子関係の様相	「対馬風土記」第18号	1982年3月	3	31	18		
3	993	宇田 哲雄	ウダテ	家格と家例 —埼玉県浦和市大字北原の家例	日本民俗学 第176号	1988年11月	3	31	19	○送り状	
3	994	児玉 識	コタマシ	「小寄講」と近世真宗の結集機能について —芸北、石南地方の場合	仏教史学研究第33巻第1号	1990年7月	3	31	20	○送り状	
3	995	下野 敏見	シモノ	南日本のカミの出現 —ボジェ・メン・トシド	※※※※	※※※※	3	31	21		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	996	下野 敏見	シモト	南九州のシャーマニズム	鹿児島大学人文学科論集 第18号	1983年3月	3	31	22		
3	997	柳田 國男	ヤナギダク	世世の父母	成城大学民俗学研究所紀要 第 11集	1987年3月	3	31	23		
3	998	金森 理江	カナモリ	奄美大島宇検村芦検調査報告 ー 葬 墓制にみる家族・親族	日本民俗学 第138号	1981年11月	3	31	24		
3	999	坪井 洋文	ツボヒ	神道の神と民族的神一定住民と漂 泊民の神空間	神道思想史研究	1983年1月	3	31	25		
3	1000	淵上 恭子	フチガミキョ ウ	韓国の民族宗教とキリスト教 ー 檀 君教教祖のキリスト教改宗をめぐ って	※※※※	1995年11月	3	31	26		
3	1001	松野 純考	マツノ	中世東国における真宗伝播の一契 機	印度学仏教学研究第4巻第2号	1956年3月	3	31	27		
3	1002	近藤 喜博	コトウヨ	水戸封内風俗問状答と水戸歳時 記	日本文化 第34号	1954年9月	3	31	28		
3	1003	脊古 真哉	セコシ	長野県下伊那郡の太鼓踊り ー 三・ 信・遠国境地域の念仏踊りの一環 として	民俗芸能研究第17号	1993年5月	3	31	29		
3	1004	加治 明	カジア	西南中国の■族(擺夷) ー 特にその 政治社会組織について	上智大学文学部紀要分冊「上智 史学」第13号	1968年	3	31	30		
3	1005	加治 明	カジア	雲南■族の仏教文化の諸相	東南アジア・インドの社会と文化	1980年	3	31	31	○送り状	
3	1006	根岸 謙之助	ネギシケ	群馬県における民間医療の研究 ー 内 服薬について	群馬大学地域論集第1号	1981年	3	31	32		
3	1007	根岸 謙之助	ネギシケ	群馬県における民間医療の研究	群馬大学地域論集第2号	1982年3月	3	31	33		
3	1008	松崎 憲三	マツザキケ	「地域おこし」としての「大銀座ま つり」 ー 祝祭の文化史的研究	成城大学文芸学部創立35周年記 念論文集	1989年2月	3	31	34		
3	1009	末成 道男	スエナリミ	東浦の村と祭 ー 韓国漁村調査報 告	聖心女子大学論叢第59集	1982年6月	3	31	35	○送り状	
3	1010	大野 祐二	オオノユ	キリシタン儀礼の現在(上) ー 五島 列島奈留島の事例を中心に	宗教学論集第19号	1996年7月	3	31	36		
3	1011	胡桃沢 友男	クルミザワト	「炉辺叢書」をめぐって ー 柳田國 男と信州	雑誌「信濃」第41巻第1号 通巻469号	1989年1月	3	31	37		
3	1012	小林 靖	コバヤシヤ	草加の民間信仰板碑 ー 前机天板 の文様をめぐって	草加市史研究第6号	1989年3月	3	31	38		
3	1013	佐藤 久光	サトウヒ	シャーマンの系譜とその集団の一 考察	密教学 第15号	1978年12月	3	31	39		
3	1014	胡桃沢 友男	クルミザワト	小池 直太郎と「小谷口碑集」	雑誌「信濃」第38巻第12号 通巻444号	1986年12月	3	31	40		
3	1015	吉原 睦	ヨシハラム	男女別複檀家制の基礎的研究 ー 柏 市周辺地域の事例から	日本民俗学 第201号	1995年2月	3	31	41		
3	1016	木村 博	キムラヒ	「木食良観」の六字名号塔	日本の石仏 第74号	1995年6月	3	32	1		
3	1017	木村 博	キムラヒ	ー 斑鳩の里の民俗 ー 法隆寺の 寺地選定に関する伝承	「聖徳」第147号	1996年1月	3	32	2		
3	1018	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	沖縄共同調査研究の意義 ー 二つの 調査報告書をめぐって	新沖縄文学 第56号	1983年6月	3	32	3		
3	1019	井上 辰雄	イノウエタ	額田部と大和王権	古代史論集2 古代王権と氏族	※※※※	3	32	4		
3	1020	池永 正人	イケナガマ	オーストリアのアルム農業の構造 変化	農業地理学の課題	1986年	3	32	5		
3	1021	小林 靖	コバヤシヤ	中世6地藏信仰の一側面 ー 板碑に みる六地藏信仰	日本仏教史学 第23号	1989年2月	3	32	6		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1022	木田 理文	キタリ	イギリス革命期の民衆運動の人間像 ― ランターズを中心として	イギリス哲学研究 第4号	※※※※	3	32	7		
3	1023	小山 靖憲	コヤマ	根来寺と葛城修験	和歌山地方史研究	※※※※	3	32	8	○送り状	
3	1024	犬飼 哲夫	イヌカイ	アイヌのベカンベ祭(菱取り祭)	北方文化研究報告第4号	1941年2月	3	32	9		
3	1025	知里 眞志保	チサトマ	呪師とカワウソーアイヌの創造神コタンカ ルカムイの起源的考察	北方文化研究報告第7号	1952年3月	3	32	10		
3	1026	知里 眞志保・山 田 秀三	チサトマ・ヤ マダシユウ	あの世の入口 ―いわゆる地獄穴につい て	北方文化研究報告第11号	1956年3月	3	32	11		
3	1027	名取 武光	ナトリタ	沙流アイヌの熊送りにおける神々の由来 とヌサ	北方文化研究報告第4号	1941年2月	3	32	12		
3	1028	江守 五夫	エモリイツオ	日本の訪婚諸慣習の原型究明 ―中国の 不落夫家婚との比較をとおして	白鷗法学 第8特別号	1997年3月	3	32	13		
3	1029	森岡 清美	モリオカキ	家族社会学の現代的課題	※※※※	※※※※	3	32	14		
3	1030	伊藤 清司	イトウセ	山海経と鉄	社会経済史の諸問題	1969年6月	3	32	15		
3	1031	天野 武	アマノタ	ウサギマミ(兎波)再考	帝京史学 第7号	1992年2月	3	32	16	○送り状	
3	1032	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	旅と情報	※※※※	※※※※	3	32	17		
3	1033	松崎 憲三	マツザキケ	閻魔信仰の系譜 ―日本人の地獄・極楽 観についての覚書	日本常民文化紀要第14号	1989年3月	3	32	18		
3	1034	森岡 清美	モリオカキ	日本における宗教社会学の方法論的問	「東洋学術研究」第20号	1981年10月	3	32	19	○送り状	
3	1035	桜田 勝徳	サクラダカ	豆州内浦長浜旧漁業聞書	海事史研究第37号	※※※※	3	32	20		
3	1036	鈴木 昭英	スズキショウ	大峯修験道と天川村	天川村史	1981年11月	3	32	21		
3	1037	五十嵐 秀太郎	イガラシユ	和名抄における越後国魚沼郡の郷名につ いて	※※※※	※※※※	3	32	22		
3	1038	五十嵐 秀太郎	イガラシユ	宇津野地名・宇都宮神社と観応の擾乱	※※※※	※※※※	3	32	23		
3	1039	岡田 宏二	オカダコ	五代楚王国の性格	中嶋敏先生古稀記念論集(下)	1981年7月	3	32	24		
3	1040	西海 賢二	ニシカイケ	富士信仰の展開 ―信仰民具試論	富士吉田市史研究第五号	1990年3月	3	32	25		
3	1041	林 淳	ハヤシジュ	近世陰陽師の活動と組織 ―若杉家旧蔵 の一資料の紹介	※※※※	※※※※	3	32	26		
3	1042	中川 光熹	ナカガワミ	日光山寂光寺釘抜念仏について	※※※※	※※※※	3	32	27		
3	1043	広田 孝一	ヒロタコ	異本「寺川狂談」の発見と寺川郷談成立 の課程について	高知女子大学紀要第9巻 人文・ 社会科学編 第5号	1960年12月	3	32	28		
3	1044	林 淳	ハヤシジュ	文化七年における土御門家と聖護院の争 論 ―聖護院文書の一史料の紹介	愛知学院大学人間文化研究所紀 要 人原文化第6号	1991年9月	3	32	29		
3	1045	萩原 龍夫	ハギワラタ	利根中流地方における曹洞宗の発展	茨城県史研究17号	1970年7月	3	32	30		
3	1046	孝本 貢	コウモツキ	都市化社会と先祖祭祀 ―現代都市墓地 の事例研究	明治大学 社会科学研究所年報 第21号	1980年	3	32	31	○送り状	
3	1047	芳賀 登	ハガノ	平田学研究序説 ―学問と学者を中心と して	東京家政大学院大学紀要 第 32号	1992年7月	3	32	32		
3	1048	■ 吉 城	※※※※	ソウル ―生き続ける巫俗信仰	朝日アジアレビュー通巻第20号	1974年	3	33	1		
3	1049	樺太庁博物館	カラフトヨウ ハ	樺太アイヌ語における人体関係名彙	樺太庁博物館報告第5巻第一号	1948年3月	3	33	2		
3	1050	鈴木 満男	スズキミ	華麗島見聞記 ―近代台湾における「日 本精神」と儒教の相剋	国家論研究 第4号	1974年3月	3	33	3		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1051	芳賀 登	ハカノ	平田学から柳田学へ ー柳田國男をめ ぐって	寺子屋教室講義録	※※※※	3	33	4		
3	1052	山本 光正	ヤマモトミ	近世における江戸湾交通について ー特 に陸上交通との関連において	国立歴史民俗博物館研究報告第 2集	1983年3月	3	33	5		
3	1053	上野 和男	ウエノカ	近世湖東における宮座の組織と儀礼 ー 滋賀県愛知郡愛東町青山の事例	国立歴史民俗博物館研究報告第 15集	1987年3月	3	33	6		
3	1054	清水 邦彦	シミスク	昭和45年以前からの水子供養	西郊民俗第148号	1994年9月	3	33	7		
3	1055	千葉 徳爾	チハト	日本人の考えた動物霊	国立歴史民俗博物館研究報告第 61集	1995年1月	3	33	8		
3	1056	清水 邦彦	シミスク	水子について	比較民俗研究第9号	1994年3月	3	33	9		
3	1057	月光 善弘	ガッコウシ ヒロ	河北町谷地八幡宮の一山組織 ー特に六 共を中心として	山形女子短期大学紀要第17集	1985年3月	3	33	10		
3	1058	宮原 彩	ミヤハラサ	漣返経・消息経・人形を作ること	御影史学論集21	1996年9月	3	33	11		
3	1059	渡辺 成雄	ワタナベシ	十日町の雪の記録から	博物館講座「十日町をしる」6	1985年10月	3	33	12		
3	1060	月光 善弘	ガッコウシ ヒロ	一山組織における衆徒の六口供僧	※※※※	1984年3月	3	33	13		
3	1061	下野 敏見	シモト	種子島の聖地信仰ガロー山	南日本文化2号	※※※※	3	33	14		
3	1062	法政大学沖縄文 化研究所	ホウセイダイ ガクオキナワ	沖縄久高島における言語・文化の総合的 研究(中間報告)	昭和57年度学術研究振興資金に よる研究成果報告書	※※※※	3	33	15		
3	1063	岡田 宏二	オカダコ	五代楚王国の建国過程	大東文化大学紀要第19号	1981年3月	3	33	16		
3	1064	脊古 真哉	セコシ	アマツヒツギとオスクニ ー天皇の二面性と 即位儀礼	文研会紀要 第2号	1991年3月	3	33	17		
3	1065	脊古 真哉	セコシ	しかうちと御鋤 ー習合化論の試み	文研会紀要 第3号	1992年3月	3	33	18		
3	1066	酒向 伸行	サコウシ	相応和尚伝の成立 ー群書類従本「天台 南山無動寺建立和尚傳」の成立を中心と	御影史学論集19	1994年10月	3	33	19		
3	1067	田原 久	タハラヒ	縄文民族論への提言	横須賀市博物館研究報告 第 32号	1988年10月	3	33	20		
3	1068	中川 重年	ナカガワシ	滋賀県神崎郡永源寺町及び周辺地域の 樹木方言	滋賀自然環境会誌	1991年	3	33	21		
3	1069	窪 徳忠	クボト	天理参考館所蔵の中国の民俗信仰関係 資料の二、三について	天理参考館報第4号	1991年10月	3	33	22		
3	1070	田村 貞雄	タムラサ	岐阜県域の「ええじゃないか」	東海近代史研究 第13号	1991年12月	3	33	23		
3	1071	比嘉 実	ヒガミ	「おもろそうし」の海外交渉資料(三)・(四)	歴代宝案研究第3・4合併号	1993年3月	3	33	24		
3	1072	比嘉 実	ヒガミ	「おもろそうし」の海外交渉資料(一)	歴代宝案研究創刊号	1990年3月	3	33	25		
3	1073	比嘉 実	ヒガミ	「おもろそうし」の海外交渉資料(二)	歴代宝案研究第2号	1991年3月	3	33	26		
3	1074	下野 敏見	シモト	徳之島の年中行事 ー稲作儀礼を中心と して	南日本文化 第3号	※※※※	3	33	27		
3	1075	中川 重年	ナカガワシ	神奈川県高麗山におけるキハダ人工林の 成長	神奈川県林業試験場研究報告第 8号	1982年3月	3	33	28		
3	1076	鈴木 岩弓	スズキイ	戦後における柳田國男の「祖先祭祀」観	東北大学文学部研究年報 第 34号	1993年3月	3	33	29		
3	1077	脊古 真哉	セコシ	模造獣狩儀礼の分布 ー三河・信濃・遠 江国境地域のしかうちを中心に	歴史地理学157号	1992年1月	3	33	30		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1078	月光 善弘	ガッウヨシ ヒロ	毛越寺一山の組織・変遷および平泉地域 と修験－密教－との関係	山形女子短期大学紀要第4集	1970年3月	3	33	31		
3	1079	東京人類学会	トウキョウジ ンルイ	人類学雑誌第55巻第627号638号	※※※※	1940年	3	33	32		
3	1080	園田 香融	ソノダカ	岩橋千塚と紀国造	岩橋千塚	1967年3月	3	33	33		
3	1081	六車 由美	ムクルマユ	「稲魂論」再考 ―「食べる」という視点の 重要性	静岡県民俗学会誌第14号	1994年3月	3	34	1		
3	1082	牧野 真一	マキノ	御岳行者と御岳講 ―一山系の木曾御岳	※※※※	※※※※	3	34	2		
3	1083	今井 雅晴	イマイマ	プリンス頓滞在紀	※※※※	※※※※	3	34	3		
3	1084	今井 雅晴	イマイマ	美術館とボランティア	※※※※	※※※※	3	34	4		
3	1085	井阪 康二	イサカヤスジ	美作街道の伝説 ―後醍醐天皇伝説を中 心にして	「美作道」―歴史の道調査報告書	1994年3月	3	34	5		
3	1086	クネヒト・ペトロ	クネヒトベ	口寄せが行われる社会的環境	民族文化の世界(上)	※※※※	3	34	6		
3	1087	藤田 栄子	フジタエ	秋田の庚申塚	※※※※	※※※※	3	34	7		
3	1088	中川 重年	ナカガワシ	森と人のつきあいが深まれば植生も豊か にはる	現代農業 臨時増刊	1992年	3	34	8		
3	1089	中川 重年	ナカガワシ	利用するからこそ森は豊かになった	※※※※	※※※※	3	34	9		
3	1090	中川 重年	ナカガワシ	里山広葉樹林の再生	デザイン学研究	1995年	3	34	10		
3	1091	中川 重年	ナカガワシ	市民参加の森づくりの施業とリンクさせた 利用	※※※※	※※※※	3	34	11		
3	1092	中川 重年	ナカガワシ	仕事が多いほどに山の景色がよくなる	現代農業 臨時増刊	1995年	3	34	12		
3	1093	中川 重年	ナカガワシ	厚木さずなの森における森林管理と参加 者の意識	森林技術no.630	1994年9月	3	34	13		
3	1094	中川 重年	ナカガワシ	広葉樹林施業指針 ―「緑のダム」広葉樹 林の再生にむけて	神奈川県治山林道協会報	1995年6月	3	34	14		
3	1095	中川 重年	ナカガワシ	ウガンダの森林を考えた	緑と水の森林基金・国土緑化 特別号	1995年	3	34	15		
3	1096	中川 重年	ナカガワシ	子供たちと見た「現実」のボルネオ	緑と水の森林基金・国土緑化 特別号	1994年11月	3	34	16		
3	1097	吉津 宜英	ヨシズヨ	仏教思想史論	駒澤大学仏教学部論集第24号	1993年10月	3	34	17		
3	1098	松崎 憲三	マツザキケ	雨乞い習俗における「人形」	日本仏教 第54・55合併号	1982年5月	3	34	18		
3	1099	高橋 晋一	タカハシ	川と民俗 ―吉野川流域を中心として	川と人間―吉野川流域史	1998年8月	3	34	19		
3	1100	小島 麗逸	コジマレ	中国 ―都市化なき社会主義は可能か	※※※※	※※※※	3	34	20		
3	1101	萱原 昌二	カヤハラシヨ	巻頭言にかえて ―研究ノート「ジャポニ ズム」	東京都立白鷗高等学校研究紀要 第24号	1997年3月	3	34	21		
3	1102	林 良一	ハヤシリョウ	正倉院の文様	正倉院の文様	1985年	3	34	22		
3	1103	宮内庁書陵部	クナイチョウ ショリョウブ	伏見宮旧蔵図書仮目録	書陵部紀要第15号	※※※※	3	34	23		
3	1104	小林 達雄	コバヤシタ	三内丸山のモニュメント	一冊の本	1996年7月	3	34	24		
3	1105	塩入 伸一	シオイリシ	我が国古代における死者と葬地について	大正大学大学院研究論集第5号	1981年2月	4	35	1		
3	1106	竹田 聴洲	タケタチヨ	祖先崇拜シンポジウム ―第9回国際人 類学民族学会議から	人類学 第5巻第1号	1974年2月	4	35	2		
3	1107	滝口 直子	タキグチナ	シャーマン―ライフ・ヒストリカル アプロー	LIBER No8 別府大学一般教育論	1987年	4	35	3		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1108	宮家 準	ミヤケジュ	修験道と庶民生活 ―修験深秘行法符呪 集を中心として	※※※※	※※※※	4	35	4		
3	1109	宮家 準	ミヤケジュ	修験道の験術 ―そのメカニズムと世界	哲学 第48集	1966年3月	4	35	5		
3	1110	加藤 正春	カウマ	社会生活	「金光町史」民俗編	1998年10月	4	35	6		
3	1111	今井 雅晴	イマイ	性信坊関係史料(続)	茨城大学人文学部紀要(人文学 科論集)第20号	1987年3月	4	35	7		
3	1112	渡部 正英	ワタベシヨウ	禪宗寺院と民衆について(二) 一年末年 始の最乗寺を中心に	研究員研究生研究紀要第14号	※※※※	4	35	20		
3	1113	清水 芳見	シミスヨ	人類学者のムスリム女性像 ―アラブ・ム スリム社会の事例分析から	「オリент」第27巻第2号	1985年3月	4	35	21		
3	1114	長澤 和俊	ナガサワカ	村落起源の七律 ―聖教「七」の謎	奄美文化誌 西日本新聞	1974年	4	35	8	○送り状	
3	1115	青山 道夫・竹田 旦・江守 五夫・有 地 亨・松原 治郎	アオヤミ・タ ケダハ・エモ リイ・アリチ・ マツハラジ	選定相続慣行	講座 家族5 相続と継承	1974年4月	4	35	9		
3	1116	滝口 直子	タキグチナ	シャーマンの治癒体験 ―宮古シャーマン の事例	国際基督教大学「社会科学ジャー ナル」第24号(2)	1963年3月	4	35	22		
3	1117	伊藤 幹治	イトウカ	日本文化の構造的理解をめざして	「季刊 人類学」4-2	1973年4月	4	35	23		
3	1118	福田 アジオ	フクダア	若者組の諸類型と「家」の構造	茨城県史研究第24号	1972年11月	4	35	10		
3	1119	有泉 貞夫	アリイズミサ	柳田國男考 ―祖先崇拜と差別	展望	1972年6月	4	35	11		
3	1120	楠 正弘	クスノキマ	シャマニズム論 ―シベリア的シャマニズ ムと日本的シャマニズム	星野元豊教授退職記念論集 浄 土真宗とキリスト教	1974年4月	4	35	24		
3	1121	島田 次郎	シマダジ	9-13世紀における私領の形成と鎌倉幕 府法 ―山野未開地所有の問題を中心と	史学雑誌 第67編第10号	※※※※	4	35	25		
3	1122	田中 宣一	タナカセ	屋久島のエビス神信仰	日本常民文化紀要第8号(1)	1982年3月	4	35	12		
3	1123	大島 建彦	オシマタ	「曾我物語」の形成	国語と国文学37巻4号	※※※※	4	35	26		
3	1124	西垣 晴次	ニシガキセ	伊豆諸島の産物	日本産業史大系(関東篇)	※※※※	4	35	13		
3	1125	※※※※	※※※※	神祇に関する諸講式	史潮 第8年第4号史料校刊	※※※※	4	35	27		
3	1126	安澤 秀一	アンザワシユ	ブラック・アフリカ諸国における文書館と アーキヴィスト養成講座	史料館研究紀要第15号	1983年9月	4	35	14		
3	1127	郷田 洋文	ゴウダヒ	盆祭小考	国学院雑誌第60巻	1959年	4	35	15		
3	1128	高谷 重夫	タカタニシ	酒と祭	春日丘論叢(第二号)	※※※※	4	35	28		
3	1129	櫻井 徳太郎	サクライト	韓国の巫俗と魂魄婚姻 ―冥界婚姻習俗 の比較民俗学的考察(四)	「日本民俗風土論」	1980年9月	4	35	16		
3	1130	櫻井 徳太郎	サクライト	歴史民俗学の構想(上) ―郷土における 民俗像の史的復元	信濃 第24巻第8号	1972年8月	4	35	29		
3	1131	櫻井 徳太郎	サクライト	神道と民俗学 ―柳田國男の神道論をめ ぐって	神道民俗学	1979年9月	4	35	17		
3	1132	宮島 敬一	ミヤジマケ	加賀一向一揆と山城国一揆	古文書の語る日本史4 南北朝・ 室町	1990年7月	4	35	30		
3	1133	今井 雅晴	イマイ	時宗解意派に関する考察 ―常陸国宍 戸・新善光寺の中世	仏教史学研究第25巻第1号	1981年12月	4	35	31		
3	1134	櫻井 徳太郎	サクライト	差別と民俗宗教	※※※※	1983年12月	4	35	18		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1135	有末 賢	アリスエケ	都市祭礼の重層的構造 一佃・月島の祭 祀組織の事例研究	「社会学評論」132号第33巻 第4号	1983年3月	4	35	32		
3	1136	中 島 邦	ナカジマク	戦時下の母性論 一女子勤労働員との関 連で	生江義男先生還暦記念歴史論集	1978年3月	4	35	19		
3	1137	平野 文明	ヒラノフ	道祖神の祭祀組織 一神奈川県内の事例 分析	茅ヶ崎市史研究第6号	1981年3月	4	35	33		
3	1138	中川 成夫	ナカガワナ	物質文化研究と博物館 一文化財学の提	「季刊 人類学」2-1	※※※※	4	35	34		
3	1139	大島 建彦	オオシマタ	福田晃著「神道集説話の成立」	国学院雑誌第86巻第1号	1985年1月	4	35	35		
3	1140	藤井 正雄	フジイマ	仏教儀礼の構造比較 一とくに通常法要 儀礼と盆施餓鬼行事をめぐって	浄土教思想研究会編「浄土宗一そ の伝統と創造」	1972年6月	4	35	36		
3	1141	島田 正郎	シマダマ	再び契舟の婚姻について	法律論叢第29巻第2・3号	※※※※	4	35	37		
3	1142	窪 徳忠	クボト	道教の神々たち	神観の研究	1977年	4	35	38		
3	1143	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	奄美に生きる日本古代文化	国文学 解釈と鑑賞 第47巻第9 号	1982年8月	4	35	39		
3	1144	高牧 實	タカマキミ	江戸の町内と山王神田両祭礼	聖心女子大学論叢第87集	1996年8月	4	35	40		
3	1145	津山 正幹	ツヤマ	第4章 第3節 民家	山都町史民俗編	1986年12月	4	36	1		
3	1146	高牧 實	タカマキミ	伊勢地方の八王子社と結衆	聖心女子大学論叢第63集	1984年6月	4	36	2		
3	1147	和田 正洲	ワタマサクニ	民俗学の立場から	人類科学 42	1990年3月	4	36	3		
3	1148	桜井 純子	サクライジュ	水戸藩の山伏とその組織 一寛文三年の 山伏開基帳の分析を中心として	日本仏教第37号	1976年1月	4	36	4		
3	1149	宮良 安彦	ミヤヨシヤ	石垣島・平得、真栄里両村の村移動と諸 御嶽の来歴	琉大史学 第3号	1972年3月	4	36	5		
3	1150	千葉 徳爾	チハト	家と正月	松本史談会刊「松本平の話」	※※※※	4	36	6		
3	1151	金森 理江	カナモリ	奄美大島宇検村芦検調査報告	日本民俗学 第138号	1981年11月	4	36	7		
3	1152	杉本 尚雄	スギモト	阿蘇社(遺稿)	熊本史学第38号	1971年2月	4	36	8		
3	1153	木村 博	キムラヒ	飛鳥信仰について	山形県民俗・歴史論集第3集	※※※※	4	36	9		
3	1154	宮家 準	ミヤケシュ	修験道の憑物おとし	米山桂三博士還暦記念論文集	※※※※	4	36	10		
3	1155	小川 徹	オガワ	産井の継承 一北部沖縄の事例から	※※※※	※※※※	4	36	11		
3	1156	牛尾 三千夫	ウシオミ	祖霊加入の儀式としての荒神神楽	※※※※	※※※※	4	36	12		
3	1157	櫻井 徳太郎	サクライト	創唱宗教と民間信仰	駒澤大学宗教学研究会「宗教学 論集」第8号	1977年12月	4	36	13		
3	1158	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗宗教論をめぐって	「講座 日本の民俗宗教」5 民俗 宗教と社会	1980年2月	4	36	14		
3	1159	梅津 礼司	ウメツレ	「民俗資料調査報告」菅沼における人生 儀礼	中央学術研究所紀要第13号	1983年7月	4	36	15		
3	1160	石田 英一郎	イシダエ	世界史と文化人類学	東洋文化研究所紀要第12冊	1957年3月	4	36	16		
3	1161	鏡島 元隆	カガミシマケ	本証妙修覚え書	駒澤大学仏教学部論集第18号	1987年10月	4	36	17		
3	1162	阿部 泰郎	アベヤ	唱導における説話 一私案妙	※※※※	※※※※	4	36	18		
3	1163	鎌田 久子	カマダク	「琉球国由来記」にあらわれた農耕儀礼の 諸相	稲と祭儀一新嘗の研究第3号	※※※※	4	36	19		
3	1164	中 島 邦	ナカジマク	大正期における「生活改善運動」	史艸 第15号	1974年11月	4	36	20		
3	1165	中 島 邦	ナカジマク	大正期の女子教育	日本女子大学女子教育研究所編 「大正の女子教育」	1975年5月	4	36	21	○送り状	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1166	岡田 精司	オカダセ	大化前代の服属儀礼と新嘗(1) 一食国(オスクニ)考	日本史研究 第60号	1962年5月	4	36	22		
3	1167	岡田 精司	オカダセ	大化前代の服属儀礼と新嘗(2) 一食国(オスクニ)考	日本史研究 第61号	※※※※	4	36	23		
3	1168	岡田 精司	オカダセ	大王就任儀礼の原形とその展開 一即位と大嘗祭	日本史研究 245号	1983年3月	4	36	24		
3	1169	竹田 旦	タケダハ	明治民法下の相続慣行	講座 家族5 相続と継承	1974年4月	4	36	25		
3	1170	竹田 聴洲	タケダチヨ	民間仏教の研究と民俗学	仏教史学(第5巻3、四合併号「戦後仏教史学の回顧と展望」)	※※※※	4	36	26		
3	1171	千葉 徳爾	チハト	民間伝承のもつ機能の変化と民俗圏論	歴史地理学紀要Ⅱ 地域の変貌	※※※※	4	36	27		
3	1172	島田 正郎	シマダマ	モンゴリアの遊牧の民における親子関係	法律論叢第30巻第2号	※※※※	4	36	28		
3	1173	今井 雅晴	イマイマ	妙安寺と報恩寺	前橋市教育委員会「妙安寺一谷山記録・寺宝」	1987年	4	36	29		
3	1174	森岡 清美	モリオカキ	中世末期本願寺教団における一家集	社会学評論 第9号	1952年10月	4	36	30		
3	1175	今井 雅晴	イマイマ	南北朝初期における小早川氏の信仰 一時衆遊行七代他阿託何の「小早河安芸禅門之許エノ御書をめぐって」	河合正治編『瀬戸内海地域の宗教と文化』	1976年2月	4	36	31		
3	1176	櫻井 徳太郎	サクライト	動物昔話の類型 一人獣交渉史の視点	文学 40-10	1972年10月	4	36	32		
3	1177	新城 敏男	シンジョウト	中世石清水八幡宮の御師	法政史学 第30号	1978年3月	4	36	33		
3	1178	大島 建彦	オオシマタ	道祖神の信仰と説話	中世文学の研究	※※※※	4	36	34		
3	1179	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	地方霊山信仰の成立と展開 一加波山信仰を中心として	日本における政治と宗教	1974年11月	4	36	35		
3	1180	胡桃沢 勸司	クルミザワカ	超経済の鉄道 一その歴史・文化的背景	近畿大学文学部論集「文学・芸術・文化」第8巻第1号	1996年9月	4	36	36		
3	1181	庵造 巖	アンザゴイ	伽の心意(一) 一伽の字義	澤田四郎博士記念論叢	※※※※	4	36	37		
3	1182	杉井 純一	スキイジュ	「堂乱」研究再考 一シンガポール華人社会の変動とシャーマニズム	「宗教研究」301号	1994年9月	4	36	38		
3	1183	中村 璋八	ナカムラシヨ	第8回中国域外漢籍国際学術会議	駒澤大学外国語部論集第39号	1994年3月	4	36	39		
3	1184	安居 香山	ヤスイコ	道藏における黄帝傳の考察一特に廣黄帝本行記を中心として	東方宗教(第13・14合併号)	※※※※	4	36	40		
3	1185	清水 芳見	シミスヨ	ムスリム社会の民間信仰 一エジプトのザール信仰の社会的意味	社会人類学年報	1985年	4	36	41		
3	1186	木村 博	キムラヒ	「峯の薬師」(法隆寺・西円堂)の問題	聖徳(法隆寺刊第92・93号)	※※※※	4	36	42		
3	1187	色川 大吉	イロカワダ	「民権百年」全国遊説日誌	東京経済大学人文自然学科論集第67号	1984年7月	4	36	43		
3	1188	渡部 正英	ワタベシヨウ	禅宗寺院と民衆について(三) 一大雄山最乗寺の講中形成について	曹洞宗研究紀要第15号	1983年8月	4	36	44		
3	1189	阿部 猛	アベタ	平安末期における在地の諸関係 一大和国高殿庄を中心として	※※※※	※※※※	4	37	1		
3	1190	和田 正洲	ワタマサクニ	造形伝承論	日本民俗研究大系 第5巻	※※※※	4	37	2		
3	1191	竹田 聴洲	タケダチヨ	十夜念仏と亥の子・十日夜の行事	仏教論集第7号	1958年12月	4	37	3		
3	1192	櫻井 徳太郎	サクライト	ユタの祈願	沖縄文化 9-3	1972年2月	4	37	4		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1193	千葉 徳爾	チハト	柳田國男稿「インドネシアのこと」について ー 地理・歴史教育とその影響(一)	愛知大学文学会文学論叢第46号	1971年3月	4	37	5		
3	1194	和歌森 太郎	ワカモリタ	山と鬼	※※※※	※※※※	4	37	6		
3	1195	肥後 和男	ヒゴカ	海神について	神道史研究第5巻第6号	1957年11月	4	37	7		
3	1196	瀬田 勝哉	セダカ	伊勢の神をめぐる病と信仰 一室町初中 期の京都を舞台に	武蔵大学人文学会雑誌第12巻第 2号	1980年12月	4	37	8	○送り状	
3	1197	花ヶ前 盛明	ハナカサキ モリ	居多神社と越後国一宮	頸城文化第40号	1981年10月	4	37	9		
3	1198	向山 勝貞	ムコウヤマカ	神々の顔	東南アジアの古代文化 別冊「西 南日本の古代文化	1977年	4	37	10		
3	1199	清水 芳見	シミスヨ	三和村下中地区の伝統的信仰と祭祀組 織(二)	高志路 第271号	1984年3月	4	37	11		
3	1200	月本 昭男	ツキモト	古代イスラエル預言者とシャーマニズム	聖書とオリエント世界	1985年	4	37	12	○送り状	
3	1201	鈴木 満男	スズキミ	韓国日記 ー朝鮮社会・文化論のための 覚書	「季刊人類学」3-1	※※※※	4	37	13		
3	1202	千葉 徳爾	チハト	原始山村の変遷過程	※※※※	※※※※	4	37	14		
3	1203	肥後 和男	ヒゴカ	花祭一想	民族学研究第3巻第2号	1937年4月	4	37	15		
3	1204	櫻井 徳太郎	サクライト	農村都市の特色としての新潟県水原町	地理 第5巻第2・3号	※※※※	4	37	16		
3	1205	北見 俊夫	キタミト	宗教的交通史と巡礼	伝統と現代 59	※※※※	4	37	17		
3	1206	滝川 政次郎	タキガワマ	難波の葦蟹	神田博博士還暦記念書誌学論集	1957年11月	4	37	18		
3	1207	伊藤 唯真	イトウユ	中世浄土宗と融通念仏 一越前西福寺を 中心としてみる	恵谷先生古希記念 浄土教の思 想と文化	※※※※	4	37	19		
3	1208	櫻井 徳太郎	サクライト	沖縄シャーマニズムの原点 ーヌジファと霊 魂観	沖縄学の課題	1972年9月	4	37	20		
3	1209	我部 政男	ガベマ	沖縄近代史研究の歴史と現状 ー「琉球 処分」の歴史的意義と評価を中心に	沖縄文化 6巻第2号	1967年12月	4	37	21		
3	1210	レーオポルト・シュ ミット・河野 真 訳	レーオポル ト・シュ・カワ ノマ	オーストリア民俗学の歴史(1)	愛知大学国際問題研究所紀要 第80号	1985年12月	4	37	22		
3	1211	レーオポルト・シュ ミット・河野 真 訳	レーオポル ト・シュ・カワ ノマ	オーストリア民俗学の歴史(2)	愛知大学国際問題研究所紀要 第82号	1986年7月	4	37	23		
3	1212	レーオポルト・シュ ミット・河野 真 訳	レーオポル ト・シュ・カワ ノマ	オーストリア民俗学の歴史(3)	愛知大学国際問題研究所紀要 第83号	1986年12月	4	37	24		
3	1213	レーオポルト・シュ ミット・河野 真 訳	レーオポル ト・シュ・カワ ノマ	オーストリア民俗学の歴史(4)	愛知大学国際問題研究所紀要 第84号	1987年7月	4	37	25		
3	1214	有末 賢	アリスエケ	インナーティ問題と歴史的生活環境 ー東 京佃・月島の祭礼集団を通して	慶応大学法学研究会編「法学研 究」第58巻第2号	1985年2月	4	37	26	○送り状	
3	1215	竹田 旦	タケダハ	隠居	講座 家族2 構造と機能	1974年2月	4	37	27		
3	1216	西村 康	ニシムラヤ	VIII イニシエーション	※※※※	※※※※	4	37	28		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1217	立木 修	タチキオ	円筒埴輪の製作技法 ー長野県森將軍塚古墳の場合	古代文化 第26巻第8号	1974年8月	4	37	29		
3	1218	高坂 和浩	コウサカ	一向専修之七箇条問答	日本仏教 第32号	1970年9月	4	37	30		
3	1219	佐久間 惇一	サクマジュ	越後における川舟の信仰習俗	阿賀路 第19集	1979年3月	4	37	31		
3	1220	田中 宣一	タナカセ	ー村落における明治末期の神社整理 ー神奈川県川崎市麻生区岡上の場合	成城文芸 第103号	1983年3月	4	37	32		
3	1221	佐々木 宏幹	ササキコ	EcstasyとPossessionに関する若干の覚え書 ー南アジア・シャーマニズムの一側面	現代諸民族の宗教と文化	1972年	4	37	33		
3	1222	大森 義憲	オオモリヨ	大森資料(二) ー沖縄祝女採集	成城大学民俗学研究所紀要 第4集	1980年3月	4	37	34		
3	1223	クライナー・ヨーゼ	クライナー・ヨ	岡先生とヴィーン ー学説の裏づけ	※※※※	※※※※	4	37	35		
3	1224	酒井 (人偏に玄)	サカイ	小川村 ー桐山の社会生活	民俗資料調査報告書「桐山の民	1973年4月	4	37	36		
3	1225	武田 正	タケダタ	置賜地方における木小屋話の周辺 ー高畠町の「佐兵ばなし」について	山形県立米沢東高等学校研究紀要第8号	1970年12月	4	37	37		
3	1226	佐藤 米司	サトウヨシ	岡山風土記	講座 日本風俗史第11巻	※※※※	4	37	38	○送り状	
3	1227	松園 万亀雄	マツゾノマ	沖縄の位牌祭祀その他の慣行にみられる祖先観と血縁観について	現代諸民族の宗教と文化	1972年	4	37	39		
3	1228	村武 精一	ムラタケセ	沖縄の「門中」 ーその変異と組織	「講座・家族 家族・親族・同族」第6巻	1974年5月	4	37	40		
3	1229	池上 良正	イケガミヨ	沖縄地方におけるカミンチュ(神人)消長の動態 ー与那城村屋慶名の事例	弘前大学人文学部「文経論叢」第23巻第3号	1988年3月	4	37	41		
3	1230	※※※※	※※※※	神祇に関する諸講式	史潮 第8年第4号資料	※※※※	4	38	1		
3	1231	櫻井 徳太郎・小沢 浩	サクライト・オザワヒ	外来宗教の土着化をめぐる問題	大塚史学会編「史潮」108号	1971年6月	4	38	2		
3	1232	鈴木 満男	スズキミ	朝鮮民族論ー比較近代化論の一側面としての日韓の対比	「近代化の精神構造」	1974年	4	38	3		
3	1233	野口 武徳	ノグチタ	シンガポールの近代化(一)HDB計画をめぐって	日本常民文化紀要第5号	1979年3月	4	38	4		
3	1234	田中 久夫	タナカヒ	中世の盆行事 ー「満済准后日記」・「看聞御記」を中心として	岡山民俗 百号刊行記念特集	※※※※	4	38	5		
3	1235	肥後 和男	ヒゴカ	古代における神の観念	日本宗教学会編「季刊宗教研究」第1年第4号	1939年12月	4	38	6		
3	1236	大濱 徹也	オオハマテ	「上毛教界月報」考 ー購読者と財政をめぐって	木代修一先生喜寿記念論文集 知識人社会とその周囲	1975年11月	4	38	7		
3	1237	三宅 明正	ミヤケア	昭和恐慌期の労資関係 ー八幡製鉄所「製鉄業官民合同反対運動」に即して	日本史研究 240	1987年8月	4	38	8		
3	1238	櫻井 徳太郎	サクライト	差別と民俗宗教	第13回教職員研修講演	※※※※	4	38	9		
3	1239	大林 太良	オオハヤシタ	ヴィルヘルム・シュミットとその文化圏体系の成立過程	※※※※	※※※※	4	38	10		
3	1240	相葉 伸	アイバシ	食物を媒介とする絶縁の習俗	神道学第22号	1959年8月	4	38	11		
3	1241	横山 十四男	ヨコヤマト	信濃の百姓一揆と義民伝承	信濃 第37巻第8号通巻428号	1985年8月	4	38	12		
3	1242	田原 久	タハラヒ	実験民俗学の提唱	日本民俗学第170号	1987年5月	4	38	13		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1243	高島 緑雄	カシマロ	荏原郡の水利と横田(一)・(二)ー谷田地帯における中世水田へのアプローチ	「駿台史学」第55, 56号	1982年3月	4	38	14		
3	1244	鷺田 和喜三	ワシタワ	開拓村落における講集団の比較考察ー十勝農村の秋葉講の存在形態を中心に	拓殖大学論集 第149号	※※※※	4	38	15		
3	1245	鷺田 和喜三	ワシタワ	開拓村落における氏子集団と村落祭祀(1)ー遠別町中央第1部落を中心に	拓殖大学論集 第150号	※※※※	4	38	16		
3	1246	宮田 登・真野 俊和・坂本 要・尾島 利雄・柏村 祐司	ミヤタノ・マト・サカモト・カ・オシマト・カシムラユ	信仰と年中行事	佐野市史 民俗編	1975年1月	4	38	17		
3	1247	前田 毅	マエダタ	オットーの遺産ー「マールブルク宗教学資料館」博物誌(二)	鹿児島大学文科報告第28号第1分冊	1992年9月	4	38	18		
3	1248	窪 徳忠	クボト	沖縄文化におよぼした中国文化の影響Ⅱ	史海 第6号	1988年11月	4	38	19		
3	1249	比嘉 春潮	ヒカシュン	沖縄文学研究の歴史	※※※※	※※※※	4	38	20		
3	1250	住谷 一彦・クライナー・ヨーゼフ	スミタニカ・クライナー・ヨ	沖縄の世界観と神観念	「月刊言語」第12巻第4号	1983年4月	4	38	21		
3	1251	渡辺 欣雄	ワタナベ・シンオ	沖縄の世界観についての一考察	日本民俗学 78号	1971年	4	38	22		
3	1252	菅原 昭英	スガワラシヨ	古代日本の宗教的情操ー記紀風土記の夢の説話から	史学雑誌 第78編第2・3号	※※※※	4	38	23		
3	1253	木村 博	キムラヒ	「逆朱」について	仏教と民俗第8号	※※※※	4	38	24		
3	1254	郡司 淳	グンシジュ	軍事救護法の成立と陸軍	日本史研究 397号	1995年9月	4	38	25		
3	1255	滝川 政次郎	タキガワマ	九郎助稲荷とその氏子	伏見稲荷大社「朱」第9号	1970年5月	4	38	26		
3	1256	レーオポルト・シュミット・河野 真訳	レーオポルト・シュ・カワノマ	ゲーテと巡礼慣習	愛知大学文学会文学論叢第85号	1987年7月	4	38	27		
3	1257	下出 積與	シモテ・セキヨ	齊明紀の両槻宮についてー書紀の道教記事考	「続日本古代史論集」上巻	1972年7月	4	38	28		
3	1258	多任 照広	タニンテ	勘定奉行 石川忠房年譜(上)	「敦賀論叢」第2号	1987年12月	4	38	29		
3	1259	竹内 誠	タケウチマ	寛政改革と「勘定所御用達」の成立(下)	日本歴史第129号	※※※※	4	38	30		
3	1260	鈴木 満男	スズキミ	折口学の思想的可能性ー都市化し国際化する日本社会における	折口博士記念古代研究所紀要第4号	1985年3月	4	38	31		
3	1261	高島 緑雄	カシマロ	幸福文書と武田氏	「甲斐史学」第22号	1967年7月	4	38	32		
3	1262	宇治 伸	ウジシ	「講」の機能と村落社会構造ー北陸地方を中心として	蓮如上人研究	1998年3月	4	38	33		
3	1263	中山 至	ナカヤマ	高青邸「寓問二十首」より見た詩人の一側面について	大東文化大学漢学会誌第13号	※※※※	4	38	34		
3	1264	紙谷 威広	カミヤタケヒロ	隠れキリシタンにおける穢れの観念について	東京立正女子短期大学紀要 第7号	1979年3月	4	38	35		
3	1265	櫻井 徳太郎	サクライト	韓国の歳旦習俗ー日本の正月行事との比較	「風俗」第16巻第1号	1977年12月	4	38	36		
3	1266	櫻井 徳太郎	サクライト	解説	※※※※	※※※※	4	38	37		
3	1267	櫻井 徳太郎	サクライト	解説ー岩崎氏民俗学の軌軸	東北民間信仰の研究 下巻	1983年5月	4	38	38		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1268	櫻井 徳太郎・小 沢 浩	サクライト・オ ザワヒ	外来宗教の土着化をめぐる問題	大塚史学会編「史潮」108号	1971年6月	4	38	39		
3	1269	齊藤 純	サイトウジュ	加茂一揆研究ノート	専修史学 第4号	1972年4月	4	38	40		
3	1270	岡田 精司	オカダセ	神祭り神社	新修大阪市史 第2巻	1988年3月	4	38	41		
3	1271	色川 大吉・芳賀 しげ子	イロカワダ・ ハガシ	獅子島にて ―湯元クサノ聞き書	人文自然科学論集第55号 東京 経済大学	1980年12月	4	39	1		
3	1272	佐藤 和彦	サトウカ	延命時の裸押合い祭り	「蒲原」64号	1983年	4	39	2		
3	1273	佐久間 惇一	サクマジュ	悲恋の橋・歌垣 ―中国	「蒲原」61号	1981年	4	39	3		
3	1274	今井 雅晴	イマイマ	金沢文庫本「播州法語集」に関する考察	茨城大学人文学部紀要第16号	1983年3月	4	39	4	○送り状	
3	1275	八幡 一郎	ヤハタイ	科の木雑考	※※※※	※※※※	4	39	5		
3	1276	日本民俗学会	ニホンミンゾウ カクカイ	学校教育と民俗学 ―日本民俗学会学校 教育特別委員会報告	日本民俗学 第133号	1981年2月	4	39	6		
3	1277	櫻井 徳太郎	サクライト	解説 ―岩崎民俗学の軌軸	※※※※	※※※※	4	39	7		
3	1278	大野 祐二	オオノユ	村落祭祀から重要無形文化財へ ―韓 国・恩山別神祭の事例から	「朝鮮学報」第157号	1995年7月	4	39	8		
3	1279	櫻井 徳太郎	サクライト	洗霊と憑霊 ―日韓巫俗の比較試論	展望 209号	1976年5月	4	39	9		
3	1280	家永 三郎	イナカサ	戦後日本の裁判例に現れた法思想の動	「法思想の諸相」法哲学年報	1969年	4	39	10		
3	1281	神崎 彰利	カンザキア	戦国末期・近世前期の村落	駿台史学 第27号	1970年9月	4	39	11		
3	1282	宮地 廓慧	ミヤジ	親鸞聖人消息の数通の年代について	「人文論叢」第3号	1959年12月	4	39	12		
3	1283	中村 生雄	ナカムライ	親鸞の夢と往生	「現代思想」臨時増刊「総特集・親 鸞」	1985年6月	4	39	13		
3	1284	花島 政三郎	ハナジママ	水没による部落の解体・再編成と宮座― 滋賀県神崎郡永源寺町愛知川ダム建設 の場合	国学院大学日本文化研究所紀要 第20号	1967年3月	4	39	14		
3	1285	櫻井 徳太郎	サクライト	宗教交渉史研究の回顧と展望 ―その試 論と素描	「日本宗教史研究」第3集 諸宗教 との交渉	1969年7月	4	39	15		
3	1286	鈴鹿 千代乃	スズカチ	舍利と米 ―初伝仏教と神道との一接点	国学院雑誌第84巻第5号	1983年5月	4	39	16		
3	1287	宮田 登	ミヤタノ	人神の一課題 ―政治神の観念をめぐる	「日本における政治と宗教」	1979年11月	4	39	17		
3	1288	柏原 祐泉	カシハラユ	真宗における神祇観の変遷	大谷学報 第56巻第1号	1976年6月	4	39	18		
3	1289	加藤 正春	カトウマ	双系社会における親族ネットワークの形 成と機能	南島史学 第24号	1984年9月	4	39	19		
3	1290	胡桃沢 勸司	クルミザワカ	瀬戸内魚商考 ―芸備沿岸地帯の伝承を めぐって	民俗文化 第10号	1998年3月	4	39	20		
3	1291	鎌田 久子	カマタキ	多胎児の民俗 ―双子を中心に	日本常民文化紀要第8号(1)	1982年3月	4	39	21		
3	1292	末成 道男	スエナリミ	台湾、海岸アミ族の社会結合 ―P村にお ける擬制親族の役割	東洋文化研究所紀要第55号	1971年3月	4	39	22		
3	1293	松園 万亀雄	マツゾノマ	台湾の宗族と祭祀公業	南方文化創刊号	1974年6月	4	39	23		
3	1294	末成 道男	スエナリミ	台湾パイワン族の「家族」―M村におけ る長子への贈与慣行Pasadanを中心として	東洋文化研究所紀要第59号	1973年2月	4	39	24		
3	1295	末成 道男	スエナリミ	台湾プユマ族の位牌祭祀	聖心女子大学論叢第61集	1983年6月	4	39	25		
3	1296	倉田 正邦	クラタマ	水没の大杉部落の山村食習語彙と食習	※※※※	※※※※	4	39	26		
3	1297	森岡 清美	モリオカキ	真宗教団における寺連合の諸類型	家―その構造分析	※※※※	4	39	27		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1298	今井 雅晴	イマイ	多屋頼俊氏の手紙 ー親鸞「善鸞義絶状」 義絶通告状」の真偽について	「日本仏教史学」21	1986年12月	4	39	28		
3	1299	伊藤 弘子	イトヒ	惣村の成立と発展(上) ー高野山領紀伊 国鞆淵荘において	日本史研究 第121号	※※※※	4	39	29		
3	1300	伊藤 弘子	イトヒ	惣村の成立と発展(下) ー高野山領紀伊 国鞆淵荘において	日本史研究 第121号	※※※※	4	39	30		
3	1301	田中 宣一	タナカセ	相洲大山講の御師と檀家 ー江戸末期の 檀廻と夏山登拝をめぐって	日本常民文化紀要第8号(Ⅱ)	1982年3月	4	39	31		
3	1302	胡桃沢 勘司・大 久根 茂	クルミザワ カ・オクネ	第四篇 交易・運搬 ー大町・糸魚川街道 のボッカの用具	中部地方の民具	1982年7月	4	39	32		
3	1303	吉田 久一	ヨシダキユ	中世仏教の福祉思想 ー道元と日蓮	東洋大学社会学研究科・年報	1986年3月	4	39	33		
3	1304	石川 カ山	イシカワリ	中世曹洞宗紙切の分類試論(九) ー追 善・葬送供養関係を中心として(中)	駒澤大学仏教学部研究紀要 第4 5号	1987年12月	4	39	34		
3	1305	安蘇谷 正彦	アソヤマ	新国学における「死」の問題 ー柳田・折 口の場合	国学院大学日本文化研究所紀要 第37号20周年記念号	1976年3月	4	39	35		
3	1306	末成 道男	スエナリミ	台湾ブユマ族の治療儀礼にみられる志向 性ーピンロウジから線香へ	吉田禎吾教授還暦記念論文集 「儀礼と象徴ー文化人類学的考	1983年5月	4	39	36		
3	1307	大森 志郎	オオモリシ	剣と蛇	東京女子大学 論集第1号	1959年6月	4	39	37		
3	1308	中村 和二郎	ナカムラウ	つまりの俗信 ーその資料第一集	高志路第181号	※※※※	4	39	38		
3	1309	岩崎 信夫	イワサキノ	津田左右吉の中国・アジア観について ー 公的国民論の成立事情の視点から	史潮新第39号	1996年8月	4	39	39		
3	1310	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	つきあう ー交際の文化人類学	跡見学園女子大学公開講座・講 演録	※※※※	4	39	40		
3	1311	中村 和二郎	ナカムラウ	つまりの俗信	高志路第184号	※※※※	4	39	41		
3	1312	岡部 和雄・田中 良昭・石井 修道・ 大谷 哲夫・永井 政之	オカベカ・タ ナカヨ・イシ シュウ・オオ ニテ・ナガイ	「中日禅学研究検討会」報告	駒澤大学仏教学部論集第20号	1989年10月	4	39	42		
3	1313	青山 道夫・竹田 旦・江守 五夫・有 地 亨・松原 治郎	アヤマミ・タ ケダハ・エモ リイ・アリチ・ マツバラジ	日本における相続・継承の慣行	講座 家族5 相続と継承	1974年4月	4	40	1		
3	1314	櫻井 徳太郎	サクライト	総説 ー動向と展望	日本民俗学 第136号	1981年8月	4	40	2		
3	1315	田中 磐	タナカヒ	長野県東筑摩郡波田村の両墓制	雑誌 信濃 第10巻第8号	1958年8月	4	40	3		
3	1316	尾島 利雄・宮本 袈裟雄	オシマト・ミ ヤモケ	日光山「里山伏」についての一考察 ー今 市市瀬尾・仙学院を中心として	日光山輪王寺 第33号	1971年8月	4	40	4		
3	1317	木村 博	キムラヒ	奈良に足跡を残した「山形商人」	聖徳 第149号	1996年7月	4	40	5		
3	1318	田中 久夫	タナカヒ	七日盆と盆行事	澤田四郎博士記念論叢	※※※※	4	40	6		
3	1319	義江 明子	ヨシエ	橘氏の成立と氏神の形成	日本史研究248	1983年4月	4	40	7		
3	1320	櫻井 徳太郎	サクライト	「ツカサ崩れ」とユタマンチャー琉球巫俗の 一つの問題	日本民俗学	1972年2月	4	40	8		
3	1321	植田 重雄	ウエダシ	中部ヨーロッパにおける年間習俗と聖者 崇拜の研究	早稲田商学第286号	1980年10月	4	40	9	○送り状	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1322	大森 志郎	オオモリシ	茅の輪行事の起源と意義	東京女子大学 論集第9巻第1号	1958年12月	4	40	10		
3	1323	吉井 敏幸・松山 宏	ヨシイ・マツ ヤマヒ	中世の新庄	改訂 新庄町史 本編	※※※※	4	40	11		
3	1324	萩原 龍夫	ハギワラタ	田遊び詞章にあらわれた中世村落生活	国学院雑誌 第72巻11号	1971年11月	4	40	12		
3	1325	津田 秀夫	ツタヒ	天保改革と燈油市場との関連について	日本歴史第138号	※※※※	4	40	13		
3	1326	鈴木 昭英	スズキショウ	テンボウ語り・大語り	長岡郷史 第15号	1977年3月	4	40	14		
3	1327	関口 恒雄	セキグチツ	中世末期における畿内村落と商業座	経済志林 第39巻第1・2号	1971年3月	4	40	15		
3	1328	田中 彰	タナカア	長洲藩における慶応軍政改革	史林 第1号	1959年	4	40	16		
3	1329	鈴木 正崇	スズキマ	対馬・青海の祭祀と村落空間	稲・舟・祭「松本信広先生追悼論文 文集	1982年9月	4	40	17		
3	1330	森 毅	モリタ	天台寺と修験	天台寺研究会編「天台寺研究」	1984年5月	4	40	18		
3	1331	櫻井 徳太郎	サクライト	八丈小島の部落祭祀 ―ネギナカマの組 織と機能	※※※※	※※※※	4	40	19		
3	1332	藤野 保	フジノタ	幕藩制転換期における九州天領 ―田沼 期幕政との関連を通じて	九州文化史研究所紀要第18号	1973年3月	4	40	20		
3	1333	藤野 保	フジノタ	幕藩制下における天領と藩との関係史的 考察 ―天領日田の商業資本と九州諸藩	九州文化史研究所紀要第19号	1974年3月	4	40	21		
3	1334	大塚民俗学会	オツカミン ゾクガクカイ	地方史と民俗学 昭和48年度大塚民俗 学会年会 シンポジウム	大塚民俗学会「民俗学評論」第 1 1号	1974年10月	4	40	22		
3	1335	中嶋 邦	ナカギマク	幕藩期女子教育論小考 ―良妻賢母主義 教育の基点	史艸 第19号	1978年11月	4	40	23		
3	1336	西宮 秀紀	ニミヤヒ	日本古代「巫覡」論	古代史論集 下	1989年1月	4	40	24		
3	1337	藤崎 康彦	フジザキヤ	「掌当て」の体験 ―「氣」の現象をめざし て	跡見学園女子大学文化学会 「フォーラム」5号	1987年3月	4	40	25		
3	1338	小川 徹	オガワト	百姓門中における清明祭受容の一事例 ―「家風祭典」の紹介	日本民俗学 79	※※※※	4	40	26		
3	1339	大江 志乃夫	オオエシ	大正デモクラシー運動の前提 ―近代天 皇制の軍事的編成がえ	日本近代化の研究 下	※※※※	4	40	27		
3	1340	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	北見俊夫著「日本海島文化の研究 ―民 俗風土論的考察」	民俗文化 第2号	1990年3月	4	40	28		
3	1341	中根 千枝	ナカネチ	ヒンドゥ「家族」の実態とその構造分析	東洋文化研究所紀要	1967年3月	4	40	29		
3	1342	白鳥 芳郎	シロトリヨ	評皇券牒に見られる盤護伝説とヤオ族の 十八神像	上智大学文学部紀要分冊「上智 史学」第17号	1972年	4	40	30		
3	1343	鈴木 満男	スズキミ	被差別部落とヤクザ ―折口学の情念	国学院雑誌第79巻11号	1978年11月	4	40	31		
3	1344	堀 哲	ホリサ	非合理性の系譜 ―フレイザー論への適 用と批判	中京大学総合社会科学研究所紀 要「中京社研」第3号	1974年	4	40	32		
3	1345	田村 貞雄	タムラサ	東日本の秋葉信仰 ―全国各地の秋葉信 仰(一)	地方史静岡 第18号	1990年3月	4	40	33		
3	1346	武田 良三・林 三 郎・佐口 卓	タケダリョウ・ ハヤシサ・サ スチス	離れ島漁村の社会システム ―瀬戸内海 伊吹島の場合	社会科学研究 第3巻第1号	1958年4月	4	40	34		
3	1347	櫻井 徳太郎	サクライト	日本人の歳時観 ―憑依と再生の民俗儀 礼を通して	日本風俗史学会会誌NO.65	1980年12月	4	40	35		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1348	小川 徹	オガワ	産井の継承 ―北部沖縄の事例から	日本民族学	※※※※	4	40	36	○送り状	
3	1349	宮良 高弘	ミヤヨシタ	北海道生活文化研究の構想	「季刊人類学」第18巻第1号	1987年3月	4	41	1	○送り状	
3	1350	中村 康隆	ナカムラヤ	仏教の心 ―浄土への道	仏教福祉 第13号	1987年3月	4	41	2		
3	1351	木村 博	キムラヒ	風神と雷神	「聖徳」第112号	※※※※	4	41	3		
3	1352	芳賀 登	ハガノ	機業地町方の文化 ―桐生・足利・小千谷・塩沢の場合	封建都市の諸問題	※※※※	4	41	4		
3	1353	櫻井 徳太郎	サクライト	神の誕生をめぐる祭儀	文学 52-6	※※※※	4	41	5		
3	1354	今井 雅晴	イマイマ	北条 時政の信仰(上)	仏教史学研究第29巻第2号	1986年11月	4	41	6		
3	1355	今井 雅晴	イマイマ	報恩寺蓮宗に関する考察 ―戦国時代の真宗横曽根門徒	仏教史学研究第32巻第2号	1989年10月	4	41	7		
3	1356	渡辺 三男	ワタナベミ	福井久蔵博士の人と学問 ―著作等身をこえる	駒沢国文 第12号 駒沢大学開学百周年記念	※※※※	4	41	8		
3	1357	石毛 直道・松原正毅・石森 秀三・森 和則	インゲナ・マツハラ・マイシモリシユウ・モリカ	カミ、つきもの、ヒト ―島原半島の民間信仰をめぐる	「季刊人類学」第5巻第4号	※※※※	4	41	9		
3	1358	池 浩三	イケコ	新嘗における炊屋の性格について	風俗 NO.70	※※※※	4	41	10		
3	1359	米山 俊直	ヨネヤマト	日本の社会関係における(基本的概念	季刊人類学 2-3	※※※※	4	41	11		
3	1360	李 杜鉉	イトヒョン	タンゴル巫と冶匠―東北アジアのシャーマニズムと韓国巫俗との比較研究②	民俗文化 第6号	1994年3月	4	41	12		
3	1361	松好 貞夫	マツヨシサ	本邦正貨政策の変遷と実績	経済史研究 第19巻第4号	1938年4月	4	41	13		
3	1362	西ヶ谷 恭弘	ニシガヤト	関東における戦国期の城下集落「宿」の考察	専修大学城郭研究同好会機関誌「枳形山」第5号	※※※※	4	41	14		
3	1363	大江 志乃夫	オオエシ	「俘虜記」・「野火」・「レイテ戦記」	文学	1990年	4	41	15		
3	1364	佐久間 惇一	サクマジュ	新発田市史 近世 宗教	「新発田市史」上巻	1980年11月	4	41	16		
3	1365	飯田 剛史	イタダタ	在日韓国・朝鮮人社会における仏教および民俗宗教寺院の諸形態	富山大学日本海経済研究所 研究年報第Ⅶ巻	1990年3月	4	41	17		
3	1366	椎名 宏雄	シイナヒ	沼南における講の研究序説	千葉県沼南町郷土史研究会会誌「郷土」第3号	1980年6月	4	41	18		
3	1367	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	沖縄の門中と村落祭祀	民族学研究48-3	1983年	4	41	19		
3	1368	櫻井 徳太郎・亀山 慶一・宮田 登・福田 アジオ・西垣 晴次	サクライト・カメヤマケ・ミヤ外・フクダ・ア・ニシガキセ	民俗	伊豆西南海岸	1965年12月	4	41	20		
3	1369	月光 善弘	ガツコウシヒロ	密教と禁忌	山形女子短期大学紀要第20集	1988年3月	4	41	21		
3	1370	松平 誠・松平ゼミナール	マツダ・イラマ・マツダイ	都市の社会集団 ―まつりを準拠点とする実証研究(その1)	立教大学応用社会学研究第19	1978年	4	41	22		
3	1371	杉山 晃一	スギヤマコ	韓国農村瞥見 ―社会と宗教の諸側面	東北大学日本文化研究所研究報告第15集	1979年3月	4	41	23		
3	1372	岩鼻 通明	イワハナト	道中記にみる出羽三山参詣の旅	歴史地理学139号	1987年12月	4	41	24		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1373	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	栃木県における被差別部落の生活と文化	栃木県高等学校教育研究会「部会報」3号	1982年3月	4	41	25		
3	1374	千葉 徳爾・三枝 幸裕	チハト・サエグサユ	中部日本白山麓住民の季節的放浪慣行 ー牛首地区の事例を中心に	国立民俗学博物館研究報告8巻2号	1983年6月	4	41	26		
3	1375	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	大南島 ー沖縄調査記ー(1)	法政人類学	1980年	4	41	27		
3	1376	新谷 尚紀	シンタニナ	伊是名島の洗骨習俗 ー両墓制と洗骨習俗との関係について	共立女子第二高等学校研究論集第1号	1978年11月	4	41	28		
3	1377	大越 公平	オオゴシコ	奄美・加計呂麻島芝におけるトネヤ祝いとその祭祀集団	明治大学大学院紀要第18集	1980年	4	41	29		
3	1378	加藤 角一	カウカ	出雲地方の民家	芝浦工業大学研究報告第4号	1957年11月	4	41	30		
3	1379	中川 重年	ナカガワシ	樹木の方言	民族第103号	1980年11月	4	41	31		
3	1380	ヨーゼフ・クライナー	ヨーゼフ・ク	総合的・全体的「文明学」としての日本研究 ー村落レベルにおける社会構造の学問的研究の例として	※※※※	※※※※	4	41	32		
3	1381	半田 康夫	ハンダヤ	祖母・傾山麓の歴史と民俗	祖母・傾 自然公園資料	1958年	4	41	33		
3	1382	高岡 功	タカオカイ	新潟市寺尾の地蔵さまの不思議	「かみくいむし」第51号	1883年10月	4	41	34		
3	1383	赤田 光男	アカタミ	丹波山村の祖霊祭場 ー仏堂と墓制の系	帝塚山短期大学紀要第17号	1980年3月	4	41	35		
3	1384	佐久間 惇一	サクマジュ	舟玉信仰が伝播した磐越の川と生業	季刊「河川レビュー」第38号	1981年10月	4	41	36		
3	1385	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	いわゆる「天公生」をめぐる ー玉皇上帝誕辰の祭俗に関する比較研究・補遺	アジア文化 第8号	1983年	4	41	37		
3	1386	春日井 真英	カスガイシ	いわゆる花祭にみる神話的側面について ー北設楽の花祭Ⅲ	名城大学人文紀要第36集22巻1号	1986年12月	4	41	38		
3	1387	山下 晋司	ヤマシタシ	書評「未開思维と原始宗教 ーインドネシアにおける」	「アジア経済」第20巻第6号	1979年6月	4	41	39		
3	1388	鎌田 久子	カマタヒ	奄美諸島の憑依的現象	奄美ー自然・文化・社会ー	1982年2月	4	41	40		
3	1389	北見 俊夫	キタミト	奄美諸島の海と人生	奄美 ー自然・文化・社会ー	1982年3月	4	41	41		
3	1390	ネリー・ナウマン・藤本淳雄 訳	ネリー・ウ・フジモトア	天の御柱と八尋殿についてのー考察	民族学研究36巻3号	1971年12月	4	41	42		
3	1391	木村 博	キムラヒ	穴太寺観音の信仰	「伊豆の郷土研究」第8集	1983年5月	4	41	43		
3	1392	宮井 義雄	ミヤイヨ	神仏習合に関する諸問題 ー藤原氏の氏神氏寺を通して見たる	※※※※	※※※※	4	42	1		
3	1393	萩原 龍夫	ハギワラタ	戦国大名と神社及び神道	東京学芸大学研究報告第9集	1958年	4	42	2		
3	1394	宮島 敬一	ミヤジマケ	戦国期地方寺社の機能と役割 ー近江国の寺社と地域社会	佐賀大学教養学部研究紀要第22巻	1990年	4	42	3		
3	1395	竹田 聴洲	タケタチョ	非著名寺院の開創伝承 ー浄土宗の場合	魚住先生古稀記念論叢	※※※※	4	42	4		
3	1396	吉田 一彦・脊古 真哉	ヨシタカ・セゴシ	本願寺順如裏書の方眼法身尊像(二)ー付、蓮如裏書の方眼法身尊像一点	名古屋市立女子短期大学研究紀要第57集	1997年1月	4	42	5		
3	1397	松平 誠	マツダイラマ	都市の社会集団 ー府中祭礼集団にみる町内の実証的研究	立教大学社会学部研究室応用社会学研究第24号	1983年3月	4	42	6		
3	1398	松平 誠	マツダイラマ	都市の社会集団 ーまつりを準拠点とする実証研究(その3)	立教大学社会学部研究室応用社会学研究第23号	1982年3月	4	42	7		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1399	杉山 晃一	スキヤマコ	葬送儀礼と合力慣行 ―北部タイの一水田農村における事例研究	東北大学文学部研究年報第27号	1977年3月	4	42	8		
3	1400	松井 秀次	マツイシュウ	豆州内浦立網漁業における津元網子関係	静岡大学文理学部研究報告第3号(人文科学)	1952年	4	42	9		
3	1401	松本 誠一	マツモトセ	とうや製の類型と分布	東洋大学大学院紀要第19集	1983年2月	4	42	10		
3	1402	木代 修一	キシロシュウ	鈴屋学の地方滲透(史料)	大塚史学会大会	1958年11月	4	42	11		
3	1403	永留 久恵	ナガトヒ	対馬の亀ト	賀川光夫先生還暦記念論集	1982年12月	4	42	12		
3	1404	森 幹男	モリミ	タイ国Chao Phou信仰における儀礼と慣行(1)	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 アジア・アフリカ言語文化研究15	1978年	4	42	13		
3	1405	森 幹男	モリミ	タイ系諸族の「クニの柱」祭祀をめぐる(1) ―タイ系文化理解の一視角	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 アジア・アフリカ言語文化研究38	1989年	4	42	14		
3	1406	高田 實	タカタミ	中世初期の国衙機構と郡司層	東京教育大学文学部紀要「史学研究」第66号	1968年3月	4	42	15		
3	1407	宮井 義雄	ミヤイロ	中世的世界の形成と浄土教	桐朋学報第13号	1963年	4	42	16		
3	1408	肥後 和男	ヒゴカ	中世の射芸	東京教育大学体育学部紀要第3巻	1963年3月	4	42	17		
3	1409	島田 次郎	シマダジ	中世村落共同体論の現在	日本史学集録第5号	1987年9月	4	42	18		
3	1410	藤井 駿	フジイシュ	中世における地方の芸能について ―特に山陽地方の場合	岡山大学法文学部術紀要第13号	1960年5月	4	42	19		
3	1411	阿部 猛	アベタ	中世における寺院経済維持の形態 ―摂津国勝尾寺の場合	北海道学芸大学紀要(第1部)第10巻第1号	1959年7月	4	42	20		
3	1412	種子島科学同好会	タネガシマカガクウコウカイ	種子島民俗 第19号	種子島科学同好会	※※※※	4	42	21		
3	1413	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	修験道と神仙思想 ―役小角伝説を中心として	歴史における民衆と文化―酒井忠夫先生古稀祝賀記念論集	1982年9月	4	42	22		
3	1414	筑波大学比較民俗研究会	ツクバダイガクヒカクミンゾクケンキュウシヨ	比較民俗研究	筑波大学比較民俗研究会	※※※※	4	42	23		
3	1415	千葉 徳爾	チハト	たたかいの原像 ―「名古屋叢書・同続編」を資料として	愛知大学総合郷土研究所紀要第34号	1989年	4	42	24		
3	1416	田沼 睦	タヌナム	南北朝、室町期における庄園の収取機構―東寺領丹波国大山庄を中心として	書陵部紀要第10号	※※※※	4	42	25		
3	1417	小林 敏男	コバヤシト	日本古代法における首長法と王法	1979年度歴史学研究会大会報告―世界史における地域と民衆	※※※※	4	42	26		
3	1418	吉田 靖雄	ヨシダヤ	八世紀の菩薩僧と化主僧について(上)	続日本紀研究第169号	※※※※	4	42	27		
3	1419	吉田 靖雄	ヨシダヤ	八世紀の菩薩僧と化主僧について(下)	続日本紀研究第170号	※※※※	4	42	28		
3	1420	平林 盛得	ヒラバヤンセ	花山法皇と性空上人 ―平安期における一持経者の周辺	書陵部紀要第14号	※※※※	4	42	29		
3	1421	下野 敏見	シモト	種子島の聖地信仰ガロ一山	南日本文化2号	※※※※	4	42	30		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1422	笠原 政治	カサハラマ	「台湾山地社会史の風景 ールカイ族首 長家の系譜伝承をめぐって」	「社会人類学の可能性1ー歴史の なかの社会」	1988年	4	42	31		
3	1423	森 毅	モリタ	修験道史料自光坊文書	アルテス・リベラレス第34号	1984年6月	4	42	32		
3	1424	井阪 康二	イサカヤジ	勝尾寺の阿弥陀信仰	綱干善教先生古稀記念考古学論	1998年3月	4	42	33		
3	1425	櫻井 徳太郎	サクライト	山岳信仰の構造 ー山宮と里宮の成立を めぐって	山岳修験学会編「山岳修験」2号	1986年9月	4	42	34		
3	1426	有末 賢	アリスエケ	元代奴隷考	小川博士還暦記念 史学地理学 論叢	※※※※	4	43	1		
3	1427	渡辺 澄夫	ワタナベス	興福寺六方制度の発生的研究 ー特に語 源とその構造を中心として	昭和24年度大分師範学校研究報 告	※※※※	4	43	2		
3	1428	大島 暁雄	オシマア	上総堀の伝播とその技術	物質文化 第39号	1982年8月	4	43	3		
3	1429	真喜志 興雄	マキシウユ	古事記の古代歌謡のおもろによる解釈	興南研究紀要第7号	1981年4月	4	43	4		
3	1430	山田 永	ヤマダエ	古代日本人の他界観	明治大学大学院紀要第21集	1984年2月	4	43	5		
3	1431	鶴岡 静夫	ツルオカシ	関東古代寺院における行基草創伝説の 成立	南部仏教第14号	※※※※	4	43	6		
3	1432	鶴岡 静夫	ツルオカシ	関東古代寺院の研究 ー日向薬師と坂東 札所	南部仏教第17号	※※※※	4	43	7		
3	1433	鳥越 皓之	トリゴエヒ	環境問題と日常生活	関西学院大学社会学部紀要第 5 1号	1985年12月	4	43	8		
3	1434	阿部 猛	アベタ	桓武朝における地方行政の監察 ーいえ あゆる「律令制再建論」にふれて	古代学第2・3・4合併号	※※※※	4	43	9		
3	1435	松崎 憲三	マツザキキ	過疎化と地域生活の再編 ー奈良県吉野 郡上北山村西原字天ヶ瀬を事例として	国立歴史民俗博物館研究報告第 18集	1988年3月	4	43	10		
3	1436	荒川 貢次郎	アラカワコ	奥武蔵獅子舞の一類型とその環境 ー 埼玉県入間郡吾野村高山の場合	奥武蔵第53号	1957年3月	4	43	11		
3	1437	荒川 貢次郎	アラカワコ	浦山村と民話	奥武蔵第52号	※※※※	4	43	12		
3	1438	比嘉 実	ヒガミ	沖縄における為朝伝説 ー独立論挫折の 深層にあるもの	文学 第3巻1号	1992年	4	43	13		
3	1439	高石 利博	タカイシ	御岳信仰と精神科医療の接点 ーその1	沖縄精神医療第4	1978年5月	4	43	14		
3	1440	高石 利博	タカイシ	御岳信仰と精神科医療の接点 ーその2	沖縄精神医療第5	1978年11月	4	43	15		
3	1441	山下 欣一	ヤマシタキ	沖伊良部島における創世神話と動物供儀	南日本文化第5号	1972年8月	4	43	16		
3	1442	外崎 純一	ソサキジュ	岩木川の民俗 ートワダ・龍神・スイコさま と地蔵信仰	季刊 河川レビュー冬季号 通刊 第38号	1981年10月	4	43	17		
3	1443	小谷 正典	コタニマ	越前国における地西国	「若越郷土研究」第25巻5・6号	1980年	4	43	18		
3	1444	山本 明	ヤマモトア	縁起資材帳成立に関する一考察 ー法隆 寺伽藍縁起並流記資材帳を中心として	大学紀要第4輪	※※※※	4	43	19		
3	1445	外村 久江	ソムラヒ	宴曲の撰者「明空」に関する研究	東京学芸大学研究報告第9集	1958年	4	43	20		
3	1446	西垣 晴次	ニシガキセ	民俗史	日本における歴史学の発達と現 状 6	1985年8月	4	43	21		
3	1447	※※※※	※※※※	韓国の地域社会と老人の地位 ー伝統と 近代化をめぐって	東洋大学アジア・アフリカ文化研 究所「研究年報」第24号	1990年3月	4	43	22		
3	1448	※※※※	※※※※	契約講の伝統と変容 ー岩手県和賀町の 調査から	東洋大学アジア・アフリカ文化研 究所「研究年報」第24号	1990年3月	4	43	23		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1449	千葉 徳爾	チハト	柳田國男のみた「足利時代」	史境 第30号	1995年3月	5	45	1		
3	1450	田中 久夫	タナヒ	死者と着物	「阡陵」関西大学博物館学過程創 設30周年記念特集	1992年3月	5	45	2		
3	1451	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	魚売りの伝承・続報 ―隠岐＝島後の事 例	近畿大学文芸部論集「文学・芸 術・文化」第4巻第1号	1992年7月	5	45	3		
3	1452	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	国境いの交流 ―土佐＝四万十川中流域 と伊予＝北宇和を結ぶ道	民俗文化 第4号	1992年3月	5	45	4		
3	1453	大島 暁雄	オオシマア	祭りの構造 ―白間津祭りの事例から	成城大学民俗学研究所紀要 第1 6号	1992年3月	5	45	5		
3	1454	西海 賢二	ニシカイケ	近世の女人講をめぐって ―常総地方を 中心にして	千葉県社会事業史研究 第20号	1992年4月	5	45	6		
3	1455	原田 憲一	ハラダケ	地球科学からみた日本文明と朝鮮文明― 建築技術を手掛りとして	「比較文明」 5号	1989年	5	45	7		
3	1456	渡辺 伸夫	ワタナベノ	宮崎県諸塚村日が暮神楽資料	「演劇研究」 第15号	1992年3月	5	45	8		
3	1457	天野 武	アマノタ	出雲山地における野兎狩り	帝京史学 第10号	1995年1月	5	45	9		
3	1458	天野 武	アマノタ	野兎の四肢跡をめぐる民俗 ―狩猟技術 と野兎観をさぐる	帝京史学 第10号	1995年1月	5	45	10		
3	1459	菅原 征子	スカワラセ	群馬県史 通史編2 原始古代2	※※※※	1991年5月	5	45	11		
3	1460	今井 雅晴	イマイマ	常陸大山の親鸞と真宗門徒	「茨城県史研究」	1991年10月	5	45	12		
3	1461	胡桃沢 友男	クルミサワト	放光庵の地藏と閻魔	「信濃」第44巻第9号通巻第513	1992年9月	5	45	13		
3	1462	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	民俗のとらえかた ―衣食住を中心にして	「寒川町史研究」第5号	1992年4月	5	45	14		
3	1463	窪 徳忠	クボト	三戸駆除法について ―符録法を中心に	養 生 第1号	1995年3月	5	45	15		
3	1464	菊地 一隆	キクチカ	川康区における中国工業合作運動	大阪教育大学歴史研究室「歴史 研究」第31号	1994年3月	5	45	16		
3	1465	クライナー・ヨーゼ	クライナー・ヨ	常在神と来訪神	「講座神道」第2巻	1991年4月	5	45	17		
3	1466	竹田 康	タケダヤ	宗教と経済社会(その二) ―稲作文化と 企業行動の倫理	駒沢大学仏教経済研究第21号	1992年5月	5	45	18		
3	1467	高松 敬吉	タカマツケ	宮古島伊良部の民間巫者 ―その職能を 中心としての伝承記録	「鹿大史学」第46号	1999年1月	5	45	19		
3	1468	小川 順敬	オガワジュ	久米島の家譜にみる家の継承と養取	文化12号 駒沢大学文学部文化 教室編	1989年3月	5	45	20		
3	1469	末成 道男	スエナリミ	漢人の祖先祭祀 ―中部台湾の事例より	聖心女子大学論叢第50集	※※※※	5	45	21		
3	1470	前田 毅	マエダタ	聖地を巡る ―「旅するオットー」(二)	鹿児島大学文科報告第32号第一 分冊	1996年8月	5	45	22		
3	1471	千葉 徳爾	チハト	城塞都市の形成と挫折	歴史地理学紀要 32	※※※※	5	45	23		
3	1472	多仁 照広	タジンテ	日本統治下の台湾の青年団	敦賀論叢(敦賀女子短期大学紀 要)第8号	1993年12月	5	45	24		
3	1473	竹田 旦	タケダハ	韓国の「祖先壺」について	「民俗学の進展と課題」	1990年11月	5	45	25		
3	1474	小林 達雄	コハヤシタ	考古学と民俗学	日本民俗研究大系 第10巻 国 学と民俗学	※※※※	5	45	26		
3	1475	堀 一郎	ホリイ	八幡御前生記	日本常民文化紀要	1989年3月	5	45	27		
3	1476	胡桃沢 勘司	クルミサワカ	販女の伝承 ―両義的(性)交換の提唱	交通史研究第27号	1991年11月	5	45	28		
3	1477	下出 積與	シモデセキヨ	祖先神の歴史的意義	駿台史学 第24号	1969年3月	5	45	29		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1478	菅原 照英	スカワラテ	古代日本の宗教的情操 一記紀風土記の夢の説話から	史学雑誌第78編第2号・3号	※※※※	5	45	30		
3	1479	菅原 征子	スカワラセ	古代東国における観音像の造立	仏教史学第13号	※※※※	5	45	31		
3	1480	金井 典美	カナノ	旧御射山祭祀遺跡の発生 一山中聖地の一形態	雑誌「長野」11号	1967年1月	5	45	32		
3	1481	金井 典美	カナノ	5世紀における畿内の祭祀遺跡と古墳分	「古代」第51号	1968年9月	5	45	33		
3	1482	渡辺 茂	ワタナベシ	古代君主の称号に関する二・三の試論	北海道教育大学史学会機関紙「史流」第8号	※※※※	5	45	34		
3	1483	芳賀 幸四郎	ハガコ	日本文化 一近世初頭における一町人の性格	※※※※	※※※※	5	45	35		
3	1484	山川 振作	ヤマカワシ	記紀「国生み」神話の考察 一特に古事記の水蛭子・淡島について	東京大学教養学部 比較文化研究第5号	※※※※	5	45	36		
3	1485	大濱 徹也	オオハマテ	佐藤清臣小伝 一ある草莽の生涯をめぐって	中京法学第11巻第1号	1976年	5	45	37		
3	1486	宮家 準	ミヤケジュ	修験道の衣体におけるシンボリズム 一不動明王信仰との関連から	仏教研究所紀要第3号	1978年	5	45	38		
3	1487	宮沢 誠一	ミヤザワセ	元禄文化の精神構造一京・大阪を中心と	講座 日本近世史4	1980年6月	5	46	1	○送り状	
3	1488	今井 雅晴	イマイマ	北条時政の信仰(下)	仏教史学研究 第30巻第1号	1987年6月	5	46	2		
3	1489	飯田 剛史	イダタ	デュルケームの儀礼論における集合力と象徴	社会学評論 35-2	1984年	5	46	3	○送り状	
3	1490	中村 哲	ナカムラテ	宇宙神話と君主権力の起源(一)	法学志林第72巻第3・4合併号	※※※※	5	46	4		
3	1491	鈴木 満男	スズキミ	「漢」と「蕃」一東アジア比較民俗学の「場」の構造: 研究回顧	山口大学「文学会志」第38号	1987年	5	46	5		
3	1492	渋谷 利雄	シブヤト	シンハラ人の日本観	凱風 NO・9	1984年5月	5	46	6	○	
3	1493	高桑 史子	タカウツ	民族学からみた沖縄研究の概観とその展	南島史学11号	1978年1月	5	46	7		
3	1494	玉野井芳郎	タミノイ	沖縄経済の実像を求めて	沖縄振興開発シリーズ第36号	1978年10月	5	46	8		
3	1495	窪 徳忠	クボト	奄美群島における中国的習俗	南島史学14号	1979年9月	5	46	9		
3	1496	西垣 晴次	ニシガキセ	一瓶塚稲荷縁起その他	伏見稲荷大社「朱」第31号	1987年6月	5	46	10		
3	1497	奈良 康明	ナラヤ	古代インド仏教における治療行為の意味 一「世間」「出世間」両レベルの関係を中心に	※※※※	※※※※	5	46	11		
3	1498	奈良 康明	ナラヤ	「真実話」について 一仏教呪術の一側面	日本仏教学会年報第38号	1973年	5	46	12		
3	1499	奈良 康明	ナラヤ	古代インド仏教の宗教的表層と基層(一) アヴァダーナ・シャタカを例として	※※※※	1971年6月	5	46	13	○	
3	1500	竹田 旦	タケダハ	奄美群島における若者をめぐる習俗	人類科学第30号	1978年3月	5	46	14		
3	1501	末成 道男	スエナリミ	対馬西浜の盆踊りと年齢階梯制(2)	聖心女子大学論叢第58集	1981年12月	5	46	15		
3	1502	村井 早苗	ムライサ	幕藩制成立期における拝耶活動 一禅僧を中心に	日本史研究182	1977年10月	5	46	16	○送り状	
3	1503	伊藤 幹治	イトウカ	神話、儀礼の諸相からみた世界観	沖縄の民族学的研究	※※※※	5	46	17		
3	1504	村武 精一	ムラタケセ	寒川神社浜降祭の民俗象徴論	茅ヶ崎市史研究第5号	1981年3月	5	46	18		
3	1505	栗原 悟	クリハラサ	明代彝族系土司にみられる種族連合の紐帯 一彝族(ロロ・ノス系)の民族史的研究の一考察	「東南アジア一歴史と文化」11	1982年	5	46	19		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1506	長谷川 清	ハセガワキ	Sip Song Panna王国(車里)の政治支配組織とその統治領域 ―雲南俸族研究の一環として	「東南アジア―歴史と文化」11	1982年	5	46	20		
3	1507	天野 武	アマノタ	若者組研究と小豆島小江	小豆島小江の若者組	1982年5月	5	46	21		
3	1508	熊谷 治	クマガイオ	朝鮮半島におけるアズキに関する儀礼・	朝鮮学報第92号	1979年7月	5	46	22	○送り状	
3	1509	末成 道男	スエナリミ	対馬西浜の盆踊りと年齢階梯制(1)	聖心女子大学論叢第57集	1981年6月	5	46	23	○送り状	
3	1510	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗宗教における聖と俗(下)	※※※※	※※※※	5	46	24		
3	1511	櫻井 徳太郎	サクライト	宗教交渉史研究関係文献目録	※※※※	※※※※	5	46	25		
3	1512	森 毅	モリタ	修験道における「年行事職」・「霞職」の成立	岩手県立盛岡短期大学「法経論叢」第1号	1980年12月	5	46	26	○送り状	
3	1513	金井 典美	カナノ	湿原祭祀と古代稲作 ―稲に似た草の間	雑誌「長野」15号	1967年9月	5	46	27		
3	1514	下出 積與	シモデセキヨ	奈良時代の方術	金沢大学法文学部論集史学篇第14号	※※※※	5	46	28		
3	1515	今井 雅晴	イマイマ	瀬戸内海地域と初期時宗教団	地方史研究協議会編『瀬戸内社会の形成―海と生活』	1983年10月	5	46	29	○送り状	
3	1516	今井 雅晴	イマイマ	江戸時代の当麻派遊行の史料	時衆研究第98号	※※※※	5	46	30		
3	1517	奈良 康明	ナラヤ	死後の世界 ―アヴァダーナ文学を中心として	講座 仏教思想 第7巻	1975年	5	46	31		
3	1518	櫻井 徳太郎	サクライト	日本民族文化とその周辺(歴史・民族篇)	国分直一博士古希記念論集	※※※※	5	46	32		
3	1519	坪井 洋文	ツボ・ヒ	神道の神と民俗的神 ―定住民と漂泊民の神空間	神道思想史研究	1983年1月	5	46	33		
3	1520	大和久 震平	オオワクシ	玉纏大刀について	日本史の黎明	1985年3月	5	46	34		
3	1521	井阪 康二	イサカヤスジ	産神が産の穢を忌まない理由	横田健一先生古希記念「文化史論叢」下	※※※※	5	46	35		
3	1522	川上 順子	カワカミジュ	本牟智和氣王物語と出雲	神道宗教 第123号	※※※※	5	46	36		
3	1523	西垣 晴次	ニシガキセ	橋・境界・橋占	日本学 9号	1987年6月	5	46	37		
3	1524	吉川 周平	ヨシカワシユ	南九州の神楽にみられる外国の影響 ―外来と在来の二種の動きの様式	演劇学第25号	1984年3月	5	46	38		
3	1525	井之口 章次	イノクチショウ	魂まつり	「日本民俗研究大系」第3巻	※※※※	5	46	39		
3	1526	小野寺 節子	オノデラセ	街道と歌―中仙道と埼玉県の民俗芸能	交通史研究第30号	1993年6月	5	47	1		
3	1527	小野寺 節子	オノデラセ	民謡の系譜	伊豆諸島・小笠原諸島民俗誌	1993年3月	5	47	2		
3	1528	野本 寛一	ノモトカ	雪のまれびと	古典と民俗学論集	1997年2月	5	47	3		
3	1529	西垣 晴次	ニシガキセ	武家の台頭と北伊勢 ―藤原実重の信仰と生活	「四日市市史」第16巻通史編古代・中世	1995年3月	5	47	4		
3	1530	松本 皓一	マツモトコ	人間の山河 ―宗教的人格事例研究の旅	駒沢大学仏教学部論集第26号	1995年10月	5	47	5		
3	1531	小野寺 節子	オノデラセ	秩父ばやしの多面性 ―その突出性と潜在性及び音楽的構造から	日本民俗学 第196号	1993年11月	5	47	6		
3	1532	牧野 真一	マキノシ	ミカリ伝承について	日本民俗学 第196号	1993年11月	5	47	7		
3	1533	下出 積與	シモデセキヨ	大化前代の外来文化 ―外来神と私伝仏教について	日本古代の人と文化	1993年8月	5	47	8		
3	1534	千葉 徳爾	チハト	柳田國男のみた「足利時代」	史境 第30号	1995年3月	5	47	9		
3	1535	栗原 圭介	クリハラケ	周禮夏官の設立と理念形態	「東洋研究」第120号	1996年7月	5	47	10		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1536	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	前代内陸交通の凝集 一周防山代地方を事例として	近畿大学文芸部論集「文学・芸術・文化」第10巻第1号	1998年10月	5	47	11		
3	1537	松崎 憲三	マツザキケ	過疎地域の活性化－岡山県下の「ふるさと村」創設を中心に	成城大学民俗学研究所編「昭和期山村の民俗変化」	1990年	5	47	12		
3	1538	池上 良正	イケガミヨ	地方紙に見る青森県の民間巫者	弘前大学人文学部「文経論叢」第25巻第3号	1990年3月	5	47	13		
3	1539	高牧 實	タカマキミ	中世末大山崎の祭祀と頭	聖心女子大学論叢第75号	1990年7月	5	47	14		
3	1540	前田 毅	マエダタ	オットーにおける宗教の理論と現実－「マールブルク宗教学資料館」博物誌(1)第1分冊	鹿児島大学文化報告第26号	1990年9月	5	47	15		
3	1541	小澤 弘	オザワヒ	津山藩抱え絵師鍛形蕙斎紹真の研究	調布日本文化 創刊号	1991年3月	5	47	16		
3	1542	今井 雅晴	イマイマ	平頼綱とその周辺の信仰	仏教史学研究 第34巻第2号	1991年10月	5	47	17		
3	1543	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	中世流通民俗試考 ー若狭湾岸のサトウリをめぐって	※※※※	※※※※	5	47	18		
3	1544	原田 憲一	ハラダケ	地球科学からみた日本文明と朝鮮文明ー建築技術を手掛りとして	地番を観る・診る・視る(中世古幸次郎教授退官記念論文集)	1989年7月	5	47	19		
3	1545	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	沖縄の墓地風水 ーとくに与那国島の風水測定法をめぐって	住宅建築 別冊40号	1991年4月	5	47	20		
3	1546	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	交通史上における東日本と西日本 ー蓄力運送機関を例として	研究手帳 5	※※※※	5	47	21		
3	1547	遠藤 巖	エンドウイ	出羽国小鹿島赤神権現縁起の世界	新野直吉・諸戸立雄両教授退官記念歴史論集:中国史と西洋世界の展開	1991年2月	5	47	22		
3	1548	渡辺 欣雄	ワタナベヨシオ	沖縄の住まいと暮らし	月刊「しにか」第2巻6号	1991年6月	5	47	23		
3	1549	小川 恭一	オガワキョウ	旗本に残る大名家	日本家系図学会	1993年11月	5	47	24		
3	1550	大江 篤	オオエア	「祟」現象と神祇官の亀ト	「続日本紀の時代ー創立40周年記念	1994年2月	5	47	25		
3	1551	平山 敏治郎	ヒラヤマト	堂上格富小路家成立の顛末	日本常民文化紀要第8号	1982年3月	5	47	26		
3	1552	井上 慶隆	イノウエヨ	近世越後における伊勢御師の活動	新潟県立西川竹園高等学校「研究紀要」創刊号	※※※※	5	47	27		
3	1553	奈良 康明	ナラヤ	パリッタ(Paritta)呪の構造と機能	「宗教研究」213号	1973年2月	5	47	28		
3	1554	松崎 かおり	マツザキカ	連中組織における頼母子講の展開 ー石川県輪島市輪島崎町を事例として	雑誌「信濃」第45巻第9号 通巻第525号	1993年9月	5	47	29		
3	1555	小川 徹	オガワト	戸座の貢進について	「古代・中世の社会と民俗文化」	1976年1月	5	47	30	○送り状	
3	1556	倉田 勇	クラタイ	民俗方位観を探る若干の考察	無憂樹第9号	1968年12月	5	47	31		
3	1557	坪井 洋文	ツボヒ	口承文芸の伝承性 ー習俗との関係において	文学・語学 第26号	1962年12月	5	47	32		
3	1558	井上 正一	イノウエシヨ	レファレンス日本霊異記 ー日本霊異記研究文献目録	千里山論集第5号	1967年1月	5	47	33		
3	1559	今野 圓輔	コンノエ	桜枝岐民俗誌	日本民俗誌大系第9巻	1974年7月	5	47	34		
3	1560	竹田 旦	タケタハ	韓国の死霊結婚をめぐって	まつり 56号	1994年4月	5	47	35		
3	1561	佐久間 惇一	サクマジュ	阿賀北の瞽女聞書Ⅱ ー家業と信仰	「蒲原」33号	1973年5月	5	47	36		
3	1562	前田 潮	マエダシ	フィンランドの岸壁画遺跡	古代文化第25巻第6号	1973年6月	5	47	37		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1563	野口 武徳	オグチタ	宮古群島 一池間島の事例を中心に	沖縄の民族学的研究	※※※※	5	47	38		
3	1564	小澤 弘	オザワヒ	越佐二つの京名所風俗図屏風（其の1） 薄田家本京名所図屏風	「越佐研究」第32集	※※※※	5	47	39		
3	1565	山下 直登	ヤマシタナ	形成期日本資本主義における燐寸工業と 三井物産	三井文庫論叢第6号	1972年11月	5	47	40		
3	1566	中村 康隆	ナカムラヤ	盆の夜の墓参りと寺詣り 一儀礼構造の 複合性と習俗変容に関する一試論	仏教と民俗	1972年12月	5	47	41		
3	1567	弓削 達	ユゲタ	歴史学とはどういう学問か 一 歴史学にお ける理論と実証	歴史論評276号	1973年5月	5	47	42		
3	1568	西垣 晴次	ニシガキセ	ムラの宗教史	地方史研究協議会編『地方史の 新視点』	1988年10月	5	47	43		
3	1569	千葉 徳爾	チハト	松岡家と柳田國男をめぐって	福崎町史 第2巻	1995年3月	5	48	1		
3	1570	芳賀 幸四郎	ハガコ	宗湛日記 本文解題	茶道古典全集第6巻	1958年12月	5	48	2		
3	1571	林 英夫	ハヤシヒ	A家における誕生と葬礼にみる消費生活 一近世尾張農民生活史試論	徳川林政史研究所「研究紀要」	1972年	5	48	3		
3	1572	天野 俊也	アマノシュ	大野市上若生子・下若生子両区の年中行 事/人の一生/その他	奥越文化第8号「若生子村の生活 圏と民俗	1970年1月	5	48	4	○送り状	
3	1573	胡桃沢 勸司	クルミザワカ	辟武伽の「中馬」 一椎葉の馬背輸送伝承	民俗文化 第9号	1997年3月	5	48	5	○送り状	
3	1574	林 英夫	ハヤシヒ	泥紅色隠士(手きね)	史苑第37巻第1号	1976年12月	5	48	6		
3	1575	仲 彰一	ナカア	管江真澄は岡崎に居た 一真澄の真蹟発 見の経緯	※※※※	※※※※	5	48	7		
3	1576	平山 敏治郎/竹 田聴洲	ヒヤマト・タ ケタト	年中行事	郷土研究第5巻「社会生活」編	※※※※	5	48	8		
3	1577	藤井 昭	フジイ	厳島の民俗	20周年記念大会特集号	1974年5月	5	48	9		
3	1578	大林 太良	オオバヤシタ	沖縄の社会と宗教	※※※※	※※※※	5	48	10		
3	1579	仲松 彌秀	ナカマツ	「琉球宗教の研究」読んで	沖縄文化 18号	※※※※	5	48	11		
3	1580	末成 道男	スエナリミ	漢人の祖先祭祀 一中部台湾の事例より	聖心女子大学論叢第50集	1977年12月	5	48	12		
3	1581	月光 善弘	ガッコウヨシ ヒロ	密教と民間信仰との関係 一東北地方の 一山寺院を中心として	智山学报第25号	1976年7月	5	48	13		
3	1582	大島 建彦	オオシマタ	神奈川県島の民俗	神奈川県史研究第33号	1977年3月	5	48	14		
3	1583	阿部 和雄	アベカ	四恩説の成立	仏教思想4「恩」	1979年1月	5	48	15		
3	1584	田村 貞雄	タムラサ	「ええじゃないか」研究の現状と問題点 付、「ええじゃないか」関係研究文献仮目	日本史研究 306号	1988年2月	5	48	16		
3	1585	二宮 哲雄	ニミヤテ	アジアにおける家族・親族の構造と原理	日本社会学会編「社会学評論」第 24巻第2号	1973年9月	5	48	17		
3	1586	乾 宏巳	イヌヒロミ	水戸藩の天保改革	「茨城県史研究」第23号	1972年6月	5	48	18		
3	1587	小川 博	オガワヒ	日本における漁労民俗研究の動向	海事史研究 第15号	1970年10月	5	48	19		
3	1588	赤木 志津子	アカギシ	栄花物語人名索引	お茶の水女子大学 人文学科紀 要 第16巻	1963年6月	5	48	20		
3	1589	井ノ口 章次	イノクチショウ	厄年および年祝い	金田一博士米寿記念論集	※※※※	5	48	21		
3	1590	小川 博	オガワヒ	海事民俗雑考(その三) 一桜田勝徳氏の 講義メモから	海事史研究 第34号	※※※※	5	48	22		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1591	鈴木 正崇	スズキマ	人間諸科学と無文字社会 ―川田順造 「無文字社会の歴史」	史学第48巻第4号	1978年3月	5	48	23		
3	1592	時枝 務	トキエダツ	幕末・維新时期における小祠と民衆 ―上野 国群馬郡植野村羽階大権現をめぐって	ぐんま史料研究 第4号	1995年2月	5	48	24		
3	1593	小栗 純子	オクリジュ	近世における政治と民衆と宗教	中央学術研究所紀要第17号	1988年7月	5	48	25		
3	1594	沼津西高郷土研 究部	ヌマスニ	多比の民俗	沼津西高等学校郷土研究部	1970年9月	5	49	1		
3	1595	永井 博	ナガイヒ	務台哲学の軌跡	信濃教育第1141号	1981年12月	5	49	2		
3	1596	我部 政男	ガベマ	「琉球処分」(1872年から879年)の一考 察 ―支配階級の反応の分析を中心に	「人文社会科学研究」第3号	1964年12月	5	49	3		
3	1597	北見 俊夫	キタミ	海上交通と文化伝播	和歌森太郎先生還暦記念「近世 封建支配と民衆社会」	1975年11月	5	49	4		
3	1598	松岡 実	マツオカミ	豊後大神氏の出自について ―中野幡能 氏「宇佐大神氏進出説」批判	大分県地方史第79号	※※※※	5	49	5		
3	1599	松岡 実	マツオカミ	豊後の盲僧	まつり 26号	1975年7月	5	49	6		
3	1600	下野 敏見	シモト	トカラ列島のクリ舟	鹿児島民俗学会「民俗研究」 第5号	1970年10月	5	49	7		
3	1601	中村 生雄	ナカムライ	たましい	東洋思想16「日本思想2」	1989年3月	5	49	8		
3	1602	田中 久夫	タナヒ	端午の節供考 ―「急々如律令」と朱鐘馗	藤井寺市史紀要 第4集	1983年3月	5	49	9		
3	1603	秋重 国代	アキシゲク	思い出のままに	旧制佐賀高等学校60周年記念 菊葉第19号	1980年8月	5	49	10		
3	1604	藤崎 康彦	フジザキヤ	身体と社会 ―トランスを通してみた	跡見学園女子大学文化学会 フォーラム 10号	1992年3月	5	49	11		
3	1605	内山 明子	ウチャマア	郷土愛がもたらす「村人」の連帯と対立ー ギリシャの山村におけるシロゴス活動の展	国際基督教大学「社会科学ジャー ナル」第30号(1)	1991年6月	5	49	12		
3	1606	白井 優子	シライユ	高野山覚鑊と大伝法院領形成	史潮新39号	1996年8月	5	49	13		
3	1607	棚町 知弥	タナマチ	松梅院禅興日記(弘治二年・三年)ーい わゆる「北野の連歌師」について・資料編	近世文芸 資料と考証Ⅶ	1972年2月	5	49	14		
3	1608	今井 雅晴	イマイマ	アメリカに渡った常北町・清音寺の仏像と 山門(下)	茨城県史研究 第64号	1990年3月	5	49	15		
3	1609	鈴木 正崇	スズキマ	雲南省民俗ノート	季刊 人類学 14-3	1983年9月	5	49	16		
3	1610	小島 美子	コジマヨ	新しい日本の音楽を求めて	「日本の音の文化」	1994年6月	5	49	17		
3	1611	松崎 憲三	マツザキヤ	東北地方の冥婚についての一考察ー山 形県村山地方を中心として	成城大学民俗研究所紀要	1992年3月	5	49	18		
3	1612	竹田 旦	タケダハ	志摩のキョウガイ(公会)とその変遷につ いて	日本語日本文学(創価大学) 第2号	1992年3月	5	49	19		
3	1613	下野 敏見	シモト	物質文化(民具)の比較研究(1)	鹿児島大学法文学部紀要「人文 学科論集第35号	1992年2月	5	49	20		
3	1614	天野 武	アマノタ	下田における野兎狩り	帝京史学 第8号	1993年1月	5	49	21		
3	1615	松崎 かおり	マツザキカ	経済的講の再検討ー「輪島塗り」漆器業 者の頼母子講分析を通して	日本民俗学第193号	1993年2月	5	49	22		
3	1616	天野 武	アマノタ	西木村小淵野の綱引き	「秋田民俗」第15号	1989年6月	5	49	23		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1617	岸本 昌良	キンモトマ	新しい祭り ― 神奈川県の記事をもとに	雑誌「信濃」第43巻第1号 通巻493号	1991年1月	5	49	24		
3	1618	和田 正洲	ワダセ	民俗調査法	日本民俗研究大系第1巻「方法	※※※※	5	49	25		
3	1619	天野 武	アマノタ	ウサギ(野兎)に関わる地名考―野兎観 の一考察	帝京史学 第12号	1997年1月	5	49	26		
3	1620	時枝 務	トキエダツ	村人の民俗学 ― 今井善一郎の視座	雑誌「信濃」第45巻9号 通巻第525号	1993年9月	5	49	27		
3	1621	時枝 務	トキエダツ	相馬山の神話的世界	群馬文化 第242号	1995年4月	5	49	28		
3	1622	阿南 透・川崎 史 人・高田 峰夫	アナト・カ サキフ・タ タミ	神々の残照 ― 奄美大島・宇検における 信仰と祭祀の変化	「コスモスと社会」 慶応通信	1988年	5	49	29		
3	1623	赤嶺 政信	アカミネマ	沖縄の祖霊信仰 ― その若干の問題点	法制大学沖縄文化研究所紀要 「沖縄文化研究」17号	※※※※	5	49	30		
3	1624	高田 峰夫	タカタミ	姓の変化 ― 沖縄との対比から	高橋統一編「総合研究・奄美伝統 文化の変容過程」	1989年3月	5	49	31		
3	1625	高田 峰夫	タカタミ	祖名継承法とその変化	高橋統一編「総合研究・奄美伝統 文化の変容過程」	1989年3月	5	49	32		
3	1626	高田 峰夫	タカタミ	琉球列島における命名法の一考察 ― 童 名の命名法を中心として	日本民俗学 174号	1988年5月	5	49	33		
3	1627	仲松 彌秀	ナカマツ	沖縄の集落 ― 平民百姓村の景観的研究	琉球大文理学部紀要第7号	1963年5月	5	49	34		
3	1628	高牧 實	タカマキミ	宇都宮と今宮明神の頭役	聖心女子大学論叢 第62集	1983年12月	5	49	35		
3	1629	孝本 貢	コウモツ ギ	神社整理と地域社会 ― 神奈川県相模原 市の事例	日本における政治と宗教	1974年11月	5	49	36		
3	1630	鈴木 満男	スズキミ	台湾の祭礼における男性巫者の登場 ― 民間道教に対する巫術の位相	※※※※	※※※※	5	49	37		
3	1631	窪 徳忠	クボト	台湾仏教とその性格	鶴見大学紀要第20号第3部 保 育・保健歯科編	1983年3月	5	49	38		
3	1632	池上 良正	イケガミヨ	キリスト教聖霊運動における理論化の一 事例 ― モートン・ケルシーの所論をめ	哲学・思想論集第18号 筑波大 学 哲・学思想学系	1993年3月	5	49	39		
3	1633	小林 敏男	コバヤシ	奄美大島笠利町巡見記	南日本文化 22号	1990年3月	5	49	40		
3	1634	渡辺 欣雄	ワタナベヨシ オ	漢族の風水知識と居住空間 ― とくに住 宅風水と風水理解に関する知識人類学的 諸問題について	国立民俗学博物館研究報告	1991年	5	49	41		
3	1635	藤木 篤典	フジキア	佐渡国曹洞宗松樹山剛安寺 元住職正宗 祖道一件について ― 寺統・法系・副録を 通しての一考察	新潟江南高等学校「研究収録」第 17号	1989年3月	5	49	42		
3	1636	福田 アジオ	フクダア	日本社会の東西と日本海地方	富山民俗47号	1995年8月	5	50	1		
3	1637	窪 徳忠	クボト	東南アジア在住華人の龍神信仰	歴史における民衆と文化―酒井忠 夫先生古希祝賀記念論集	1982年9月	5	50	2		
3	1638	今井 雅晴	イマイマ	前橋妙安寺所蔵の坂東報恩寺関係文書	「古文書研究」第27号	1987年7月	5	50	3		
3	1639	長野 覺	ナガノカ	英彦山回峯行(大廻行)の示唆するもの	※※※※	※※※※	5	50	4	○	
3	1640	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	氷雪の峠道 ― 北陸から飛騨・信濃へ	五箇山山村センター「山村研究年 報」第8巻	1987年3月	5	50	5		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1641	滝口 直子	タキグチナ	儀式のパフォーマンスにみられる独創性と柔軟性—宮古シャーマンの事例	西日本宗教学雑誌第9号	1987年3月	5	50	6		
3	1642	斉藤 昭俊	サイトウア	インド部族の世界観 —マイソールの部族を中心として	牧尾良海博士喜寿記念儒佛道三教思想論攷	※※※※	5	50	7		
3	1643	斉藤 昭俊	サイトウア	インド部族のまつり(1) —序説	大正大学研究紀要第74号	1989年2月	5	50	8		
3	1644	斉藤 昭俊	サイトウア	インド部族のまつり(2) —祭儀の構造	大正大学研究紀要第76号	1991年3月	5	50	9		
3	1645	藤木 篤典	フジキア	後継住職決定の考察 —佐渡曹洞宗寺院の事例をもとに	新潟江南高校「研究集録」第18号	1990年2月	5	50	10		
3	1646	榎 陽介	エノキヨ	墓に立つ石像物 —土浦周辺の双体石像	土浦市立博物館紀要 第3号	1991年3月	5	50	11		
3	1647	渡辺 仁	ワタナベヒ	土俗考古学の勧め —考古学者の戦略的手段として	古代文化第45巻第11号	1993年11月	5	50	12		
3	1648	佐々木 伸一	ササキシ	牽亡を行う女性達 —台湾南部のシャーマンの職能者に関する事例報告	大阪明浄女子短期大学紀要 第5号	1990年	5	50	13		
3	1649	森 幹男	モリミ	タイ系諸族の「クニの柱」祭祀をめぐる(3) —タイ系文化理解の一視角	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 アジア・アフリカ言語文化研究43	1992年	5	50	14		
3	1650	藤木 篤典	フジキア	本寺末寺形成の一考察 —大蓮寺と太運寺の場合	新潟江南高校「研究集録」第16号	1988年3月	5	50	15		
3	1651	藤木 篤典	フジキア	龍寿山晃照寺小史ならびに寺格直しの一件について	新潟江南高校「研究集録」第16号	1987年3月	5	50	16		
3	1652	藤木 篤典	フジキア	明治初期の廃仏稀釈時に置ける本末離脱の一件について —剛安寺と利濟庵の	新潟江南高校「研究集録」第14号	1986年3月	5	50	17		
3	1653	小林 敏男	コハヤシト	善光寺草創事情2 —研究史概観	大東文化大学紀要 36号	1998年3月	5	50	18		
3	1654	大越 公平	オオコシコ	祭司と抽籤制	東洋大学アジア・アフリカ文化研究所「研究年報」第23号	1989年3月	5	50	19		
3	1655	田中 久夫	タナカヒ	収穫儀礼から刈上祭へ —亥の子行事の位置づけ	南島研究16号 南島研究会編	1975年10月	5	50	20		
3	1656	小島 美子	コジマヨ	山村民俗音楽誌作成のための試論 —宮崎県椎葉村を例として	「国立民俗学博物館研究報告」第18集	1988年3月	5	50	21		
3	1657	今井 雅晴	イマイマ	鎌倉の佐竹氏	三浦古文化 第48号	1990年11月	5	50	22		
3	1658	真野 純子・真野 俊和	マノジュ・マト	寺院資料の特性と資料誌の提唱	西垣晴次先生退官記念 宗教史・地方史論纂	1994年3月	5	50	23		
3	1659	中川 重年	ナカガワシ	霧ヶ峰の植物	諏訪市教育委員会	1981年	5	50	24		
3	1660	中川 重年	ナカガワシ	丹沢・大洞地域の植物目録	神奈川県林業試験場研究報告第8号	1982年3月	5	50	25		
3	1661	中川 重年	ナカガワシ	神奈川県中津川のサツキについて	神奈川県林業試験場研究報告第8号		5	50	26		
3	1662	米倉 二郎	ヨネクラジ	福州の琉球館	※※※※	※※※※	5	50	27		
3	1663	内藤 正敏	ナイトウマ	聖地としての日光 —風水と鬼門	「大日光」66号	1995年5月	5	50	28		
3	1664	中川 重年	ナカガワシ	マレーシア東海岸におけるコマ作りの一例	森林文化研究2-1	1981年	5	50	29		
3	1665	中川 重年・鈴木 清	ナカガワシ・スズキセ	丹沢堂平にみられる関東大震災の影響をうけた2、3の樹木について(予報)	神奈川県温泉地学研究所報告第13巻、第5号	1982年	5	50	30		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1666	関 一敏	セキカ	しあわせの民俗誌・序説 ー 地方学から内 郷村調査まで	国立歴史民俗博物館研究報告 第51集	1993年11月	5	50	31		
3	1667	神田 より子	カンダヨ	修験「威徳院家過去帳」に見る神子の動	「山岳修験」第12号	1993年11月	5	50	32		
3	1668	米倉 二郎	ヨネクラジ	福州の発達	地球第26巻6号	1936年12月	5	50	33		
3	1669	中川 重年	ナカガワシ	神奈川県野生樹木に関する研究(Ⅳ 報)ー樹木方言について(4)	神奈川県林業試験場研究報告第 8号	1982年3月	5	50	34		
3	1670	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	群倉考	「物質文化」第48号	1987年3月	5	50	35		
3	1671	木下 浩	キバナヒ	頸南の馬頭観世音(下の二)	新潟県立新井高等学校研究集録 第12号	※※※※	5	50	36		
3	1672	高岡 功	タカオカイ	越佐修験道研究の回顧と問題点	かみくひむし第8号	1972年12月	5	50	37		
3	1673	福田 アジオ	フクダア	日本民俗学研究史年表	国立歴史民俗博物館研究報告 第2集	1983年3月	5	50	38		
3	1674	鈴木 昭英	スズキシヨウ	マンチの巫俗と伝承 ー 中越地方におけ る口寄せ巫女の生態	長岡市立科学博物館研究報告第 12号	1977年3月	5	50	39		
3	1675	長野 覺	ナガノカ	日本の山岳交通路としての修験道の峰入 り道に関する研究	駒沢地理 第22号	1986年	5	50	40		
3	1676	駒形 彪	コマガタカ	かみたに ー 民俗	新潟県上川村神谷地域学術総合 調査報告書(人文編)	1996年8月	5	50	41		
3	1677	駒形 彪・斉藤 義 信	コマガタカ・ サイトウヨ	かみたに ー 民俗	新潟県上川村神谷地域学術総合 調査報告書(人文編)	1996年8月	5	50	42		
3	1678	高橋 道泰	タカハシ	選択日本史の一つの試み	お茶の水女子大学附属高等学校 研究会紀要28号	1983年4月	5	50	43		
3	1679	西垣 晴次	ニシガキセ	皇太神宮建久已下古文書(三)	東京学芸大学附属高等学校研究 紀要	1971年11月	5	50	44		
3	1680	神野 善治	ジンノセ	駿河湾北部の漁撈用和船 ー 舟匠、増山 大次郎翁の伝承を中心に	沼津市歴史民俗資料館紀要 5	1981年3月	5	50	45		
3	1681	鈴木 昭英	スズキシヨウ	刈羽瞽女	長岡市立科学博物館研究報告第 8号	1973年3月	5	50	46		
3	1682	外崎 純一・昆 政 明	トザキジュ・ コンマ	青森県における木炭生産(1)	青森県立郷土館調査研究年報 NO 2	1976年	5	51	1		
3	1683	鈴木 克彦	スズキカ	地方歴史民俗資料館の役割と現状	青森県立郷土館調査研究年報 NO 6	1980年	5	51	2		
3	1684	成田 敏・大湯 卓 二	ナリト・オオ ユタ	桶の製作工程	青森県立郷土館調査研究年報 NO 6	1980年	5	51	3		
3	1685	外崎 純一	トザキジュ	青森県のタケカゴ	青森県立郷土館調査研究年報 NO 3	1977年	5	51	4		
3	1686	青森県立郷土館	アオモリケン リツキョウト	東津軽郡蟹田町における横穴式炭窯につ いて	青森県立郷土館調査研究年報 NO 3	1977年	5	51	5		
3	1687	青森県立郷土館	アオモリケン リツキョウト	「雪国の民俗」 ー 第2次調査概要	青森県立郷土館調査研究年報 NO 1	1975年	5	51	6		
3	1688	佐々木 長生	ササキチヨ	第4章 会津地方における近世農具 ー 絵画・文献資料を中心に	日本常民文化研究所調査報告第 8号「紀年銘民具・農具調査等一 西日本」	1981年3月	5	51	7		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1689	高松 敬吉	カマツケ	青森県の冥婚	豊田短期大学研究紀要 第1号	1991年3月	5	51	8		
3	1690	島村 恭則	シムムラ	「琉球神話」の再生 ―新宗教「竜泉」の神話をめぐって	『奄美沖縄民間文芸研究』15号	1992年7月	5	51	9		
3	1691	古賀 和則	コガカ	村落社会における宗教講の機能 ―つながりの創造と強化	地域総合研究 第3号	1993年3月	5	51	10		
3	1692	林 淳	ハヤシジュ	土御門家の漫才師支配をめぐる一考察	愛知学院大学人間文化研究所紀要 人間文化第7号	1992年9月	5	51	11		
3	1693	長谷部 八郎	ハセベハ	伯耆大山と民間信仰	坂田友宏編「日野川流域の民	1990年3月	5	51	12		
3	1694	林 淳	ハヤシジュ	幕末の土御門家の陰陽師支配	愛知学院大学人間文化研究所紀要 人間文化第9号	1994年9月	5	51	13		
3	1695	川上 新二	カワカシ	韓国の降神巫ボサルと祖先の関係 ―ソウルと全羅南道珍島との比較	国学院大学紀要第35巻	1997年3月	5	51	14		
3	1696	中島 義一	ナカジマギ	第1次「新地理」	駒澤地理 第33号	1997年	5	51	15		
3	1697	江守 五夫	エモリイット	「義兄弟の契り」と角杯 ―北方ユーラシアと日本	東京家政大学生生活資料館紀要第2集	1997年3月	5	51	16		
3	1698	櫻井 弘人	サクラヒ	舞からみた遠山霜月祭りについて ―和田タイプの祭りを中心として	飯田市美術博物館研究紀要第6号	1996年	5	51	17		
3	1699	松本 誠一	マツモトセ	湖南堂山祭の祭祀組織と変化 ―全羅南道長城郡長城邑Y里の事例、ファジュ(化主)と当家を中心に	東洋大学アジア・アフリカ文化研究所「研究年報」第15号	1981年3月	5	51	18		
3	1700	林 淳	ハヤシジュ	幕末の土御門家の陰陽師支配(二) ―「諸国御支配方御日記 慶応三年」の紹介	愛知学院大学人間文化研究所紀要 人間文化 第12号	1997年9月	5	51	19		
3	1701	飯塚 恵理人	イイスカエ	「藩士名寄」に見る尾張藩御役者の代々(一)―金春八左衛門家・林家(金春喜左衛門家)の役者をめぐって	椋山女子学園大学生生活科学部生活社会学科 生活社会学科紀要「社会と情報」第2巻	1997年	5	51	20		
3	1702	土居 佳代	トイカ	調査報告 滋賀県蒲生郡蒲生町石塔の一年神主について	御影史学論集21	1996年9月	5	51	21		
3	1703	京田 直美	キョウダナ	お産における山の神の役割	御影史学論集21	1996年9月	5	51	22		
3	1704	高橋 道泰	タカハシ	731部隊・平頂山事件・遺棄毒ガス弾問題について ―中国側証言の紹介を中心にして	お茶の水女子大学附属高等学校研究会紀要42号	1996年	5	51	23		
3	1705	酒井 利信	サカイ	中世における刀剣観に関する一考察 ―軍記物語を中心に	日本武道学会 武道学研究第23巻第1号	1990年7月	5	51	24		
3	1706	伊藤 邦彦	イトウ	勝道と日光山	古代文化 第41巻11号	1989年11月	5	51	25		
3	1707	山崎 久雄	ヤマザキヒ	二十村郷の山村発生 ―新潟県古志郡山古志村	新潟大学教育学部長岡分校「研究紀要」第7集	※※※※	5	51	26		
3	1708	山崎 久雄	ヤマザキヒ	「近世落人山村の成立過程」―新潟県北魚沼郡入広瀬村大白川新田	新潟大学教育学部長岡分校開学十周年記念論文集	※※※※	5	51	27		
3	1709	太田 一成	オオタカ	明治初年の直江津の職業構成 ―「明治3年 今町渡世向軒別書上帳」の解説	※※※※	※※※※	5	51	28		
3	1710	上江洲 均	カミコウシュウキ	知花の祭祀とその組織	琉球政府立博物館館報	1969年	5	51	29		
3	1711	水江 漣子	ミスエ	家康入国	「東京の歴史」研究叢書二	※※※※	5	51	30		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1712	月光 善弘	ガッウヨシ ヒロ	陸奥国分寺一山の組織・変遷と民間信仰 および芸能との関係	※※※※	※※※※	5	51	31		
3	1713	田丸 辻郎	タマルツ	明治以降における地主経営の動向について	農業経済研究第29巻第4号	1957年12月	5	51	32		
3	1714	窪 徳忠	クボト	劉海蟾と保生大帝 ー天理参考館所蔵資	天理参考館報第8号	1995年10月	5	51	33		
3	1715	木村 博	キムラヒ	「鐘供養」と「女性の霊力」	郷土の葉 第41号	1995年10月	5	51	34		
3	1716	牧田 茂	マキタシ	地蔵盆とこどもたち	※※※※	※※※※	5	51	35		
3	1717	東 希望	アズマキ	沖縄渡名喜島の実話・伝説・昔話	白梅学園短期大学紀要 第26号	1990年	5	51	36		
3	1718	石川 博行	イシカワヒ	企画展「くらしの中の神々」覚書	埼玉県立さきたま資料館「調査研究 報告 第5号	1992年3月	5	51	37		
3	1719	畑 聡一郎	ハタソウ	沖縄宮古島社会の村落秩序 ー下地町与 那覇からの報告	法政大学地理学集報6	1977年3月	5	51	38		
3	1720	上杉 妙子	ウエスキタ	長野県佐久地方の「位牌分け」 ー婚入女 性方亡親位牌祭祀の一解釈	民族学研究56巻1号	1991年6月	5	51	39		
3	1721	山路 勝彦	ヤマジカ	(無主の野蛮人)と人類学	関西学院大学社会学部紀要 6 4号	1991年11月	5	51	40		
3	1722	高橋 道泰	タカハシミ	人物を中心にした日本近代史の授業の試 み(その1)	お茶の水女子大学附属高等学校 研究紀要第36号	1990年	5	51	41		
3	1723	新谷 尚紀	シンタニナ	家の歴史と民俗 ー上田三家の世代継承 と祖先認識	「国立歴史民俗学博物館研究報 告」第69集	1996年3月	5	51	42		
3	1724	大森 恵子	オオモリケ	茶・踊り念仏と空也聖の勧進活動	法明上人650回御遠忌記念論文	1998年10月	5	51	43		
3	1725	金森 理江	カナモリリ	奄美大島宇検村芦検調査報告 ー葬墓制 にみる家族・親族	日本民俗学 第138号	1981年11月	5	51	44		
3	1726	小葉田 淳	コハタツシ	歴代宝案(琉球の外交文書)について	日本学士院紀要 第47巻第1号	1992年10月	5	51	45		
3	1727	小川 博	オガワヒ	海事民俗雑考(その二) ー桜田勝徳氏の 講義メモから	海事史研究第33号	※※※※	6	52	1		
3	1728	高松 敬吉	タカマツケ	法師	「鹿大史学」第45号	1998年1月	6	52	2		
3	1729	窪 徳忠	クボト	「至元弁偽録」の選者を疑う	盈虚集ー立教大学東洋史同学会 会誌 第9号	1993年12月	6	52	3		
3	1730	宮家 準		修験道の巫術に見られる靈魂観	神道宗教第100号	1980年10月	6	52	4		
3	1731	佐久間 惇一		阿賀北の贅女聞書Ⅲ ー歌曲	蒲原34号	1973年夏号	6	52	5	○送り状	
3	1732	窪田 正志		藤枝宿の「ええじゃないか」史料「森家公 私日記」	地方史静岡 第19号	1998年3月	6	52	6		
3	1733	小林 靖		地蔵信仰と子供をめぐる ー賽の河原 思想の伝播と普及	鴨台史論創刊号	1987年4月	6	52	7		
3	1734	岡田 清司		伊勢神宮を構成する寺社群の性格	立命館文学第521号	1991年6月	6	52	8	○送り状	
3	1735	林 淳		近世の占い ー明和七年の占考争論を中心 として	陰陽道叢書4	1993年	6	52	9		
3	1736	松本 皓一		「教育者」型人格における修養と宗教信念 ー物外・三好愛吉の場合	駒澤大学仏教学部研究紀要 第 51号	1993年3月	6	52	10		
3	1737	蔡 文高	サイフ	明・清頃中国の洗骨改葬 ー「中国地方志 民俗資料彙編」を中心に、その他の資料の 分析から	成城文芸 第160号	1997年10月	6	52	11	○送り状	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1738	倉石 忠彦	クイシタ	団地と民俗	加能民俗研究第10号	1982年3月	6	52	12		
3	1739	西海 賢二	ニシウミケ	近世以降における石鎚修験の展開 ―入 峰修行を中心として	宗教社会史研究	1985年11月	6	52	13		
3	1740	栗原 悟	クリハラサ	白族民間故事伝説集 ―中国少数民族の 昔話	「民博通信」	1981年	6	52	14		
3	1741	鈴木 照英	スズキエ	川上派五色軍談の系譜	長岡郷土史第14号	1976年3月	6	52	15		
3	1742	佐藤 俊晃	サトウト	「白山」の位相 ―曹洞集教団史研究の一 試考	駒澤大学仏教学部集第19号	1988年10月	6	52	16		
3	1743	石川 雅信	イシカワマ	鹿児島県農村家族の世代別別居志向に 関する社会学的考察	駒澤大学文学部研究紀要 第 47号	1989年3月	6	52	17		
3	1744	三品 彰英	ミナショウ	三国遺事考証 ―別冊第一 駕洛国記	朝鮮学報第29号	※※※※	6	52	18		
3	1745	平山 敏治郎	ヒラヤマト	天保十年 聖護院宮入峰随伴記	※原考古学研究所論集第7	※※※※	6	52	19		
3	1746	渡辺 仁	ワタナベヒ	北東アジア猟漁民の猟漁システムの特徴 とその先史学的・進化的意義(1) 鉾漁と弓 矢漁	麗澤大学紀要第43巻	1986年12月	6	52	20		
3	1747	柘植 信行	ツゲノ	都市形成と儀礼域の変容 ―品川民俗空 間試論	※※※※	※※※※	6	52	21		
3	1748	横山 学	ヨコヤママ	沖縄波照間の勾玉	「古代研究」創刊号	1971年10月	6	52	22		
3	1749	平山 敏治郎	ヒラヤマト	オタナ奉公と別家習俗(オタナガタの話)	加能民俗研究第10号	1982年7月	6	52	23		
3	1750	平山 敏治郎	ヒラヤマト	河内交野原田成郷日記 明治19年	民俗学研究所紀要第8集	※※※※	6	52	24		
3	1751	平山 敏治郎	ヒラヤマト	越前旧岡本村の堂の講と花の堂	日本常民文化紀要第8号(1)	1982年3月	6	52	25		
3	1752	平山 敏治郎	ヒラヤマト	米沢人の上方巡行記	成城大学民俗学研究所紀要 第12集	1988年3月	6	52	26		
3	1753	平山 敏治郎	ヒラヤマト	伊都女万扣	日本常民文化紀要第10号	1984年12月	6	52	27		
3	1754	平山 敏治郎	ヒラヤマト	道中日記諸覚帳	成城大学民俗学研究所紀要 第4集	1980年3月	6	52	28		
3	1755	平山 敏治郎	ヒラヤマト	丹後本庄年中行事	日本常民文化紀要第9号	1983年11月	6	52	29		
3	1756	平山 敏治郎	ヒラヤマト	ある道中覚書について	日本常民文化紀要第4号	1978年2月	6	52	30		
3	1757	平山 敏治郎	ヒラヤマト	ある熊野詣道中記にちいて	地域と文化	1977年3月	6	52	31		
3	1758	平山 敏治郎	ヒラヤマト	天保14年將軍日光山親拝の記録	成城文芸第119号	1987年5月	6	52	32		
3	1759	中川 重年	ナカガワシ	持論 樹木年輪から見た小山町	小山町史 第9巻 民俗編	1993年11月	6	52	33		
3	1760	岡田 清司	オカダセ	中国・四国	※※※※	※※※※	6	52	34		
3	1761	田中 信尚	タナカノ	信州大ユニーク入試の一年後 ―「一科 目0点でも合格」で話題の入試革命を採点	※※※※	※※※※	6	52	35		
3	1762	櫻井 徳太郎	サクライト	ミズマツリ墓 ―両墓制と再葬との関連	※※※※	※※※※	6	52	36		
3	1763	櫻井 徳太郎	サクライト	神の成立と祖霊信仰 ―	※※※※	※※※※	6	52	37		
3	1764	長野 覺	ナガノ	日本人の山岳信仰に基づく聖域観による 自然護持(その三) ―その地域的緒相	駒沢大学文学部研究紀要第50号	1992年3月	6	53	1		
3	1765	谷口 貢	タニグチミ	漁業村落における寺院と社会関係 ―氷 見市宇波の観音寺創立をめぐって	宗教集団の明日への課題―曹洞 宗宗勢実態報告書	1968年3月	6	53	2		
3	1766	水俣市教育委員	ミトシキョ	水俣の文化財 第一集	※※※※	1960年10月	6	53	3		
3	1767	村上 正二	ムラカミシヨ	モンゴル部族の族祖伝承 ―とくに部族社 会の構造に関連して	史学雑誌 第73編第7・8号	※※※※	6	53	4		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1768	季 杜	リ	楊州坐堂	東京大学東洋文化研究所 東洋文化第46・7合併号	1969年3月	6	53	5		
3	1769	福田 アジオ	フクダア	沖縄本島村落における近隣組織	武蔵大学人文学会雑誌第10巻第二・三号	1979年2月	6	53	6		
3	1770	崔 吉 城	サイキ	韓国巫業集団における血縁・婚姻関係 ー東海岸地域のタンゴルを中心に	東京大学東洋文化研究所紀要第71号	1977年3月	6	53	7		
3	1771	井坂 康二	イサカヤ	近畿民俗 ー卒塔婆考	近畿民俗学会会報第55号	※※※※	6	53	8		
3	1772	圭室 文雄	タムリフ	元禄年間水戸藩の神社整理について ー 水戸藩鎮守帳の分析を中心として	「駿台史学」第18号	1966年3月	6	53	9		
3	1773	圭室 文雄	タムリフ	寛文年間水戸藩廃仏稀釈について ー開 基帳の検討を中心として	近世佛教第3巻第2・3合刊号	1965年3月	6	53	10		
3	1774	森岡 清美	モリオカキ	近郷化による地域構造の変化 ー三鷹市 野崎町会の事例研究	国際基督教大学報ⅡA「近郊都市 の変貌過程」社会科学研究 10	1964年6月	6	53	11		
3	1775	森岡 清美	モリオカキ	ある辻本の記録	真宗史の研究	1966年12月	6	53	12		
3	1776	野口 武徳	ノグチ	宮古島北部の社会と儀礼	※※※※	※※※※	6	53	13		
3	1777	長井 五郎	ナガイゴ	秩父よまつり	※※※※	1948年12月	6	53	14		
3	1778	新川 登亀男	シンカワ	新羅進調の思想像 ー「緒珍財」の飛鳥大 仏献納	日本史研究 333号	1990年5月	6	53	15		
3	1779	井坂 康二	イサカヤ	六文銭考	出土銭貨研究会「出土銭貨」第4	1995年10月	6	53	16		
3	1780	白取 道博	シトロミ	「満蒙開拓青少年義勇軍」の政策的位置 (1941から1945年)	横浜国立大学教育紀要第31集	1991年10月	6	53	17		
3	1781	白取 道博	シトロミ	「満蒙開拓青少年義勇軍」の変容(1938 ～1941年) ー「郷土部隊編成」導入の	北海道大学「教育学部紀要」 第 54号	1990年2月	6	53	18		
3	1782	白取 道博	シトロミ	「満州」移民政策と「満蒙開拓青少年義勇 軍」	北海道大学「教育学部紀要」 第 47号	1986年	6	53	19		
3	1783	大野 晋	オオノ	「タミル語＝日本語同系説に対する批判」 を検証する	国際日本文化研究センター紀要 「日本研究」第15集	1996年12月	6	53	20		
3	1784	津山 正幹	ツヤマ	埼玉県幸手市にみる後角をもつ民家	「埼葛地域文化の研究」	1996年3月	6	53	21		
3	1785	高橋 道泰	タカハシ	人物を中心にした日本近代史の授業の試 み(その2)	お茶の水女子大学附属高等学校 研究紀要第40号	1994年	6	53	22		
3	1786	森 幹男	モリミ	「インドラ神の柱」をめぐる(2)ータイ系 文化理解の一視角	東京外語大学アジア・アフリカ言 語文化研究所 アジア・アフリカ言 語文化研究52号	1996年	6	53	23	○送り状	
3	1787	林 淳	ハヤシジュ	「指田日記」から見た村の陰陽師	愛知学院大学人間文化研究所紀 要 人間文化第11号	1996年9月	6	53	24		
3	1788	月光 善弘	ゲッコウヨ	天台寺の一山組織 ー歴史・山内構成と 山法を中心として	山形女子短期大学紀要第22集	1990年3月	6	53	25		
3	1789	長尾譲治・中村明 美	ナガオジョ	ハンセン病: 差別の克服とノーマライゼー ション	帯広大谷短期大学紀要第33号	1996年3月	6	53	26		
3	1790	平山 敏治郎	ヒラヤマト	備後国今津村風俗問状答書 ー新史料紹 介	柴田寛先生古希記念会「日本文 化史論叢」	1976年1月	6	53	27		
3	1791	平山 敏治郎	ヒラヤマト	文化九年の「道の記」	末永先生米寿記念献呈論文集	1986年6月	6	53	28		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1792	松崎 憲三	マツザキ	角館の飾山囃子 ―地方都市の祭礼	国立歴史民俗博物館研究報告第33集	1991年3月	6	53	29		
3	1793	中山 和芳	ナカヤマ	開国以前、西洋人の見た富士山(上)	東京外国語大学論集 44	1992年	6	53	30	○送り状	
3	1794	中山 和芳	ナカヤマ	開国以前、西洋人の見た富士山(下)	東京外国語大学論集 45	1992年	6	53	31		
3	1795	芹川 博道	セリガミ	輪島聞声伝―淑徳100周年によせて	淑徳短期大学研究紀要第31号	1992年3月	6	53	32		
3	1796	木村 博	キムラ	生家(実家)の親の「葬式とお念仏」	声聞乃道第41号	※※※※	6	53	33		
3	1797	白鳥 道博	シラトリ	「満蒙開拓青少年義勇軍」の創設過程	北海道大学教育学部紀要 第45号	1984年	6	53	34		
3	1798	井坂 康二	イサカヤ	天王寺が極楽土の東門といわれる理由について			6	54	1		
3	1799	中村 慶太	ナカムラ	道祖神信仰の中世的展開―縁結びを中心にして	御影史学論集第16	1991年10月	6	54	2		
3	1800	竹内 通雄	タケウチ	越後・佐渡における密教の世界 ―古代・中世創立寺院を中心として	東洋学論集	1990年3月	6	54	3		
3	1801	佐久間 惇一	サクマジュ	水運	民俗資料緊急調査報告書「福島	※※※※	6	54	4	○送り状	
3	1802	下沢 伊八郎	シモザワイ	石川県の性神	加能民俗6の9	※※※※	6	54	5		
3	1803	山口賢俊・森田国昭	ヤマグチタ・モリタク	衣食住	民俗資料緊急調査報告書「福島湯」	※※※※	6	54	6		
3	1804	山口賢俊・上原甲子郎・根津昭子	ヤマグチタ・ウエハラコ	秋山郷の社会と人生 ―衣食住	民俗資料緊急調査報告書「秋山郷」	※※※※	6	54	7		
3	1805	長谷川 正次	ハセガワマ	信濃中馬騒動史	※※※※	※※※※	6	54	8		
3	1806	窪 徳忠	クボト	瀬戸内町の竈神信仰 ―加計呂麻島を中心として(続)	「鹿児島県大島郡瀬戸内町調査報告書(4)―地域研究シリーズNO13」沖縄国際大学見南島文化研	1989年3月	6	54	9		
3	1807	窪 徳忠	クボト	瀬戸内町の竈神信仰 ―加計呂麻島を中心として	「鹿児島県大島郡瀬戸内町調査報告書(3)―地域研究シリーズNO12」沖縄国際大学見南島文化研	1989年3月	6	54	10		
3	1808	中川 重年	ナカガワシ	アジアにおける伝統的木工旋盤の多様性とその背景	森林文化研究第7巻第1号	1986年	6	54	11		
3	1809	中本 正智	ナカモトマ	奄美 ―自然・文化・社会	九学会連合奄美調査委員会	1982年2月	6	54	12	○送り状	
3	1810	山本 隆志	ヤマモトタ	鎌倉後期における地方門前宿市の発展 ―上野国世良田を中心に	歴史人類学第17号	1989年3月	6	54	13	○送り状	
3	1811	中川 重年	ナカガワシ	丹沢大山に植林された7年生ミズキ林の立地の違いによる成長差	神林試研報15	1988年	6	54	14		
3	1812	中川 重年	ナカガワシ	神奈川県における広葉樹立木幹材積表の調整	神林試研報16	1989年	6	54	15		
3	1813	中川 重年	ナカガワシ	丹沢南斜面の里山地帯におけるクヌギ―コナラ林を構成する広葉樹数種の成長	神林試研報14	1987年	6	54	16		
3	1814	小林 敏男	コバヤシ	宣命と詔書式	鹿児島短期大学研究紀要第27号	1981年3月	6	54	17		
3	1815	小林 敏男	コバヤシ	日本古代王権の特質 (二) ―大后成立を中心として	古代文化史論攷第2号	1981年6月	6	54	18		
3	1816	西村 圭子	ニシムラ	江戸幕府の抜荷取締令をめぐる法意識の変遷	日本女子大学紀要文学部第23号	※※※※	6	54	19		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1817	西村 圭子	ニシムラケ	幕藩期における海運法令の変遷	日本女子大学紀要文学部第24号	※※※※	6	54	20		
3	1818	三木 英	ミキア	宗教集団の一類型としてのカルトと日本の新宗教	高知女子大学保育短期大学部紀要第13号	1989年	6	54	21	○送り状	
3	1819	宇治 伸	ウジシ	モリの神祭祀と村落構造 ー富山県八尾町(卯の花村)茗荷原の事例	東洋大学大学院紀要第18集	※※※※	6	54	22		
3	1820	岩崎 敏夫	イワサキ	遠野物語の成立	東北学院大学 東北文化研究会紀要第12号	1981年3月	6	54	23		
3	1821	小林 敏男	コバヤシ	忍海氏について ー忍海部を通して	鹿児島短期大学研究紀要 第28号	1981年11月	6	54	24		
3	1822	根岸 謙之助	ネギシケ	群馬県における民間医療の研究 ー呪的医療について	群医大短紀要NO2	1981年	6	54	25		
3	1823	根岸 謙之助	ネギシケ	職人の技能授受について	群医大短紀要NO1	1980年	6	54	26		
3	1824	和田 正州	ワダセ	奄美諸島の農耕技術伝承	※※※※	※※※※	6	54	27	○送り状	
3	1825	常見 純一	ツネミジュ	すばる星の結婚とその背景 ー倭族における二つの「七星姉妹」婚姻譚の関係と世	中国大陸古文化研究特集号第9・10合併号	1980年	6	54	28		
3	1826	クライナー・ヨーゼ	クライナー・ヨ	「車田」雑考	「隼人文化」10号	1982年2月	6	54	29	○送り状	
3	1827	加治 明	カジア	雲南徳宏地域における■族の仏教儀礼について	中国大陸古文化研究特集号第9・10合併号	1980年	6	54	30		
3	1828	加治 明	カジア	雲南■族のパイ儀礼について	大東文化大学紀要 18号	1980年3月	6	54	31		
3	1829	大島 建彦	オシマタ	日本の民俗における性	ジュリスト増刊総合特集25号	1982年1月	6	54	32		
3	1830	西海 賢二	ニシウミ	富士信仰の展開 ー信仰民具試論	富士吉田市史研究第5号	1990年3月	6	54	33	○送り状	
3	1831	月光 善弘	ゲッコウ	山寺(宝珠山立石寺)の歴史的変遷	山形女子短期大学紀要第21集	1989年3月	6	54	34		
3	1832	月光 善弘	ゲッコウ	蔵王山の歴と民間習俗	山形女子短期大学紀要第19集	1987年3月	6	54	35		
3	1833	長野 覺	ナガノタ	日本人の山岳信仰に基づく聖域観のよる自然護持(その2) ー紀伊半島・大峰山系の事例	駒澤地理 第26号	1990年	6	54	36		
3	1834	俵谷 和子	タラタニカ	藤原道長の高野山参詣をめぐる問題	御影史学論集第20	1995年10月	6	54	37		
3	1835	渡辺 紘良	ワタナベヒ	天保十年伊勢参りの記録(四)	※※※※	1988年	6	54	38		
3	1836	京田 直美	キョウダナ	伊丹市荒牧地区調査報告書「婚姻」	荒牧村誌	※※※※	6	54	39		
3	1837	千葉 徳爾	チハト	マツトとケツ後日譚	歴史地理学37巻(通巻175号)	1995年9月	6	54	40		
3	1838	※※※※	※※※※	仮面風刺劇 五廣大の解説	無形文化財第6号	※※※※	6	55	1		
3	1839	小林 敏男	コバヤシ	奄美大島の「平家文書」について	鹿児島短期大学附属南日本文化研究所「日南文化」23号	1991年3月	6	55	2		
3	1840	藤井 正雄	フジイマ	日本人の死生観の特徴	医学のあゆみ	1989年7月	6	55	3		
3	1841	鈴木 昭英	スズキア	新飯田誓女	長岡市立科学博物館研究報告第11号	1976年3月	6	55	4		
3	1842	高岡 功	タカオカイ	越佐修験道研究の回顧と問題点	かみくいむし第8号	1972年12月	6	55	5		
3	1843	鳥越 皓之	トリゴエヒ	有賀社会学にみる生活把握の方法 ー生活意識・類型・社会関係	現代社会の実証的研究	1977年3月	6	55	6		
3	1844	大橋 英寿	オオハシヒ	信仰治療と現代医療の機能関連 ー沖縄シャーマニズムへの社会心理学的接近	東北大学文学部研究年報 第34号	1984年3月	6	55	7		
3	1845	伊藤 良吉	イトウリ	稲の来た道 ー柳田國男「海上の道」をめぐって	静岡県民俗学会誌第14号	1994年3月	6	55	8		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1846	小林 克	コバヤシ	近世照明具の研究の方法と課題 一伝世資料と出土資料の比較から	東京考古第12号	1994年5月	6	55	9		
3	1847	小林 敏男	コバヤシ	「夜明け前」の歴史的考察(続)	大東文化大学紀要 33号	1995年3月	6	55	10		
3	1848	小倉 学	オグラマ	石川県鶴来町深瀬のでくまわしー重要無形民俗文化財「尾口のでくまわし」	鶴来町教育委員会報告調書第7冊	※※※※	6	55	11	○送り状	
3	1849	季 杜 鉉	リモリ	玉山宮廟祭	南日本文化第6号	1973年10月	6	55	12		
3	1850	佐久間 惇一	サクマジュ	信仰伝承	民俗資料緊急調査報告書「福島	※※※※	6	55	13		
3	1851	山口 賢俊	ヤマグチカ	岩船郡生業の民具	※※※※	※※※※	6	55	14		
3	1852	青木 重孝	アオキシ	岩船郡の民俗	※※※※	※※※※	6	55	15		
3	1853	堀毛 一也・大橋英寿	ホリケカ	沖縄における主婦の社会化過程とシャーマニズム ー(1)地域調査の概要	東北福祉大学紀要第9巻第1号	1985年1月	6	55	16		
3	1854	中島 恵子	ナカジマケ	袋地区の口承文芸	北区史研究第2号	1994年1月	6	55	17		
3	1855	山路 勝彦	ヤマシカ	タイヤル族の社会変化、そして、人々は歴史に淀んだのか	関西学院大学社会学部紀要第55号	1987年7月	6	55	18		
3	1856	山路 勝彦	ヤマシカ	タイヤル族の慣習法と贖罪、祭祀および共同体	関西学院大学社会学部紀要第53号	1986年11月	6	55	19		
3	1857	山路 勝彦	ヤマシカ	タイヤル族の病気の概念	関西学院大学社会学部紀要第54号	1987年3月	6	55	20		
3	1858	佐久間 惇一	サクマジュ	水運	民俗資料緊急調査報告書「福島	※※※※	6	55	21		
3	1859	桜井 弘人	サクラヒ	舞からみた坂部の冬祭りについて	飯田市美術博物館研究紀要第4号	1994年	6	55	22		
3	1860	千葉 徳爾	チハト	凶荒と人口減少	歴史地理学141号	1988年6月	6	55	23		
3	1861	義江 明子	ヨシエア	春日祭祀詞と藤原氏	歴史学研究第537号	1985年1月	6	55	24		
3	1862	高橋 道泰	タカハシ	国際理解科目 ー「比較文化講座」授業の報告	お茶の水女子大学附属高等学校研究紀要第43号	1997年	6	55	25		
3	1863	高橋 道泰	タカハシ	必修日本史A「満州事変と平頂山事件」	お茶の水女子大学附属高等学校研究紀要第43号	1997年	6	55	26		
3	1864	高橋 道泰	タカハシ	本校の日本史校外実習について	お茶の水女子大学附属高等学校研究紀要第43号	1997年	6	55	27	○送り状	
3	1865	酒井忠夫先生古稀祝賀記念の会	サカイタ	酒井忠夫先生略年譜 研究業績一覧	歴史における民衆と文化	1987年9月	6	55	28		
3	1866	桜井 弘人	サクラヒ	天龍村向方の冬至祭とお潔め祭についてー霜月神楽の例年祭と臨時祭	飯田市美術博物館研究紀要第8号	1998年	6	55	29	○送り状	
3	1867	田中 久夫	タナヒ	鹿が春日の神の乗り物となった理由	関西大学「考古学等資料室紀要第7号	1990年3月	6	55	30		
3	1868	山口賢俊・森田国昭	ヤマグチカ	衣食住	民俗資料緊急調査報告書「福島湯」	※※※※	6	55	31		
3	1869	本間陽一・池田麗子	ホンマヨ	岩船郡山村の生活と豪農	※※※※	※※※※	6	55	32		
3	1870	多田滋・滝沢秀一	タダシ	秋山郷の社会と人生ー生産・生業	民俗資料緊急調査報告書「秋山	※※※※	6	55	33		
3	1871	※※※※	※※※※	秋山郷関係主要文献目録	民俗資料緊急調査報告書「秋山	※※※※	6	55	34		
3	1872	多田 滋	タダシ	秋山郷の社会と人生 ー芸能	民俗資料緊急調査報告書「秋山	※※※※	6	55	35		
3	1873	浅妻 康二	アサツマコ	秋山郷の社会と人生 ー社会生活	民俗資料緊急調査報告書「秋山	※※※※	6	55	36		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1874	村上 政基	ムラカミマ	秋山郷の社会と人生 一信仰	民俗資料緊急調査報告書「秋山	※※※※	6	55	37		
3	1875	真水 淳	マミズジュ	解体期村上藩の財政	※※※※	※※※※	6	55	38		
3	1876	※※※※	※※※※	附録 御巡見御案内帳	※※※※	※※※※	6	55	39		
3	1877	武田 広昭	タケダヒロ	岩船郡の内陸交通	※※※※	※※※※	6	55	40		
3	1878	池田 麗子	イケダレ	村上藩(三面川)の鮭漁業	※※※※	※※※※	6	55	41		
3	1879	小村 式	コムラハ	堀直寄と奥三面番所	※※※※	※※※※	6	55	42		
3	1880	松永 克男	マツナガカ	館村の草水油鉱山	※※※※	※※※※	6	55	43		
3	1881	小村 式	コムラハ	近世前期の岩船郡・村上市	※※※※	※※※※	6	55	44		
3	1882	駒形惣・八藤後松夫	コマカタ	山北・朝日の正月行事	※※※※	※※※※	6	55	45		
3	1883	佐野 邦雄	サノク	岩船郡の海上交通	※※※※	※※※※	6	55	46		
3	1884	伊丹市荒牧地区 民俗調査団	イタミアラマ キ	荒牧の民俗	荒牧郷土史	1995年3月	6	56	1		
3	1885	堀田 吉雄	ホッタヨ	松坂城下の民俗概説	松坂史史10	1981年3月	6	56	2		
3	1886	比留間 尚	ヒルマシヨ	嘶本の方法と表現技巧に関する一考察	国語と国文学第48巻第10号	1971年10月	6	56	3	○送り状	
3	1887	中川 重年	ナカガワシ	神奈川県の大葉樹造林と利用	神奈川県林業試験場研究報告第 21号	1995年	6	56	4		
3	1888	池永 正人	イケナガマ	E・ラウアー編:スイスにおける農場の類型	駒澤大学大学院地理学研究・第 13号	1983年2月	6	56	5		
3	1889	池永 正人	イケハガマ	ルール炭田地域の性格ー旧筑豊炭田地 域と比較して	駒澤大学大学院地理学研究・第 11号	1981年2月	6	56	6		
3	1890	荻野幸一・西村 康・江畑敬介	オギノコ	社会と文化	現代精神医学大系第2巻C	※※※※	6	56	7		
3	1891	井村正法・池永正 人	イムラマ	スンダ列島における農民家屋の地域性	インドネシア農村地域の変貌	1985年	6	56	8		
3	1892	千葉 徳爾	チハト	八重山諸島におけるマラリアと住民	地理学評論第45巻第7号	※※※※	6	56	9		
3	1893	義江 明子	ヨシエア	書評 女性史総合研究会編「日本女性史」 第一巻	歴史学研究第540号	1985年3月	6	56	10		
3	1894	棚町 知弥	タナマチ	いわゆる「北野連歌師について資料編	有明工業高等専門学校紀要第9	1973年1月	6	56	11		
3	1895	沢田 展人	サワタノ	宗教をめぐる空間論の可能性	※※※※	※※※※	6	56	12		
3	1896	井坂 康二	イサカコ	枕飯考	御影史学編集第2号	1974年6月	6	56	13	○送り状	
3	1897	小倉 学	オグラマ	加納民俗の会史 ー石川県における民俗 学の歩み	石川郷土史学会会誌第14号	1981年12月	6	56	14		
3	1898	岩下 芳泉	イワシタホウ	獅子島郷土誌	※※※※	1964年3月	6	56	15		
3	1899	中村 雅俊	ナカムラマ	虚空蔵信仰の南進 ー根来・薩摩坊津・琉 球	御影史学論集13	1988年10月	6	56	16	○送り状	
3	1900	窪 徳忠	クボト	道教と民俗	名古屋民俗叢書3	1998年3月	6	56	17		
3	1901	小林 敏男	コバヤシト	薩摩藩の神代三陵研究者と神代三陵の 画定をめぐる歴史的背景について	鹿児島短期大学研究紀要第47号	1991年3月	6	56	18		
3	1902	鎌田 久子	カマタヒ	遠州地方における地の神諸相他	静岡県史研究第5号	1989年3月	6	56	19		
3	1903	上杉 妙子	ウエスキタ	「位牌分け」慣行の変化における僧の関与 ー習合の微視的過程についての一分析	民俗学研究59巻2号	1994年9月	6	56	20		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1904	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	鯖は何万 ―吉野の柿の葉寿司をめぐつて・東熊野街道の伝承	淀川文化考(2)	1994年3月	6	56	21	○送り状	
3	1905	池永 正人	イケナガマ	旧 筑豊炭田地域における鉱害と農業経営の関係 ―田川市域を事例として	駒沢大学大学院地理学研究 第12号	1982年2月	6	56	22		
3	1906	上野福男・池永正人	ウエノ	アルプ農業の推移	駒沢地理第19号	1983年	6	56	23		
3	1907	Dr.H. ペンツ・池永正人	イケナガマ	オーストリアのアルム農業の発展傾向	駒沢大学大学院地理学研究 第15号	1985年2月	6	56	24		
3	1908	宮川 満	ミヤガワミ	滋賀県のアシレ	大阪学芸大学紀要第6号	1958年3月	6	56	25		
3	1909	山崎 久雄	ヤマザキヒ	越後三山地域の八海山岳信仰	日本自然保護協会調査報告書第34号	1968年	6	56	26		
3	1910	宮川 満	ミヤガワミ	大阪府のアシレ	大阪学芸大学紀要第7号	1959年3月	6	56	27		
3	1911	牧野 真一	マキノ	「新田開発村の屋敷神信仰」 ―大宮市新右エ門新田・上山口新田の場合	駒沢大学大学院社会学研究会	1983年2月	6	56	28		
3	1912	新潟県教育委員	ニガタケン	御館跡緊急調査経過報告	※※※※	※※※※	6	57	1		
3	1913	牧野 真一	マキノ	奥秩父の屋敷神信仰	ソキエタスNO13	1986年2月	6	57	2		
3	1914	俵谷 和子	タワラニカ	弘法大師入定伝説と仁和寺	御影史学論集21	1996年9月	6	57	3		
3	1915	小林 一葵	コバヤシイ	白山修験道の衰退と鎌倉仏教の興隆 ―白山美濃馬場を中心に	石川県白山自然保護センター研究報告第5集	1979年	6	57	4	○送り状	
3	1916	渡辺 仁	ワタナベジ	北太平洋沿岸文化圏 ―狩猟収集民からの視点1	国立民俗学博物館研究報告13巻2号	1988年	6	57	5		
3	1917	山口 賢俊	ヤマグチタ	岩船郡の民家	※※※※	※※※※	6	57	6		
3	1918	千葉 徳爾	チハト	三河宮崎地区のシシヨケについて	愛知大学総合郷土研究所紀要第13号	1968年	6	57	7		
3	1919	千葉 徳爾	チハト	日本の狩猟者によるクマの葬送儀礼	民族学研究32巻4号	1968年3月	6	57	8		
3	1920	西海 賢二	ニシウミケ	地蔵と縁日 ―板橋地蔵信仰の展開	おだわら―歴史と文化4	1990年7月	6	57	9		
3	1921	上井 久義	イノウエヒ	琉球の聖概念セゼとマブイ	東西文化史論叢	1973年1月	6	57	10		
3	1922	福原 敏男	フクハラト	神事芸能の細男について	国立歴史民俗博物館研究報告第50集	1993年3月	6	57	11		
3	1923	小島 美子	コジマヨ	民俗音楽学と音楽史学	国立歴史民俗博物館研究報告第27集	1990年3月	6	57	12		
3	1924	福田 アジオ	フクダア	日本の民俗学とマルクス主義	国立歴史民俗博物館研究報告第27集	1990年3月	6	57	13	○送り状	
3	1925	中野 東禅	ナカノ	生命問題論集	※※※※	1991年2月	6	57	14		
3	1926	安元 正也	ヤスモトマ	島根県山間村落の憑物筋について	西日本宗教学雑誌第5号	1978年2月	6	57	15		
3	1927	鈴木一馨・市川清士	スズキイ	八重山地方の風水について ―白保集落を事例として	地理学研究第24号	1996年	6	57	16		
3	1928	窪 徳忠	クボト	中国民俗信仰関係の二、三の資料について	天理参考館報第7号	1994年10月	6	57	17		
3	1929	福島 邦夫	フクシマク	壱岐における民間宗教者の研究	長崎大学教養部紀要人文科学篇第33巻第1号	1992年7月	6	57	18		
3	1930	蛸島直・林淳・山中弘	タコアイマナ	信仰治療研究覚書	愛知学園大学人間文化研究所紀要 人間文化第6号	1991年9月	6	57	19		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1931	宮本 馨太郎	ミヤモトケ	三宅島伊ヶ谷の生活	伊豆諸島文化財総合調査報告第5分冊	1965年3月	6	57	20		
3	1932	橋本 鉄男	ハシモトテ	比良山系東麓のショウズヌキについて	滋賀民俗学会	1965年	6	57	21		
3	1933	三谷 栄一	ミタニエ	日本文学における戌亥の神の信仰	実践女子大学紀要第4集	1956年1月	6	57	22		
3	1934	鶴尾 能子	ツルオ	茨城県の昔話	茨城の民俗第4号	1965年12月	6	57	23		
3	1935	立教大学博物館 学講座	リッキョウダ イカク	青森県三沢市根井の民俗調査	立教大学博物館学講座民俗調査 報告1	1963年	6	57	24		
3	1936	宮本 馨太郎	ミヤモトケ	露卯下駄の大きさ	物質文化 1	1963年4月	6	57	25		
3	1937	千葉 徳爾	チハト	猪・鹿の捕獲量の地理的意義 ー近世岡 山藩の場合	地理学評論第36巻第8号	※※※※	6	57	26		
3	1938	宮本 馨太郎	ミヤモトケ	東北の民具	日本在来民具の民族学的研究	※※※※	6	57	27		
3	1939	直江 廣治	ナオエコ	屋敷神の性格	東京教育大学文学部紀要「史学 研究」	1963年3年	6	57	28		
3	1940	広瀬栄一・石島 渉・宮本馨太郎	ヒロセエ	ヨーロッパ・アメリカの博物館	立教大学博物館学講座	1963年3年	6	57	29		
3	1941	堤 元	ツツミハ	鹿児島県農村の部落構成と農民組織の 展開形態	鹿児島県農村の部落構成と農民 組織第5編	※※※※	6	58	1		
3	1942	平山敏次郎他	ヒラヤマト	※※※※	東ノ川(奈良県吉野郡上北山村) 報告書	1962年	6	58	2		
3	1943	小林 康正	コバヤシヤ	伝承論の革新 ー獅子舞を伝えるとはどう ゆうことか	松戸市立博物館調査報告書1	1994年3月	6	58	3		
3	1944	中川 重年	ナカガワシ	丹沢水沢に植栽した広葉樹におけるツ リーシェルダーの成長促進効果について	※※※※	※※※※	6	58	4	○送り状	
3	1945	佐々木 伸一	ササキシ	南西諸島のノロ祭祀者変遷に関する宗教 人類学的調査研究ー八重山大阿母と久 米島君南風について	※※※※	1997年3月	6	58	5	○送り状	
3	1946	川上 新二	カワカシ	現代韓国社会における巫俗儀礼の一考 察 ー全羅南道珍道の事例から	国際地域学研究創刊号	1998年3月	6	58	6		
3	1947	辻尾 栄市	ツヅオエ	遼東半島黄海沿岸発見の舟形土製品と 船形土器の類似品	村川行弘先生古稀記念特号『紀 要』第1号	1996年9月	6	58	7		
3	1948	津山 正幹	ツヤマ	カマのない地域にまつるカマ神様	新潟県生活文化研究会「新潟の 生活と文化」VOL・3	1996年7月	6	58	8		
3	1949	辻尾 栄市	ツヅオエ	まよいこのしるべ建石管見	民具マンスリー第27巻9号	1994年12年	6	58	9		
3	1950	辻尾 栄市	ツヅオエ	郵便局建築の保存と再生と創造	日本の近代都市・近代建築論文	1996年12月	6	58	10		
3	1951	鈴木 満男	スズキマ	泰山の神の始原 ー民間伝承と文献宗教 史のあいだ	「民族文化の世界(上)儀礼と伝承 の民族誌	1990年4月	6	58	11		
3	1952	宮路 つかさ	ミヤジツ	日本的治療戦略 ー日本系伝承医学の背 景	※※※※	※※※※	6	58	12		
3	1953	財団法人 鈴木学 術財団	ザイダンホ ウジン スズ	「日本大蔵経」解題	※※※※	※※※※	6	58	13		
3	1954	財団法人 鈴木学 術財団	ザイダンホ ウジン スズ	「日本大蔵経」解題	※※※※	※※※※	6	58	14		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1955	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	鯖大師の基底 ―阿波海部郡の魚流通伝承	民俗文化第6号	1994年3月	7	60	1	○送り状	
3	1956	田中 正明	タナカマ	柳田國男翁聴き書き ―昭和34年5月29日	列島の文化史 9	1994年6月	7	60	2		
3	1957	安岡 昭男	ヤスオカフ	明治19年長崎清国水兵争闘事件	法政大学文学部紀要第36号	1991年3月	7	60	3		
3	1958	山本 弘文	ヤマモトヒ	経済史研究余禄	「経済志林」第62巻第1号	1995年7月	7	60	4	○送り状	
3	1959	門馬 幸夫	モンマユ	穢れ思想史 ―差別イデオロギーとしての「穢れ」	部落解放研究第90号	1993年2月	7	60	5		
3	1960	山本 弘文	ヤマモトヒ	琉球王国の街道と継立・通報組織	「経済志林」第61巻第1号	1993年7月	7	60	6		
3	1961	※※※※	※※※※	蓮如忌と民俗	※※※※	※※※※	7	60	7		
3	1962	胡桃沢 友男	クルミザワト	「松本の鳥居火」考	信濃第45巻第3号通巻519号	1993年3月	7	60	8	○送り状	
3	1963	谷口 貢	タニグチミ	柳田國男の「親子心中」考	信濃第45巻第7号通巻523号	1993年7月	7	60	9		
3	1964	高牧 實	タニグチミ	城下町八戸における祭礼	聖心女子大学論叢第81集	1993年7月	7	60	10		
3	1965	岡田 清司	オカダセ	風土記の磐井関係記事について ―史実と伝承の狭間	松前健教授古稀記念論文集	1993年6月	7	60	11		
3	1966	廣田 律子	ハラタリ	中国の女性神とその芸能	※※※※	※※※※	7	60	12		
3	1967	高牧 實	タカマキミ	城下町会津若松における祭礼	聖心女子大学論叢第80集	1993年1月	7	60	13		
3	1968	松崎 憲三	マツザキケ	ペットの供養 ―犬・猫を中心に	信濃第45巻第1号通巻517号	1993年1月	7	60	14	○送り状	
3	1969	木村 博	キムラヒ	竹植うる日	富士竹類植物園報告第37号	1993年	7	60	15		
3	1970	木村 博	キムラヒ	「芸術売買」のこと「禁芸術売買」のこと―「地芝居」から「賞芝居」へ	山形民俗第7号	1993年8月	7	60	16		
3	1971	真野 俊和	マノ	巡礼の聖と芸能興行	※※※※	1993年9月	7	60	17		
3	1972	櫻井 徳太郎	サクライト	踊るシャーマン、歌うシャーマン	日本伝統芸能	1993年5月	7	60	18		
3	1973	印南 敏秀	インナト	佐渡の金毘羅信仰	ことひら NO38	1983年	7	60	19		
3	1974	※※※※	※※※※	高山の実況 ―能登国鶴川町院内の場合	※※※※	※※※※	7	60	20		
3	1975	岡田 眞	オカダシ	ヒューマン・エコロジー派ソーシャル・ワークの「東洋的宗教」への問いかけ―C.B.Germainからの評価が問いかけられるもの	日本仏教社会福祉学会 報18号	1987年11月	7	60	21		
3	1976	鈴木 二郎	スズキジ	複眼的なものの見方	部報めいせい 2月号	1986年1月	7	60	22		
3	1977	西垣 晴次	ニシガキセ	近世から中世へ―「大山不動霊験記」にみえる中世的要素について	川村優還暦記念論文集「近世の村と町	1988年1月	7	60	23		
3	1978	都丸 十九一	トマルツ	(仮題)赤城山大明神の由来(史料)	群馬県史研究第22号	※※※※	7	60	24		
3	1979	松下 熙雄・都丸 十九一	マツシタ	赤城山之御本懐縁起之根本(史料)	群馬県史研究第22号	※※※※	7	60	25		
3	1980	小澤 弘	オザワヒ	大英博物館所蔵「ゑんの行者」絵巻について	調布日本文化 第4号	1994年3月	7	60	26		
3	1981	牧野 真一	マキノ	稻荷信仰の諸相 ―埼玉県三郷市の事例から	三郷市史研究「葦のみち」第6号	1994年3月	7	60	27		
3	1982	藤崎 康彦	フジザキヤ	沖縄のユタと「トランス」	南島史学第30号	1987年9月	7	60	28		
3	1983	赤嶺 政信	アカミネマ	トウハシリ考 ―沖縄の家の神についての一試論	歴史手帖	※※※※	7	60	29		
3	1984	都丸 十九一	トマルツ	赤城山大明神縁起の諸本について(上)	群馬文化 第202号	1985年4月	7	60	30		
3	1985	都丸 十九一	トマルツ	赤城山大明神縁起の諸本について(二)	群馬文化 第203号	1985年9月	7	60	31		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	1986	渡辺 欣雄	ワタナベカ	香港・長洲島における竜舟祭の儀礼過程 —予備的報告	武蔵大学人文学会雑誌第17巻第 一号	1985年10月	7	60	32		
3	1987	渡辺 欣雄	ワタナベカ	宴の意味 —語義論から象徴論へ	日本の美学第8号	1986年7月	7	60	33		
3	1988	吉川 周平	ヨアキワシユ	民俗芸能の一研究 —動きを視点として	諸民族の音	1986年7月	7	60	34		
3	1989	中川 重年	ナカガワシ	木地屋の世界 —その移動と森林の変化	ブナ帯文化	1985年	7	60	35		
3	1990	石川 カ山	イシカワリ	中世曹洞宗切り紙の分類試論(八) —追 善・葬送供養関係を中心として(上)	駒澤大学仏教学部論集第17号	1986年10月	7	60	36		
3	1991	松永 和人	マツナガカ	大分県日田郡中津江村における氏神祭 祀・葬列上の「右・(手)」の習俗について	福岡大学人文論叢第16巻第2号	1984年11月	7	60	37		
3	1992	川副 義敦	カワゾエヨ	肥前国一宮相論について	熊本史学第60号・61号合併号	※※※※	7	60	38		
3	1993	和田 正洲	ワダセ	コビル考 —間食用語の問題点	日本風俗史学会会誌風俗 第90号	1987年3月	7	60	39		
3	1994	窪 徳忠	クボト	辟邪法の諸相	盈虚集第3号	1986年3月	7	61	1		
3	1995	レーオポルト・ク レッツエンバッ ハー・河野 真	レーオポル ト・ク	神の怒りの矢	愛知大学文学会文学論叢 第 80号	1985年12月	7	61	2		
3	1996	藤崎 康彦	フジサキヤ	からだ・ことば・文化—「氣」の体験を通じ て	フォーラム 4跡見学園女子大学 文化学会	1986年3月	7	61	3		
3	1997	今井 雅晴	イマイマ	遊行十二代尊親法親王伝説考	江戸の芸能と文化	1985年3月	7	61	4		
3	1998	平田 順治	ヒラタスジユ	民俗における社会の封鎖性と風土 (その2)	熊本大学文学会 文学部論叢第1 6号	1985年4月	7	61	5		
3	1999	田村 敏和	タムヲト	綱引由来説話と其の背景 —沖縄本島大 里村の調査を中心に	南島史学第21・22号	1983年9月	7	61	6		
3	2000	ハリー・レイ	ハリー・レイ	終戦直後の日本における「社会科」創設 の背景	日本社会科教育学会「社会科教 育研究」	1984年	7	61	7		
3	2001	櫻井 徳太郎	サクライト	韓国の歳旦習俗 —日本の正月行事との 比較	※※※※	※※※※	7	61	8		
3	2002	櫻井 徳太郎	サクライト	洗霊と憑霊 —日韓巫俗の比較試論	展望 209号	1976年5月	7	61	9		
3	2003	櫻井 徳太郎	サクライト	韓国の巫俗と魂魄婚姻—冥界婚姻習俗 の比較民俗学的考察(四)	日本民俗風土論	1980年9月	7	61	10		
3	2004	櫻井 徳太郎	サクライト	冥界婚姻の習俗とシャマニズム —東北 地方民間巫女の役割	本田安次博士古稀記念会「芸能」 論纂	1976年3月	7	61	11		
3	2005	今井 雅晴	イマイマ	性信坊関係史料 —初期真宗教団史の一 側面	茨城大学文学部紀要第19号	1986年3月	7	61	12		
3	2006	鷹田 和喜三	タカダカ	開拓村落における氏子集団と村落祭祀 (Ⅲ) —比較考察と類型化の試みを中心	拓殖大学論集第160号	1986年2月	7	61	13	○送り状	
3	2007	田村 貞雄	タムラサ	静岡県域の「ええじゃないか」に関する史 料目録	静岡大学教養部研究報告第21巻 第2号	1986年3月	7	61	14	○送り状	
3	2008	藤井 正雄	フジイマ	安楽死—東と西 —文化比較の問題とし	比較思想研究第10号	1984年3月	7	61	15		
3	2009	井上 正一	イノウエシヨ	「霊異記」にみる「業」思想の民間受容 — 仏教的差別観の形成	部落解放研究所紀要 部落解放 研究第35号	1983年12月	7	61	16		
3	2010	石川 純一郎	イシカワジュ ン	飛騨白川号の風土と民俗 —浄土真宗村 落白川村萩町の民俗相	人類科学第36号	1984年3月	7	61	17		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2011	小花波 平六	オハナワハ	水死者と鶏	伊勢崎市研究第2号	1984年3月	7	61	18		
3	2012	高岡 功	タカガキ	石戸の裸押合い祭とその背景について	「阿賀路」第13集	1974年3月	7	61	19		
3	2013	鷹田 和喜三	タカダカ	開拓村落における民間信仰の受容と変容 (その1) 一音更町南武儀における秋葉 信仰を中心に	拓殖大学論集第144号	1983年9月	7	61	20		
3	2014	三宅 明正	ミヤケマ	山本潔著「東芝争議(1949年)」	「社会科学研究」第35巻第4号	1983年12月	7	61	21		
3	2015	三宅 明正	ミヤケマ	戦後労働運動の創始 一東芝堀川町工場 における「従業員組合の結成」	神奈川県史各論編1 政治・行政	1983年3月	7	61	22		
3	2016	西村 美恵子	ニシムラエ	仙遊島の民俗 一草墳を中心として	桐朋学園大学短期大学部紀要第 2号	※※※※	7	61	23		
3	2017	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	峠 一その社会と経済性	交通史研究第11号	1984年3月	7	61	24	○お	
3	2018	和田 正洲	ワダセ	聖地観	「日本民俗研究大系」第二巻 信 仰伝承	※※※※	7	61	25		
3	2019	上野 和男	ウエノカ	大家族・小家族・直系家族 一日本の家族 研究の三つの系譜	社会人類学年報 10号	1984年5月	7	61	26		
3	2020	三宅 明正	ミヤケマ	行財政改革と労働問題	社会政策学会年報第28集	※※※※	7	61	27		
3	2021	和崎 春日	ワザキカ	左大文字における伝統と変化 一その儀 礼様式と祭祀集団をめぐって	稲・舟・祭・「松本信広先生追悼論 文集	1982年9月	7	61	28		
3	2022	櫻井 徳太郎	サクライト	差別と民俗宗教	※※※※	※※※※	7	61	29		
3	2023	阿部 善雄	アベヨ	結納金慣習の発生とその伝播	立正大学文学部論叢第83号	1986年3月	7	61	30		
3	2024	窪 徳忠	クボト	猫族の漢族的信仰・習俗瞥見記	立教大学東洋史同学会会誌	※※※※	7	61	31		
3	2025	窪 徳忠	クボト	松本平の庚申信仰	「鶴見大学紀要」第4部人文・社会 編 第21号	1984年2月	7	61	32		
3	2026	井之口 章次	イノクチヨ	老少伝承論 一穢れをめぐって	「日本民俗研究大系」第4巻	※※※※	7	61	33		
3	2027	中野 豈任	ナカノヤ	弥彦神社縁起の原資料 一いわゆる「古 縁起」の成立とその素材	高志路267号	1982年12月	7	61	34	○送り状	
3	2028	西海 賢二	ニシウミケ	続 地蔵と縁日 一板橋地蔵信仰の展開	おだわらー歴史と文化第5号	1991年10月	7	61	35		
3	2029	津山 正幹	ツヤママ	粥で祝う建築儀礼	信濃 第42巻第1号通巻 第481号	1990年1月	7	61	36	○送り状	
3	2030	今井 雅晴	イマイマ	宗教史資料としての「一遍聖絵」 一弘安 七年夏の京都における一遍をめぐって	時衆研究 第99号	※※※※	7	61	37		
3	2031	今井 雅晴	イマイマ	託何「条条行儀法則」について	時衆研究 第96号	※※※※	7	61	38		
3	2032	坂口 博規	サカグチヒ	「諸山縁起」書承の一資料をめぐって 一 松平文庫本「西行発心物語」の西行大峰 修行談	岩見沢駒沢短期大学論集第2号	1989年2月	7	61	39		
3	2033	鈴木 宗朔	スズキヨ	愛徳山熊野権現縁起小考 一日高川の河 岸段丘で洪水と闘う熊野権現	「くちくまの」第40号	1979年5月	7	61	40		
3	2034	鈴木 宗朔	スズキヨ	平家物語巻一「鱸」説話における祝言性に ついて 一切目王子のトポスをめぐって	紀南文化財研究会「くちくまの」第 64号	1985年11月	7	62	1		
3	2035	鏡島 元隆	キョウジマモ	十二巻本「正法眼蔵」について	駒沢大学仏教学部論集第19号	1988年10月	7	62	2		
3	2036	今井 雅晴	イマイマ	アメリカの一遍上人研究と「遊行上人縁起 絵」	時宗教学年報第17号	1989年3月	7	62	3	○送り状	
3	2037	杉井 純一	スギイジュ	陰の呪力とコスモロジー	駒沢大学「文化」第18号	1998年3月	7	62	4		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2038	竹内 通雄	タケウチ	地方禅宗史の研究 一越後・妻有地方を中心として	愛知学院大学禅研究会紀要第17号	※※※※	7	62	5		
3	2039	竹内 通雄	タケウチ	地方禅宗史の研究 一越後における中世禅宗教団の展開	愛知学院大学禅研究会紀要第18・19号	※※※※	7	62	6		
3	2040	白鳥 芳郎	シラトリ	華南文化史研究と日中学術交流の成果	上智大学文学部紀要分冊「上智史学」27号	1982年	7	62	7		
3	2041	内田 るり子	ウチダル	徳之島の田植歌の詩型と曲型に関する考察	東洋音楽研究 第30・31・32・33合併号	※※※※	7	62	8		
3	2042	野村 純一	ノムラジユ	鬼の子子綱	国学院雑誌第75巻10号	1974年10月	7	62	9		
3	2043	服部 幸雄	ハツリユ	宿神論(上)	文学	1974年10月	7	62	10		
3	2044	服部 幸雄	ハツリユ	宿神論(中)	文学	1975年1月	7	62	11		
3	2045	服部 幸雄	ハツリユ	宿神論(下)	文学	1975年2月	7	62	12		
3	2046	利光 三津夫	トシミツ	律令考二題	法学研究 48の1	※※※※	7	62	13		
3	2047	鈴木 昭英	スズキショウ	修験道当山派の教団組織と入峯	大和文化研究第10巻6号・8号	1965年6月	7	62	14		
3	2048	鈴木 昭英	スズキショウ	修験道当山派の結成について	印度学仏教学研究第12巻 第2号	1964年3月	7	62	15		
3	2049	木村 素衛	キムラ	意志と行為	哲学	1932年5月	7	62	16		
3	2050	長谷川 伸三	ハセガワシ	天保期における農民闘争と領主的危機 一東上州養蚕・製糸地帯を中心にして	歴史学研究 別冊「世界史認識と人民闘争史研究の課題」	1971年10月	7	62	17		
3	2051	阿部 猛	アベタ	鎌倉幕府の成立と南九州一薩摩国における渋谷一族を中心として	北海道学芸大学紀要(第1部B)第12巻第1号	1961年8月	7	62	18		
3	2052	土肥 鑑高	トイカ	近世における米穀流通政策の展開(下) 一徳川幕府の米穀流通政策の変遷を中心として	桐朋学報 第16号	1966年11月	7	62	19	○送り状	
3	2053	吉田 久一	ヨシダキユ	明治維新における仏教の社会的活動(1)	大正大学研究紀要第47号	1962年3月	7	62	20		
3	2054	家永 三郎	イエナガサ	いわゆる東教大事件判決の問題点 一第一審判決をめぐって	※※※※	※※※※	7	62	21		
3	2055	土肥 鑑高	トイカ	享保改革について 一とくに最近の研究と関連して	※※※※	※※※※	7	62	22		
3	2056	山路 勝彦	ヤマジカ	タイヤル続のキョーダイ関係と出産の穢れ	関西学院大学社会学部紀要 第50号	1985年3月	7	62	23		
3	2057	岩鼻 通明	イワハナミ	観光地化にともなう山岳宗教集落戸隠の変貌	人文地理第33巻第5号	1981年10月	7	62	24		
3	2058	小林 敏男	コバヤシト	古代王朝交替説批判	鹿児島短期大学研究紀要 第35号	1985年3月	7	62	25		
3	2059	渡辺 欣雄	ワタナベカ	長洲島の端午節 一人類学的儀式行程の分析 長洲島における竜舟祭の儀礼過程	※※※※	1985年	7	62	26		
3	2060	西村 康	ニシムラヤ	HTPに見る比較症候学 一日本とインド	臨床精神医学第13巻第9号	※※※※	7	62	27		
3	2061	渡辺 欣雄	ワタナベカ	各家人の衣服 一採集メモ	「アジア文化」第9号	1984年10月	7	62	28		
3	2062	月光 善弘	ゲッコウ	鳥海山(大物忌神)の信仰 一山組織を中心として	山形女子短期大学紀要第16集	1974年3月	7	62	29		
3	2063	窪 徳忠	クボト	兵庫県関宮町葛畑の庚申信仰	東京大学宗教学年報 X	1962年	7	62	30	○送り状	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ヨミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2064	吉田 久一	ヨシダキユ	親鸞浄土教における福祉思想	東洋大学社会学部紀要 第23-2号	1986年2月	7	62	31		
3	2065	岩鼻 通明	イワナミ	出羽三山をめぐる山岳宗教集落	地理学評論第56巻第8号	※※※※	7	62	32		
3	2066	杉山 晃一	スギヤマコ	韓国南部一水田村における農耕儀礼素描	東北大学日本文化研究所報告第17集	1981年3月	7	62	33		
3	2067	林 良一	ハヤシロウ	仏教美術における装飾文様(15) 宝相華④	仏教芸術145号	1982年11月	7	62	34		
3	2068	木村 博	キムラヒ	聖徳太子の御愛馬一甲斐の黒駒の話	猪山叢書 第6	1966年1月	7	62	35		
3	2069	窪 徳忠	クボト	台湾の石敢当信仰	九州人類学会報 第11・十二合併号	1984年6月	7	62	36		
3	2070	中村 雅俊	ナカムラマ	虚空蔵信仰の伝播 一能登石動山・美濃高賀山・山城法輪寺、本尊の像容を視点	御影史学会論集第9号	1984年10月	7	62	37		
3	2071	山路 勝彦	ヤマシカ	台湾タイヤル族の日常の生活圏と人間集団の分類	関西学院大学社会学部紀要 第49号	1984年12月	7	62	38		
3	2072	岩鼻 通明	イワナミ	宗教景観の構造把握への一試論 一立山の縁起、マンダラ、参詣絵図からのアプローチ	京都大学文学部地理学教室「空間・景観イメージ」	1983年	7	62	39		
3	2073	山根 常男	ヤマネト	家族の曲がり角 一1960年代と家族研究	家政学雑誌 第36巻第2号	1985年2月	7	62	40		
3	2074	林 良一	ハヤシロウ	仏教美術における装飾文様(16) 宝相華⑤	仏教芸術151号	1983年11月	7	62	41		
3	2075	大濱 徹也	オオハマテ	小北一族と名寄 一信仰と経済をめぐる	土別市立博物館報告第3号	1985年	7	62	42		
3	2076	高島 緑雄	タカシマ	建武元年正統庵鶴見寺尾郷図の研究 一中世南武蔵の水田と水利	明治大学人文学科研究所紀要第25冊	1986年	7	62	43	○送り状	
3	2077	中川重年・数田敏男	ナカガワシ	神奈川県林業試験場樹木園目録	神奈川県林業試験場研究報告第9号	1983年	7	62	44		
3	2078	中川 重年	ナカガワシ	ミズキ自然成立林の植生と成長	神奈川県林業試験場研究報告第9号	1983年	7	62	45		
3	2079	小松 和彦	コマツカ	いざなぎ流の祭文 一「釈迦・こうていの祭文」	日本学報 第3号	1984年3月	7	63	1		
3	2080	西村 康	ニシムラヤ	HTPに見る比較症候学 一日本とインド	臨床精神医学第13巻第9号	※※※※	7	63	2		
3	2081	大友 泰司	オトモタ	盲僧琵琶と「平家物語」の関わりについて	順天堂大学文学部紀要第27号	1984年12月	7	63	3		
3	2082	小林 敏男	コバヤシト	日本近代史学史と国体論(その1)	鹿児島短期大学研究紀要 第34号	1984年10月	7	63	4		
3	2083	杉山 晃一	スギヤマコ	北部タイ農村の新築儀礼とその相互扶助的性格	東北大学日本文化研究所研究報告第20集	1984年3月	7	63	5		
3	2084	田原 久	タハラヒ	有機的集積体としての民具 一阿波藍用具を例として	横須賀市博物館報NO31	1984年3月	7	63	6		
3	2085	神野 善治	ジンノセ	駿河湾北部のイカ釣漁	沼津市歴史民俗資料館紀要 8	1984年3月	7	63	7		
3	2086	西尾 正仁	ニシオマ	古代薬師信仰の変遷 一仁明朝を中心として	御影史学論集第9号	1984年10月	7	63	8		
3	2087	高桑 守	タカクワモ	伝統的漁民の類型化にむけて 一漁撈民俗研究への一試論	国立歴史民俗博物館研究報告第4集	1984年3月	7	63	9		
3	2088	井坂 康二	イサカコ	産飯考	御影史学論集第10号	1985年10月	7	63	10		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2089	大島 暁雄	オオシマ	糺摺臼をめぐる諸問題 ―木摺臼と土摺	物質文化 第45号	1985年8月	7	63	11		
3	2090	宇治 伸	ウジシ	宗教講と村落構造 ―富山県五箇山地方 の場合について	富山県教育公務員弘済会研究報 告	※※※※	7	63	12		
3	2091	服部 良一	ハツトリヨ	松坂苗秀社と土族授産	三重大学学芸文部教育研究所研 究紀要第8集	1952年11月	7	63	13		
3	2092	長谷川 正次	ハセガワマ	大名領国形成過程の研究 ―信濃国伊那 地方の事例	日本私学教育研究所調査資料 1 40	1988年12月	7	63	14		
3	2093	山田 邦壽	ヤマダク	ユタ的職能者と夢にかんする一試論	駒沢大学大学院地理学研究 第8号	1978年	7	63	15		
3	2094	山田 邦壽	ヤマダク	宗教的職能者と夢に関する試論 ―西九 州地方の場合	駒沢大学大学院地理学研究 第10号	1980年	7	63	16		
3	2095	田村 敏和	タムラト	「ウガンウサギヤ」和神願いの詞章 ― 沖縄本島の民間巫者をめぐって	※※※※	1983年3月	7	63	17		
3	2096	田中 久夫	タナカヒ	六月朔日考 ―「管江真澄遊覧記」・「諸国 風俗問答」を中心として	横田健一先生古稀記念 文化史 論叢 下	1987年3月	7	63	18	○送り状	
3	2097	中川 重年	ナカガワシ	パキスタン北部の弓旋盤に関する考察	森林文化研究3-1	1982年	7	63	19		
3	2098	田中 久夫	タナカヒ	筑波山の歌垣と神祖の噂の巡行のこと	末永先生米寿記念献呈論文集	1985年6月	7	63	20		
3	2099	宮家 準	ミヤケジュ	聖宝伝説考 ―修験道の伝承を中心とし	インド古典研究第6巻	1984年5月	7	63	21		
3	2100	木村 博	キムラヒ	海に向かう墓 ―「テキ穴」の問題	伊豆の郷土研究第9集	1984年5月	7	63	22		
3	2101	宮本 瑞	ミヤモトハ	袋地区の民俗 ―民具	北区史 民俗編1	1992年10月	7	63	23	○送り状	
3	2102	杉原 丈夫	スギハラタ	湯尾峠孫嫡子考	福井県立博物館紀要第1号	1985年3月	7	63	24		
3	2103	平野 孝国	ヒラノタ	裸押合い祭の構造と「祈り」の意味	新潟大学教育学部紀要第28巻第 1号	1986年10月	7	63	25	○送り状	
3	2104	佐久間 惇一	サクマジュ	越後の塩木研究序説	宮栄二先生古稀記念集「越佐の 歴史と文化	1985年3月	7	63	26		
3	2105	小林 敏男	コバヤシト	五世紀史と王朝交替説	古代文化史論攷第5号	1984年12月	7	63	27		
3	2106	林 良一	ハヤシリョウ	仏教美術における装飾文様(17) ―宝 相華⑥	仏教芸術 167号	1986年7月	7	63	28	○送り状	
3	2107	鈴木 二郎	スズキジ	同化論再考(1)	明星大学社会学研究紀要第6号	1986年3月	7	63	29		
3	2108	小林 敏男	コバヤシト	琉球古代史の諸問題 ―とくに神名と山 南王について	鹿児島短期大学附属南日本文化 研究所叢書9	1984年3月	7	63	30		
3	2109	小林 敏男	コバヤシト	藤村操の自殺と明治の青春(上)	鹿児島短期大学研究紀要 第 40号	1987年10月	7	63	31	○送り状	
3	2110	北見 俊夫	キタミト	情報化社会と民俗的基盤	歴史人類第13号	1985年3月	7	63	32		
3	2111	中川 重年	ナカガワシ	箱根町畑宿派こね木工「匠の森」における 箱根細工に用いられる広葉樹植栽の適地 と成長予想	神奈川県林業試験場研究報告第 13号	1986年	7	63	33		
3	2112	中川 重年	ナカガワシ	北インド ヒマチャル・ブラデツシュ洲にお ける弓旋盤と森林利用	森林文化研究第6巻第1号	1985年	7	63	34		
3	2113	胡桃沢 勘司	クルミザワカ	村人の仕事	「細入村史」	1987年3月	7	63	35	○送り状	
3	2114	平山 和彦	ヒラヤマカ	伝承の構造と機能	福岡教育大学紀要第36号第2分	1987年2月	7	63	36	○送り状	
3	2115	宮良 高弘	ミヤヨシタ	北海道生活文化研究の構想	季刊人類学 第18巻1号	1987年3月	7	63	37		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2116	岩崎 真幸	イワサキマ	阿武隈高地における灌漑の民俗 ー福島 県滝根町の事例を通して	東北学院大学東北文化研究所紀 要第19号	1987年8月	7	63	38		
3	2117	川端 亮	カワハタリョ	日本の宗教心における基層信仰 ー確証 的因子分析による抽出	年報人間科学第8号	1987年2月	7	63	39		
3	2118	福地 重孝	フクチシ	ヘレン・ケラー ー三重苦を克服した偉大 な女性	看護学雑誌第30巻第6号	1966年6月	7	63	40		
3	2119	福地 重孝	フクチシ	マルファ・スカテリーナ ーロシアのたくまし き女帝	看護学雑誌第30巻第10号	1966年10月	7	63	41		
3	2120	福地 重孝	フクチシ	サンガー夫人	看護学雑誌第30巻第4号	1966年4月	7	63	42		
3	2121	伊藤 弘子	イトウヒ	中世後期における高野山権力と農民闘争	※※※※	※※※※	7	63	43		
3	2122	小島 茂男	コジマシ	幕末における譜代小田原藩の動向(2)	順天堂大学文理科学紀要第14号	1971年12月	7	63	44		
3	2123	小島 茂男	コジマシ	幕末維新における譜代安中藩の動向(2)	※※※※	※※※※	7	63	45		
3	2124	西村 康	ニシムラヤ	比較文化の視点から	精神医学入門シリーズ3	1984年10月	7	63	46		
3	2125	渡 浩一	ワタリコ	十四巻本「三国因縁 地藏菩薩霊験記」と その周辺	東洋大学大学院紀要第21集	※※※※	7	64	1		
3	2126	上野 和男	ウエノカ	日本の位牌祭祀と家族 ー祖先祭祀と家 族類型についての一考察	国立歴史民俗博物館研究報告第 6集	1985年3月	7	64	2		
3	2127	宮家 準	ミヤケジュ	葛城行所孝	宗教文化の諸相	※※※※	7	64	3		
3	2128	※※※※	※※※※	知覧のかくれ念仏	※※※※	※※※※	7	64	4		
3	2129	田原 久	タハラヒ	講演「文化財の保護をめぐる」	知覧文化 第17号	※※※※	7	64	5		
3	2130	下野 敏見	シモト	知覧町の民俗芸能	知覧文化 第14号	※※※※	7	64	6		
3	2131	福島 邦夫	フクシマク	対馬法者の祭文	長崎大学教養部紀要人文科学篇 第33巻第2号	1993年1月	7	64	7		
3	2132	岡田 精司	オカダセ	古代の小野氏と小野神社	翔古論聚	1993年5月	7	64	8	○送り状	
3	2133	渡辺 紘良	ワタナベヒ	天保十年伊勢参りの記録(三)	※※※※	1987年10月	7	64	9		
3	2134	小林 敏男	コバヤシ	南西諸島における平塚伝説	南日本文化 21号	1989年3月	7	64	10	○送り状	
3	2135	高橋統一・大越公 平	タカハシ	沖縄辺名地の社会人類学的調査Ⅱ ー清 明祭と門中組織	東洋大学アジア・アフリカ文化研 究所「研究年報」第18号	1984年3月	7	64	11		
3	2136	真野 俊和	マノ	真宗における葬送礼儀の形成 ー蓮如の 場合	国立歴史民俗博物館研究報告第 49集	1993年3月	7	64	12		
3	2137	脊古 真哉	セコシ	衆禪寺蔵、観心十界曼荼羅図について ー滋賀県伊香郡高月町森本	東海学園女子短期大学紀要 第 28号	1993年	7	64	13		
3	2138	高岡 功	タカオカイ	荒ぶる神の制圧とその後の変容について ー神仏のもつ二義性から	かみくいむし第19号	1975年10月	7	64	14		
3	2139	佐藤 信行	サウノ	韓国洛東江上流の山村社会	アジア経済 第16巻第3号	1975年3月	7	64	15		
3	2140	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	民俗学の研究動向(上) ー重出立証法再 検討を中心として	長野民俗の会通信 5号	1974年12月	7	64	16		
3	2141	安丸 良夫	ヤスマルヨ	日本思想史における宗教史研究の意義	金光教報	1974年5月	7	64	17	○送り状	
3	2142	竹田 旦	タケタワ	大海部落の社会組織	くにさき	1960年3月	7	64	18		
3	2143	鈴木 昭英	スズキショウ	熊野信仰と美術	仏教芸術 81号	1971年8月	7	64	19		
3	2144	田城 友義	タシロユ	四万十川文化の研究 ー明治・大正期に おける舟運について	高知県立中村高等学校研究紀要 第15号	1970年	7	64	20	○送り状	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2145	堀 一郎	ホリイ	湯殿山系の即身仏(ミイラ)とその背景	東北大学東北文化研究所紀要第3集	1961年3月	7	64	21		
3	2146	杉本 尚雄	スギモト	肥後国野原八幡宮祭事簿について	熊本大学教育学部紀要第9号	1961年2月	7	64	22		
3	2147	柴田 實	シバタ	盲人法師とその伝承 ―「當道法師一宗根元記」について	京都女子大学史学会「史窓」 第11号	1957年7月	7	64	23		
3	2148	舟ヶ崎正孝	フナギサキマ	奈良時代の民衆の仏教運動	大阪学芸大学紀要第9号	1961年3月	7	64	24		
3	2149	※※※※	※※※※	万葉氷見紀行	氷高歴史クラブ報告書NO・9	1959年9月	7	64	25		
3	2150	宮原 兎一	ミヤハラト	歴史教授法史序説	東京教育大学教育学部紀要第12巻	1966年3月	7	64	26		
3	2151	阿部 猛	アベタ	平安政治史上における花山朝の評価	北海道学芸大学紀要(第1部B)第11巻1号	1960年8月	7	64	27		
3	2152	牛島 巖	ウジマイ	ミクロネシア諸島における他界像 ―觀念圈の構造をめぐる	第5回日本民俗学会研究大会発表要旨	1966年5月	7	64	28		
3	2153	鶴岡 静夫	ツルオガシ	飛鳥仏教の検討	※※※※	※※※※	7	64	29		
3	2154	平山 敏治郎	ヒラヤマト	民間伝承	日本民族学の回顧と展望	1966年	7	64	30		
3	2155	神尾 明正	カミオ	残存縄文についての予察	※※※※	1960年5月	7	64	31		
3	2156	阿部 猛	アベタ	辺境における封建社会成立の前提―島津荘を中心として	北海道学芸大学紀要(第1部)第11巻第2号(B)	1960年12月	7	64	32		
3	2157	嶋田 ●二	シマダ	領主制の再検討 ―「中世村落」構造把握のための理論的試み	歴史学研究第291号	※※※※	7	64	33		
3	2158	中村たかを・桑野孚美	ナカムラタ	木地屋管見 ―技術的民族誌への一つの試み	民族学研究	1961年3月	7	64	34		
3	2159	小島 茂男	コジマシ	脇坂安薫について	順天堂大学体育学部紀要第4号	※※※※	7	64	35		
3	2160	渡辺 欣雄	ワタナベカ	南島の稲作文化 ―与邦国島を中心に	「南島大学」第25・26号	1985年9月	7	64	36		
3	2161	古家信平・榎陽介	フルヤシ	民俗調査論ノート ―調査における「共同」をめぐる	民俗学評論23号	1983年10月	7	64	37		
3	2162	杉山 晃一	スギヤマコ	稲のまつりーアジアの村々をたずねて	研究成果報告書	1983年2月	7	64	38		
3	2163	鷺尾 星児	ワシオセ	水車からくりの概況	知覧仏教 第16号	※※※※	7	64	39		
3	2164	津波 高志	ツナミタ	沖縄国頭の村落	史境 7号	1983年10月	7	64	40		
3	2165	高桑 守	タカクモ	磯浜漁民と沖合漁民の世界観に係わる比較研究	研究成果報告書	※※※※	7	64	41		
3	2166	酒井 忠雄	サカイタ	歴史学から社会科へ	大阪学芸大学紀要第3号	1955年3月	7	64	42		
3	2167	千葉 徳爾	チハト	柳田國男の学問における柳田学	山桃忌」記念講演	1992年8月	7	64	43		
3	2168	板谷 徹	イタヤト	神々の憑依と演劇・序説 ―朝鮮半島・黄 海道巫俗儀礼の構成	民族芸術 第2号	※※※※	7	64	44	○送り状	
3	2169	外間 守善	ホカマシユ	琉球文学の展望	※※※※	※※※※	8	66	1		
3	2170	千々和 実	チチワミ	八幡信仰と教塚の発生	日本仏教 第8号	1960年5月	8	66	2		
3	2171	平山 敏治郎	ヒラヤマト	大和無足人家の由緒 ―川辺郡針組について	橿原考古学研究所論集 創立35周年記念	1975年12月	8	66	3		
3	2172	千葉 徳爾	チハト	柳田國男稿「インドネシアのこと」について ―地理・歴史教育とその影響(二)	愛知大学文学会文学論叢 第47号	1972年3月	8	66	4		
3	2173	岡田 精司	オカダセ	難波の神々	新修 大阪市史 第1巻	1988年3月	8	66	5		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2174	伊藤 幹治	イトウカ	八重山・西表島の親族関係と祭団の構造と変化	東京都立大学「沖縄の社会と宗教」	1965年10月	8	66	6		
3	2175	清水 泰次	シミスダ	明の太祖の戦後土地経営	東亜経済研究第24巻第3号	※※※※	8	66	7		
3	2176	渡辺 三男	ワタナベミ	霊仙三蔵一嵯峨天皇御伝のうち	駒澤国文 第24号	※※※※	8	66	8	○送り状	
3	2177	平山 敏治郎	ヒラヤマト	無足人家の家来について 一和大国添上郡田原郷大野村山本家	人文研究 第8号第9号	1957年10月	8	66	9		
3	2178	岩崎 敏夫	イワサキト	大和日本人の祖霊観 一はやま信仰の周	日本民俗学第101号	1975年9月	8	66	10		
3	2179	櫻井 徳太郎	サクライト	ユタの祈願	沖縄文化	1972年2月	8	66	11		
3	2180	拓殖 信行	ツゲノ	初期柳田國男の宗教者研究	歴史評論 第512号	1992年12月	8	66	12		
3	2181	櫻井 徳太郎	サクライト	柳田國男の祖先観	柳田國男集	1975年8月	8	66	13		
3	2182	大藤 時彦	オオフジト	柳田國男先生と比較民俗学	民俗学研究紀要第1集	※※※※	8	66	14		
3	2183	櫻井 徳太郎	サクライト	口寄せ巫女の生態 一山形盆地におけるオナカマの成巫過程	日本民俗学会報第64号	1969年8月	8	66	15		
3	2184	櫻井 徳太郎	サクライト	宮古島本島の移送・洗骨・墓制 一とくにクツヨウツツアス習俗について	大塚民俗学会編「民俗学評論」第9号	1972年12月	8	66	16		
3	2185	櫻井 徳太郎	サクライト	マツリの原点 一その宗教民俗学的考察	聖心女子大学キリスト教文化研究所紀要 3	1975年3月	8	66	17		
3	2186	大林 太良	オオハヤシタ	房総のデーデッポ伝説	房総文化 11	1970年	8	66	18		
3	2187	櫻井 徳太郎	サクライト	冥界婚姻の論理 一中国の冥婚習俗死霊観	※※※※	※※※※	8	66	19		
3	2188	肥後 和男	ヒゴカ	歴史心理学について	立正史学 第18号	※※※※	8	66	20		
3	2189	荻原 龍夫	ハギワラタ	もろと(諸頭)考 一中世祭祀の一考察	神道宗教学会「神道宗教」第21号	※※※※	8	66	21		
3	2190	袴谷 憲昭	ハカマタニケ	門馬見解批判 一心臓に矢のつきささらない人	駒澤大学・曹洞宗教化研究所「教化研修」第31号	1988年3月	8	66	22		
3	2191	櫻井 徳太郎	サクライト	ユタに関与する死の儀礼 一沖縄本島・上本部村備瀬の場合	日本民俗学 第76号	1971年7月	8	66	23		
3	2192	渡部 正英	ワタヘマ	もり供養における禅宗寺院の位置	曹洞宗研究紀要第17号	1986年2月	8	66	24		
3	2193	木村 博	キムラヒ	「文字遊び」をめぐる 一「鰯」と「栗」を例	聖徳 第153号	1997年7月	8	66	25		
3	2194	櫻井 徳太郎	サクライト	冥界婚姻の習俗とシャマニズム 一東北地方民間巫女の役割	芸能論纂 本田安次博士古稀記念会	1976年3月	8	66	26		
3	2195	竹田 聴洲	タケダチヨ	村の民俗と寺の経済 一ある無名村落寺院の場合	京都大学文学部歴史会創立50年記念「国史論集」	※※※※	8	66	27		
3	2196	酒井 倭・長岡克栄	サカイタ・ナガオカ	村とくらし	上田小県誌補遺・資料編	※※※※	8	66	28		
3	2197	櫻井 徳太郎	サクライト	巫俗の地域性	巫俗の俗信	※※※※	8	66	29		
3	2198	※※※※	※※※※	九州における幕藩体制の特質	明治維新と九州	1973年1月	8	66	30		
3	2199	芳賀 幸四郎	ハガコ	室町時代の教育	※※※※	※※※※	8	66	31		
3	2200	若林 淳之	ワカバヤシジュ	分郷・分給の村の成立 一「歩寄帳」や「地並帳」	徳川林政史研究所「研究紀要」	1972年	8	66	32		
3	2201	松園 万亀雄	マツゾノマ	文化変化としての内旋	天理大学学報第82号	1972年9月	8	66	33		
3	2202	竹内 誠	タケウチマ	寛政改革と「勘定所御用達」の成立(上)	日本歴史第128号	※※※※	8	66	34		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2203	吉田 久一	ヨシダキユ	法然浄土教における福祉思想	仏教大学仏教社会事業研究所年報第3号	1986年3月	8	66	35		
3	2204	中村 康隆	ナカムラヤ	法然上人の家計と夜襲事件	浄土教論集	1987年10月	8	66	36		
3	2205	正田 健一郎	ショウダケ	柄在家孝	社会科学討究第8号	1958年9月	8	66	37		
3	2206	櫻井 徳太郎	サクライト	講の研究 ―とくに民俗学からのアプローチ	「地方史研究」第9巻6号	※※※※	8	66	38		
3	2207	櫻井 徳太郎	サクライト	民間仏教解明の立場 ―仏教民俗学の導入について	宗教学論集第13号号	1987年3月	8	66	39		
3	2208	櫻井 徳太郎	サクライト	琉球巫俗と共同体の女神組織 ―沖縄シャマニズム研究の課題(1)	民族文学の方法	1977年8月	8	66	40		
3	2209	宮本 由紀子	ミヤモトコ	丸山遊女の生活 ―「長崎奉行所判決記録犯科長」の分析を中心として	駒澤史学第31号	1984年3月	8	67	1		
3	2210	櫻井 徳太郎	サクライト	「マツリ」の原点―その宗教民俗学的考察	聖心女子大学キリスト教文化研究所紀要 3	1975年3月	8	67	2		
3	2211	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗学上に占める対馬の位置 ―両墓制と巫女の問題を中心に	対馬風土記第12号	1975年10月	8	67	3		
3	2212	家永 三郎	イエナカサ	万葉時代の家族生活	※※※※	※※※※	8	67	4		
3	2213	櫻井 徳太郎	サクライト	民間巫俗と死霊観(下)―伊勢・志摩地方のミコ寄せ	文学 37の10	1969年10月	8	67	5		
3	2214	櫻井 徳太郎	サクライト	巫女とシャーマン ―日本民族信仰研究の一試論	日本民俗学会報 43号	1966年1月	8	67	6		
3	2215	櫻井 徳太郎	サクライト	「ツカサ崩れ」とユタマンチャー ―琉球巫俗の一つの問題	日本民俗学 79号	1972年2月	8	67	7		
3	2216	孝本 貢	タカモトミ	仏教教団再編成過程の研究―日蓮宗不受不施派の事例	日蓮とその教団第1集	1976年4月	8	67	8		
3	2217	櫻井 徳太郎	サクライト	折口信夫の巫女観 ―巫女分類の基礎作業の一環として	民俗学評論第2号	1967年7月	8	67	9		
3	2218	今井 雅晴	イマイマ	横曽根報恩寺の成立と性信・證智	地方史研究 206号	1987年4月	8	67	10		
3	2219	中山 薫	ナカヤマカ	「日本書紀」にみえる饗について	日本宗教社会史論叢	1982年11月	8	67	11		
3	2220	尾藤 正英	ビトウマ	日本における国民的宗教の成立	東方学第75号	1988年1月	8	67	12		
3	2221	宮本 馨太郎	ミヤモトコ	御蔵島扶持米制度の結末と村の共同作業	史苑 第37巻2号	1977年3月	8	67	13		
3	2222	竹田 聴洲	タケダチヨ	日本の「家」とその信仰 ―第9回国際人類学民族学会議参加記略	同志社大学人文科学研究所社会科学第5巻第1号	1974年3月	8	67	14		
3	2223	宮田 登	ミヤタノ	代参講の一考察	日本宗教史研究第5集	1974年2月	8	67	15		
3	2224	坪井 洋文	ツボイヒ	西日本におけるトウヤ祭祀の儀礼的特質―いわゆる「宮座」の類型的研究	国学院雑誌第65巻2・3号	1964年3月	8	67	16		
3	2225	宮本 由紀子	ミヤモトコ	丸山遊女犯科長 ―唐紅毛人との関わりを中心にして	江戸の芸能と文化	1985年3月	8	67	17		
3	2226	松崎 憲三	マツザキケ	廻り地蔵の縁起と習俗の伝播について―近畿の廻り地蔵を中心に	近畿民俗学会会報第75号	※※※※	8	67	18		
3	2227	山下 欣一	ヤマシタキ	南西諸島の兄妹始祖話をめぐらる問題	昔話伝説研究 2号	1972年4月	8	67	19		
3	2228	伊藤 幹治	イトウカ	宮座のシンボリズム	神道思想史研究	1983年1月	8	67	20		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2229	櫻井 徳太郎	サクライト	民間仏教解明の立場 ー 仏教民俗学の導入について	宗教学論集第13号	1987年3月	8	67	21		
3	2230	平田 順治	ヒラタジュ	民俗における社会の封鎖性と風土 (その1)	熊本大学文学会文学部論叢 第4号	1982年3月	8	67	22		
3	2231	宮本 袈裟雄	ミヤモトケ	身近な民俗学(一) ー 味噌をめぐる民俗	寒川町史研究 創刊号	1988年3月	8	67	23		
3	2232	阿部 猛	アベタ	日本中世法成立の前提 ー 平安時代の相続法を中心として	日本史研究第45号	1959年11月	8	67	24		
3	2233	櫻井 徳太郎	サクライト	総説ー動向と展望	日本民俗学第136号	1981年8月	8	67	25		
3	2234	阿部 猛	アベタ	平安京の経済構造 ー 古代都市から中世都市へ	国民生活史 2	※※※※	8	67	26		
3	2235	山下 欣一	ヤマシタキ	ユタの成巫過程について	徳之島町誌	1970年3月	8	67	27		
3	2236	吉井 敏幸	ヨシイ	吉野大峯山と本山派・当山派	仏教史学研究第27巻第1号	1984年10月	8	67	28		
3	2237	木村 博	キムラヒ	山形における「神おろし」	仏教と民俗第5号	※※※※	8	67	29		
3	2238	中嶋 邦	ナカジマク	柳田民俗学における生活概念	「私学研修」第64号	1974年9月	8	67	30		
3	2239	大野 晋	オオノシ	日本語とタミル語との対応 ー 村山七郎氏の批評に答えて	国語学 130号	1982年9月	8	67	31		
3	2240	長野 覚	ナガノカ	日本の山岳交通路と修験道の入峯について	駒澤大学文学部研究紀要 第40号	1982年3月	8	67	32		
3	2241	平山 敏治郎	ヒラヤマト	能登島旧記覚書	日本常民文化紀要第6号	1980年3月	8	67	33		
3	2242	宮島 敬一	ミヤジマケ	移行期村落論と国制史上の村落 ー 「社団国家論	歴史評論 第488号	1990年12月	8	67	34		
3	2243	宮原 兎一	ミヤハラト	歴史教師の卵たち ー 大学における歴史教育の実践記録から	※※※※	※※※※	8	67	35		
3	2244	森岡 清美	モリオカキ	歴史的概観	国際基督教大学農村厚生研究所紀要第1号「三鷹市」	※※※※	8	67	36		
3	2245	柳田國男・酒井忠雄・藤野岩友	ヤナギダウ	国学院の漢文学(続)	国学院雑誌第58巻第6号	1957年10月	8	67	37		
3	2246	櫻井 徳太郎	サクライト	婚姻後の習俗	※※※※	※※※※	8	67	38		
3	2247	紙谷 威広	カミヤタケヒロ	成田市のオビシヤ	成田市史研究第6号	1979年3月	8	67	39		
3	2248	櫻井 徳太郎	サクライト	歴史民俗学の構想 ー 郷土における民俗像の史的復元	「信濃」第24巻第8・9・号	1972年8月	8	67	40		
3	2249	田中 久夫	タナカヒ	陵墓祭祀の風習について	近畿民俗第47号	1969年4月	8	68	1		
3	2250	和歌森 太郎	ワカモリタ	若者組の規範意識	封建制と資本制	※※※※	8	68	2		
3	2251	島田 正郎	シマダマ	遠代における巫の地位	史学雑誌 第65編第11号	※※※※	8	68	3		
3	2252	櫻井 徳太郎	サクライト	解説	西山松之助著作集第4巻	1983年10月	8	68	4		
3	2253	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗学上に占める対馬の位置 ー 両墓制と巫女の問題を中心に	対馬風土記第12号	1975年10月	8	68	5		
3	2254	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗宗教における聖と俗(上)	宗教学論集 第9号	1979年12月	8	68	6		
3	2255	櫻井 徳太郎	サクライト	民俗宗教における聖と俗(下)	宗教学論集 第10号	1981年12月	8	68	7		
3	2256	宮田 登	ミヤタノ	民俗宗教論の一課題	駒澤大学 文化 第2号	※※※※	8	68	8		
3	2257	萩原 龍夫	ハギワラタ	民衆における「儒教以前」	駿台史学第29号	1971年9月	8	68	9		
3	2258	小沢 浩	オザワヒ	民衆宗教における「近代」の相剋ー 教派神道体制下の金光教	日本史研究202	1979年6月	8	68	10	○送り状	

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2259	櫻井 徳太郎	サクライト	民間巫俗と死霊観(上) - 伊勢・志摩地方のミコ寄せ	文学 37の9	1969年9月	8	68	11		
3	2260	櫻井 徳太郎	サクライト	民間巫俗と死霊観(下) - 伊勢・志摩地方のミコ寄せ	文学 37の10	1969年10月	8	68	12		
3	2261	近藤 喜博	コトウゴ	道の文化としての金毘羅詣(三)	神道宗教 第101号	1980年12月	8	68	13		
3	2262	櫻井 徳太郎	サクライト	ノゾゴ考 - 民間信仰の歴史・民俗学的考察	「史潮」第74号	1960年11月	8	68	14		
3	2263	今井 雅晴	イマイマ	近世初期の坂東報恩寺	日本の宗教と文化	1989年11月	8	68	15		
3	2264	小林 敏男	コバヤシ	宣命と詔書式	鹿児島短期大学研究紀要 第27号	1981年3月	8	68	16		
3	2265	小野 重朗	オノ	十五夜ソラヨイ・鹿児島のもいどん	鹿児島県文化財調査報告書 第13集	※※※※	8	68	17		
3	2266	井坂 康二	サカイ	石清水八幡宮の厄除け詣り習俗の成立について - 「看聞御記」「御湯殿の上の日記」を中心にして	御影史学論集第7号	1982年9月	8	68	18		
3	2267	高橋統一・高尾公矢・清水浩昭・松本誠一・中村俊亀 智	タカハシ・タカオキ・シミスヒ・マツモトセ・ナカムラ	宮座の社会人類学的調査Ⅹ - 滋賀県蒲生町下麻生の事例	東洋大学 アジア・アフリカ文学研究所研究年報	1976年	8	68	19		
3	2268	高尾公矢・松本誠一	タカオキ・マツモトセ	宮座の組織と儀礼に関する社会人類学的覚書 - 滋賀県余呉町下丹生の場合	東洋大学院紀要第15集	1979年2月	8	68	20		
3	2269	小林 敏男	コバヤシ	平家伝説、奄美大島定着過程の歴史的背景	鹿児島短期大学南日本文化研究所 南日本文化 18号	1986年3月	8	68	21		
3	2270	田中 久夫	タナカ	平安時代の葬送習俗 - 加古の沙弥教信の葬制の持つ意味	兵庫県の歴史16	1979年2月	8	68	22		
3	2271	乾 宏巳	スヰ	水戸藩党争の一考察 - 天保検地の分析を通して	※※※※	※※※※	8	68	23		
3	2272	西尾 正仁	ニシオマ	伝説分析のための一方法論 - 砥鹿神社縁起の生成をめぐって	御影史学論集第8号	1983年10月	8	68	24		
3	2273	田村 貞雄	タムラ	三重県域における「ええじゃないか」	東海近代史研究 第12号	1990年12月	8	68	25		
3	2274	千葉 徳爾	チハ	「山村」概念について	山村研究年報 第3巻	1982年3月	8	68	26		
3	2275	渡辺 欣雄	ワタナベ	民俗調査の実際	地理月報 288	1981年11月	8	68	27		
3	2276	木村 博	キムラ	由比町の仏教と民俗・俗信と祈願	静岡県史民俗調査報告書 第17号	※※※※	8	68	28		
3	2277	島蘭 進	シマザノ	民俗宗教の構造的変動と新宗教 - 赤沢文治と石鎚講	筑波大学 哲学・思想学系論集 第6号	1981年3月	8	68	29		
3	2278	横田 健一	ヨコタ	八岐大蛇退治神話の政治的意味 - 出雲王者の成立	関西大学 東西学術研究所 創立30周年記念論文集	1981年11月	8	68	30		
3	2279	酒井 忠雄	サカイ	歴史学から社会科へ	大阪学芸大学紀要 第3号	1955年3月	8	68	31		
3	2280	荒井 貢次郎	アライ	武蔵国中津川部落正月行事覚書と旧幸島氏	「あしな」第52号	1956年7月	8	68	32		
3	2281	芳賀 登	ハガ	田村春海の歴史的的位置 - 文人社会の基盤と関連させて	「歴史人類」第9号	1980年12月	8	68	33		

書庫 番号	No.	著者名・発行者	ミ	タイトル	掲載誌・書名	発行年	原箱No.	FILE BOX No.	枝No.	手紙有	備 考
3	2282	松園 万亀雄	マツゾノマ	養取の比較研究 ークデイ論文をめぐる 覚書	天理大学おやさと研究所研究報告 2	1972年3月	8	68	34		
3	2283	平林 盛得	ヒラハヤシモ	楞嚴院二五三昧結衆過去帳	書陵部紀要第37号	1986年2月	8	68	35		
3	2284	保立 道久	ホタチミ	中世史研究と歴史教育 ー歴史的認識と 社会史の課題にふれて	※※※※	※※※※	8	68	36		
3	2285	岩崎 敏夫	イワサキ	靈魂の再生と祖靈観 ー東北の民間信仰 を中心として	東北学院大学東北文化研究所紀 要第8号	1977年3月	8	68	37		
3	2286	宮地 廓慧	ミヤジカ	靈山氏の「善鸞の意義について」を読んで	京都女子大学文学部紀要 第 18号	1959年12月	8	68	38		
3	2287	新谷 尚紀	シンタニナ	陵墓制成立の一背景 ー死体埋葬区画の 呼称より	※※※※	※※※※	8	68	39		
3	2288	阿部 猛	アベタ	南北朝ー戦国の動乱と辺境武士団 ー薩 摩国における渋谷一族を中心として	北海道学芸大学紀要第14巻 第 2号	1963年12月	8	68	40		
3	2289	下野 敏見	シモト	南西諸島の海神信仰	国立民族学博物館研究報告 別 冊3号	1986年	8	68	41		
3	2290	池田 俊平	イケダシュ	西山村の年中行事	西山村総合調査報告書	※※※※	8	68	42		
3	2291	池田 俊平	イケダシュ	西山村の信仰	西山村総合調査報告書	※※※※	8	68	43		
3	2292	池田 俊平	イケダシュ	西山村の俗信	西山村総合調査報告書	※※※※	8	68	44		
3	2293	池田 俊平	イケダシュ	西山村の葬送習俗	西山村総合調査報告書	※※※※	8	68	45		
3	2294	宮井 義雄	ミヤイヨ	日蓮の宗教と専修念仏	桐朋学報 12号	※※※※	8	68	46		
3	2295	高橋 通泰	タカハシミ	国立大附属高校生の生活実態 ー本校生 徒との比較において	お茶の水女子大学附属高等学校 研究紀要第26号	※※※※	8	68	47		
3	2296	小林 敏男	コバヤシト	古代王朝交替説批判(続)	鹿児島短期大学研究紀要 第 36号	1985年10月	8	68	48		
3	2297	月光 善弘	ゲッコウヨ	古志(四)王神の信仰 ー出羽国における 古代神としての	山形女子短期大学紀要第12集	1980年5月	8	68	49		
3	2298	勝守 すみ	カツモリス	後北条氏家臣団の構造(一) ー小田原衆 所領役帳を中心として	群馬大学紀要人文科学篇第7巻 第7号	※※※※	8	68	50		
3	2299	永留 久恵	ナガトメ	矛と祭りー対馬の銅矛遺跡を中心として	森貞次郎博士古稀記念古文化論	1982年4月	8	68	51		
3	2300	大岩 邦	オオイワ	明治初期における女子教育観の一考察 ー成瀬仁蔵著「婦女子の職務」の成立を 中心として	日本女子大学紀要文学部第8号	※※※※	8	68	52		
3	2301	藤原 修	フジワラオ	農耕神去来伝承の構造について ー秋か ら春の農耕神去来伝承を中心として	御影史学論集第7号	1982年9月	8	68	53		